ISEHARA

令和８年度

教育要覧



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

伊勢原市教育委員会

目　　次

第１章　教　育　行　政

１．教育長・委員 ---------- 1
２．第３期教育振興基本計画について ---------- 4
３．組織機構と事務分掌 ---------- 7
４．職員配置表 ---------- 11

第２章　教　育　財　政

１．令和８年度一般会計予算 ---------- 12
２．令和８年度教育委員会予算 ---------- 13
３．令和８年度事業別・所管別当初予算の概要 ---------- 14

第３章　教　育　施　設

１．学校施設の概要 ---------- 19
２．社会教育施設の概要 ---------- 19

第４章　学　校　教　育

１．市内小中学校一覧表 ---------- 22
２．市内県費教職員の年齢構成 ---------- 24
３．市内小中学校紹介 ---------- 25
４．特別支援教育 ---------- 31
５．令和７年度市内中学校卒業者の進路状況 ---------- 32
６．教職員研修 ---------- 33
７．教　育　研　究 ---------- 35
８．教　育　研　修 ---------- 37
９．教　育　相　談 ---------- 39
10．就学支援・通級指導教室 ---------- 43
11．学　校　給　食 ---------- 44
12．学　校　保　健 ---------- 45
13．学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール） ---------- 46

第５章　社　会　教　育

１．社会教育委員・社会教育指導員 ---------- 47
２．生涯学習推進事業 ---------- 47
３．人権社会教育推進事業 ---------- 48
４．文化振興事業 ---------- 49
５．地域学校協働活動推進事業 ---------- 50
６．社会教育関係団体育成 ---------- 51

7．公民館事業報告 ---------- 52
8．公民館利用状況 ---------- 64

第６章　文化財保護

1．文化財保護審議会 ---------- 65
2．文化財保護事業 ---------- 65
3．地域文化財活用推進事業 ---------- 69
4．市内指定文化財一覧 ---------- 71

第７章　図　書　館

1．図書館協議会 ---------- 75
2．サービス概況 ---------- 75

第８章　子ども科学館

1．子ども科学館運営協議会 ---------- 83
2．展　示　事　業 ---------- 83
3．プラネタリウム事業 ---------- 84
4．教育普及活動事業 ---------- 85
5．学校教育支援事業 ---------- 87

第９章　ス　ポ　ー　ツ

1．スポーツ推進審議会 ---------- 89
2．スポーツ推進委員 ---------- 89
3．体力づくり推進事業 ---------- 90
4．スポーツ・レクリエーション活動推進事業 ---------- 93
5．第 55 回伊勢原市総合体育大会開催事業 ---------- 95
6．学校開放事業 ---------- 96
7．市制 55 周年記念第 41 回大山登山マラソン大会開催事業 ---------- 97
8．スポーツ関係団体育成事業 ---------- 97
9．スポーツ施設維持管理事業 ---------- 98

第 10 章　青少年健全育成

1．青少年育成審議会 ---------- 99
2．組織育成事業 ---------- 99
3．青少年指導員 ---------- 100
4．はたちのつどい ---------- 100
5．少年地域体験学習事業 ---------- 100
6．子ども・若者育成支援推進強調月間 ---------- 101
7．青少年活動推進事業 ---------- 101
8．青少年善行表彰 ---------- 103

９．青少年相談室 ---------- 104
10．婚活支援対策事業 ---------- 108
11．児童館運営管理事業 ---------- 109

教育委員会表彰・スポーツ賞表彰

令和７年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者 ---------- 110
令和７年伊勢原市スポーツ賞表彰被表彰者 ---------- 113

役　職　員　名　簿

教育委員会関係役職員名簿 ---------- 118

教　育　の　あ　ゆ　み

１．歴代教育委員会委員 ---------- 127
２．教　育　年　表 ---------- 130

第１章　教　育　行　政

１．教育長・委員



宮村教育長



濱田委員
（教育長職務代理者）



福田委員



桑原委員



長塚委員

職　　名	氏　　名	在　任　期　間（任期満了日まで）
教　育　長	宮　村　進　一	令和７．　４．　１～令和１１．　３．３１
教育長職務代理者	濱　田　光　子	令和４．１０．　１～令和　８．　９．３０
委　　員	福　田　雅　宏	令和３．１０．　１～令和１１．　９．３０
委　　員	桑　原　公　美　子	令和５．１０．　１～令和　９．　９．３０
委　　員	長　塚　繁　昭	令和６．１１．１９～令和１０．１１．１８

※令和８年４月時点

（１）教育委員会議実施経過

◇４月定例会　　**日時：令和７年４月２２日（火）**
場所：第２委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告
［議案］　令和７年度伊勢原市教育委員会点検評価の実施について
学校嘱託医等の任免及び委嘱について
伊勢原市学校運営協議会委員の委嘱について
伊勢原市いじめ問題専門調査会委員の委嘱について
伊勢原市教育支援委員会委員の任免及び委嘱について
伊勢原市社会教育委員の委嘱について

◇５月定例会　　**日時：令和７年５月２７日（火）**
場所：第３委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告
［議案］　伊勢原市教育委員会表彰規程の一部を改正する規程について
令和８年度伊勢原市立小中学校使用教科用図書採択方針の策定について
令和７年度伊勢原市一般会計補正予算（第１号）案について
伊勢原市学校運営協議会委員の委嘱について

◇６月定例会　　**日時：令和７年６月２５日（水）**
場所：第２委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告
［議案］　伊勢原市文化財保護審議会委員の委嘱について
伊勢原市学校運営協議会委員の委嘱について
伊勢原市図書館協議会委員の委嘱について
伊勢原市立子ども科学館運営協議会委員の委嘱について

◇７月定例会　　**日時：令和７年７月２２日（火）**
場所：第２委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告
［議案］　令和８年度伊勢原市立小学校使用教科用図書の採択について
令和８年度伊勢原市立中学校使用教科用図書の採択について
令和８年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について
伊勢原市学校給食運営審議会委員の任免及び委嘱について

◇８月定例会　　**日時：令和７年８月２６日（火）**
場所：第３委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告

◇９月定例会　　**日時：令和７年９月２６日（金）**
場所：第３委員会室

前回議事録の承認　／　教育長職務代理者の指名について　／　教育長報告
［議案］　令和７年度伊勢原市教育委員会点検評価について

◇１０月定例会　　**日時：令和７年１０月２４日（金）**
場所：第２委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告
［議案］　令和８年度伊勢原市公立学校県費負担教職員人事異動方針について

◇１１月定例会　　**日時：令和７年１１月２６日（水）**
場所：第３委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告

◇１２月定例会　　**日時：令和７年１２月１９日（金）**
場所：全員協議会室

前回議事録の承認　／　教育長報告

◇１月定例会　　**日時：令和８年１月２３日（金）**
場所：子ども科学館会議室３

前回議事録の承認　／　教育長報告
［議案］　令和８年度伊勢原市立小学校及び中学校で使用する体育（実技）の教材の承認について
令和７年度伊勢原市一般会計補正予算（第６号）について（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２９条の規定に基づく意見について）
令和７年度３月補正予算（案）について（地方行政の組織及び運営に関する法律第２９条の規定に基づく意見について）
令和７年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者の決定について
校長及び教頭の任免、その他の進退の内申について

◇２月定例会　　**日時：令和８年２月２７日（金）**
場所：第３委員会室

前回議事録の承認
［議案］　伊勢原市立小中学校の望ましい学校規模等に関する基本方針の策定について
伊勢原市第３期教育振興基本計画実施計画の改定について
伊勢原市学校運営協議会規則の一部を改正する規則について
学校嘱託医等の任免及び委嘱について
令和７年度伊勢原市立小中学校教職員ほう賞被ほう賞者の決定について

◇３月定例会　　**日時：令和８年３月２７日（金）**
場所：第３委員会室

前回議事録の承認　／　教育長報告
［議案］　伊勢原市教育委員会事務局及び教育機関の組織等に関する規則の一部を改正する規則について
伊勢原市教育委員会関係職員の種類及び職の設置に関する規則の一部を改正する規則について
伊勢原市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について
伊勢原市立学校職員服務規程の一部改正について
伊勢原市教育委員会事務局職員（課長職以上）の任免について
伊勢原市教育委員会事務局職員（その他職員）の任免について
伊勢原市公立学校県費負担教職員の任免について
令和８年度伊勢原市学校運営協議会委員の委嘱について

（２）教育委員の活動

毎月開催される教育委員会定例会のほか、自主研究会など主体的な教育委員活動に取り組んでいる。

１　総合教育会議

市長は、大綱の策定に関する協議及び教育を行うための諸条件の整備及び重点的に行う施策に関することや、児童生徒等の生命・身体に関する緊急の対応について協議・調整を図るため、総合教育会議を開催する。

・令和７年度伊勢原市総合教育会議
日　時：令和７年１２月１９日（金）　午後１時３０分から
場　所：伊勢原市役所　議会全員協議会室
議　題：「不登校を考える」
（１）欠席が続く子どもやその保護者の「不安」が少しでも和らぐために必要なこと
（２）どの子どもも「元気」「意欲」を培うことのできる「これからの学校」に必要なこと

２．第３期教育振興基本計画について

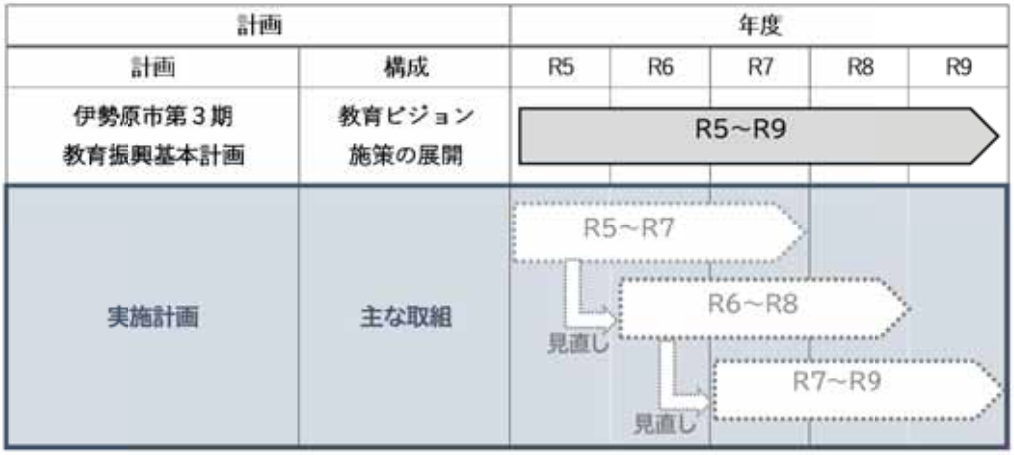
平成１８(2006)年１２月に改正された教育基本法（以下「法」という。）では、法に掲げる教育の目的と理念の実現に向け、国と地方との適切な役割分担及び相互の協力の下、教育行政における国と地方公共団体の責務が明示されました。

法第１７条第１項の規定により国は、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策についての計画を定めるとされ、同条第２項においては、地方公共団体が国の当該計画を参酌し、地域の実情に応じた教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならないことが規定されています。

本市では、法に規定する教育の目的や理念並びに目標を踏まえ、平成２２(2010)年度から平成２９(2017)年度を当初計画期間とする「伊勢原市教育振興基本計画（以下「第１期計画」という。）」及び平成３０(2018)年度から令和４(2022)年度を計画期間とする「伊勢原市第２期教育振興基本計画（以下「第２期計画」という。）」を策定し、取組を進めてまいりました。

こうした中、令和４(2022)年度で第２期計画の計画期間が終了したことから、本市の教育行政を取り巻く環境の変化やこれまでの施策の取組状況、課題等を踏まえ、令和５(2023)年度以降の教育の基本理念やめざす教育の方向性を示すとともに、地域の実情に応じた教育振興のための施策を総合的・計画的に進めるため、令和５(2023)年度から令和９(2027)年度までの５年間を計画期間とする「伊勢原市第３期教育振興基本計画（以下「第３期計画」という。）」を策定しました。

また、第３期計画の策定に伴い、本計画に掲げる施策を着実に遂行するための具体的な取組を定める計画として、３年間を計画期間とする「伊勢原市第３期教育振興基本計画実施計画（以下「実施計画」という。）」を策定しました。実施計画は、年度ごとの予算編成を踏まえた事業展開をもとに見直しを図り、毎年度改訂します。



施策体系

■　目標１　夢と希望を持ち、可能性に挑戦する力の育成

めざす姿	質の高い教育の提供に向けたきめ細かな指導や、一人ひとりの状況に応じた支援により、子どもたちの「生きる力」がはぐくまれています。

施　策			
施策名		施策の取組方針	
1	確かな学力の育成	(1)	幼児教育の充実
		(2)	個別最適な学びの推進
		(3)	社会環境の変化に対応した教育の推進
2	豊かな心の育成	(1)	読書活動の充実
		(2)	豊かな心を養う体験活動及び人権教育の啓発推進
3	健やかな体の育成	(1)	児童生徒の健康づくりと体力向上の促進
		(2)	食育の推進
4	多様なニーズに応じた支援体制の充実	(1)	幼児期のインクルーシブ教育の推進
		(2)	教育相談の充実
		(3)	一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援教育の推進
		(4)	いじめ・不登校対策の充実

■　目標２　児童生徒の成長と学びを支える環境の整備

めざす姿	安全・安心で快適な教育環境が整い、子どもたちが健やかに成長し、学校生活を送っています。

施　策			
施策名		施策の取組方針	
5	持続可能な指導体制の整備	(1)	教職員の人材育成の強化
		(2)	学校における職場環境の整備
6	安全・快適な教育環境の整備	(1)	学校施設の計画的な改修の推進
		(2)	人口減少等の将来を見据えた教育環境の整備
		(3)	児童生徒の安全・衛生対策の推進
7	教育機会の保障と支援	(1)	幼児教育に対する経済的支援の推進
		(2)	入学・就学支援の推進

■　目標３　地域全体で取り組む教育力の向上

めざす姿	学校と地域の多様な連携のもと、子どもたちのふるさと伊勢原への愛着と誇りをはぐくみ、地域全体で家庭教育を支えています。	
施　策		
施策名		施策の取組方針
8	学校と地域の連携・協働の推進	(1)　地域と連携・協働した学校づくりの推進
		(2)　子ども・若者の健全育成と居場所づくりの推進
9	家庭教育支援の推進	(1)　関係機関や地域と連携した家庭教育支援の推進
		(2)　家庭教育に関する学習機会の充実

■　目標４　生涯学び、活躍できる環境整備とスポーツの推進

めざす姿	生涯を通じて学び、学びの成果を生かし活躍できる環境が整い、市民一人ひとりが生きがいを感じて暮らしています。	
施　策		
施策名		施策の取組方針
10	生涯学習活動の推進	(1)　生涯学習を支える環境づくり
		(2)　公民館を拠点にした学習機会の充実
		(3)　図書館・子ども科学館における生涯学習の推進
11	学びを支える社会教育施設の整備	(1)　公民館の計画的な施設改修の推進
		(2)　図書館・子ども科学館の計画的な施設改修の推進
12	文化芸術・スポーツ活動の推進	(1)　文化・芸術活動の推進
		(2)　スポーツ活動の推進

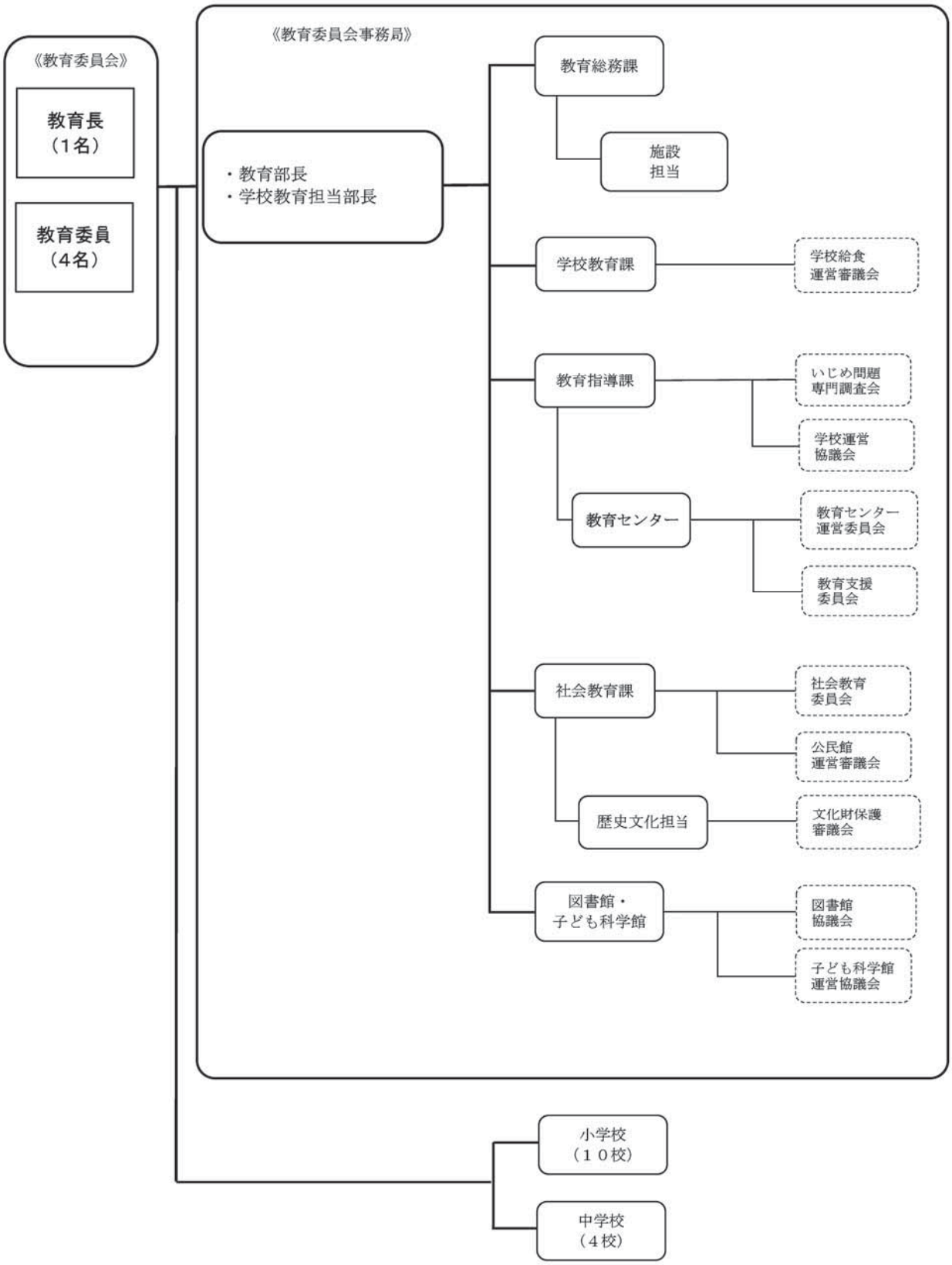
■　目標５　次世代につなぐ、文化財保護の推進

めざす姿	文化財の適正な保存と活用により、その継承が図られ、市民と価値や魅力を共有しながら、まちづくりに生かしています。	
施　策		
施策名		施策の取組方針
13	歴史文化の調査・保存・活用と人材育成	(1)　調査・研究と保存の推進
		(2)　情報発信と活用、人材育成の推進

３．組織機構と事務分掌

（１）教育委員会組織図

（R8.4.1現在）



（2）事務分掌

教育総務課

(1) 教育行政の総合的企画及び調整に関すること。
(2) 教育委員会議に関すること。
(3) 儀式及び表彰に関すること。
(4) 事務局及び教育機関の組織、職制及び事務管理に関すること。
(5) 事務局及び教育機関の職員の人事、福利厚生及び研修（県費負担教職員を除く。）に関すること。
(6) 文書の取扱指導及び統制に関すること。
(7) 教育委員会規則及び教育委員会訓令に関すること。
(8) 行政文書の公開に関すること。
(9) 公印の管理の統括に関すること。
(10) 文書の収受及び発送に関すること。
(11) 教育予算の総括調整に関すること。
(12) 学校管理に係る物品等に関すること。
(13) 教育に関する調査統計に関すること。
(14) 教育財産の総括的管理及び調整に関すること。
(15) 教育財産の取得及び処分の申し出に関すること。
(16) 教育施設の基本計画及び実施計画に関すること。
(17) 教育施設の管理に関すること。
(18) 教育財産の損害保険に関すること。
(19) 人権教育に関すること。
(20) 事務局及び教育機関の職員（県費負担教職員を除く。）の公務災害に関すること。
(21) 教育行政に関する相談に関すること。
(22) 総合教育会議の補助執行に関すること。
(23) 事務局の調整及び連絡に関すること。

学校教育課

(1) 学校教育の総合的企画及び調整に関すること。
(2) 県費負担教職員の任免、服務その他人事に関すること。
(3) 学校の組織編成に関すること。
(4) 通学区域の設定及び変更に関すること。
(5) 児童及び生徒の就学及び転入学に関すること。
(6) 学齢簿の編製、整理及び保管に関すること。
(7) 児童及び生徒の就学援助に関すること。
(8) 教科用図書の取扱いに関すること。
(9) 学校行事その他の承認及び届出に関すること。
(10) 学校教育関係団体の指導育成に関すること。
(11) 義務教育教材の整備に関すること。
(12) 学校医に関すること。
(13) 教職員、児童及び生徒の保健衛生及び福利厚生に関すること。
(14) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。
(15) 学校給食に関すること。
(16) 給食調理員の服務に関すること。
(17) 学校徴収金の徴収管理に関すること。

教育指導課

(1) 教職員の研修に関すること。
(2) 教育課程の編成及び教育研究に関すること。
(3) 学習指導及び学習活動支援に関すること。
(4) 児童・生徒指導に関すること。
(5) 道徳教育及び人権教育に関すること。

(6)　進路指導に関すること。
(7)　安全・健康教育に関すること。
(8)　国際理解教育に関すること。
(9)　情報教育及び教育環境のＩＣＴ化の推進に関すること。
(10) 自然教室、ふれあい・体験活動及び文化教育に関すること。
(11) 学校図書館教育に関すること。
(12) 部活動推進事業に関すること。
(13) 教科用図書の採択に関すること。

教育センター
(1)　教育センターの総合的企画及び管理運営に関すること。
(2)　教育に係る調査研究事業に関すること。
(3)　教科指導法の研修に関すること。
(4)　教育に係る研修講座等の開催に関すること。
(5)　教育相談に関すること。
(6)　教育支援教室に関すること。
(7)　特別支援教育に関すること。
(8)　教育に係る情報収集及び提供に関すること。
(9)　姉妹都市教育交流に関すること。
(10) 地域教育機関等連絡協議会に関すること。
(11) 教育センター運営委員会に関すること。

社会教育課
(1)　社会教育の総合的企画及び調整に関すること。
(2)　公民館の総合的企画及び調整に関すること。
(3)　社会教育委員及び社会教育委員会議に関すること。
(4)　成人教育、家庭教育及び人権教育に関すること。
(5)　生涯学習の支援に関すること。
(6)　文化芸術振興に関すること。
(7)　社会教育関係団体の指導育成に関すること。
(8)　公民館運営審議会及び公民館長に関すること。
(9)　公民館の管理運営に関すること。
(10) 公民館の事業に関すること。
(11) 公民館関係機関との調整連絡に関すること。
(12) 文化財及び市史の総合的企画及び調整に関すること。
(13) 文化財保護審議会に関すること。
(14) 文化財の保護、保存及び活用に関すること。
(15) 文化財の調査及び研究に関すること。
(16) 市史資料の収集及び保管に関すること。

図書館・子ども科学館
(1)　図書館及び子ども科学館の総合的企画及び調整に関すること。
(2)　施設、設備の維持及び管理に関すること。
(3)　教育施設及び関係団体との連絡調整に関すること。
(4)　市内の小学校及び中学校の教育課程に基づく授業への協力及び援助に関すること。
(5)　ボランティアの育成、指導に関すること。
(6)　広報活動に関すること。
(7)　図書館協議会に関すること。
(8)　図書館資料の収集、整理及び保存に関すること。
(9)　図書館資料の閲覧及び貸出に関すること。
(10) 読書案内、資料相談等の情報提供に関すること。
(11) 読書会、研究会、講演会等に関すること。

(12) 他の図書館、学校、公民館等の関係機関との連絡、協力及び図書館資料の相互賃借に関すること。
(13) 子ども科学館運営協議会に関すること。
(14) 子ども科学館入館料及び観覧料に関すること。
(15) 子ども科学館の展示物等に関すること。
(16) 子ども科学館のプラネタリウム等に関すること。
(17) 科学に関する教育普及活動に関すること

４．職員配置表

令和8.4.1現在（単位：人）

課・館名 / 職名		教育総務課	学校教育課	教育指導課	教育センター	社会教育課	図書館・子ども科学館	計
教育長	1							1
教育部長	1							1
学校教育担当部長	1							1
専任参事・参事		1						1
課長・所長 館長・担当課長		1 〈1〉	1	1	1	2	1	7
主幹					1			1
係長		2	3 〈1〉	1 〈1〉	1	3	1 〈1〉	11
副主幹						1	1	2
主査		1	5	3		2		11
指導主事				〈6〉	〈4〉			〈10〉
研修指導主事							1	1
主任主事 主任栄養士			3	2	2			7
主事		2	4			5	2	13
社会教育主事								
（専門員）		1				5	1	7
栄養士			4					4
主事補				1		1	1	3
校務整備員		5 （うち再任用１）						5
給食調理員			20 （うち再任用３）					20
計	3	13	40	8	5	19	8	96

・〈　〉内は兼職者

第２章　教　育　財　政

１．令和８年度一般会計予算

（歳　出）

款	令和８年度 予算額	令和７年度 予算額	比較増減	対前年度 伸び率	構成比 令和 ８年度	構成比 令和 ７年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1.議会費	258,650	265,979	△7,329	△2.8	0.6	0.7
2.総務費	4,736,513	4,791,892	△55,379	△1.2	11.8	12.1
3.民生費	18,534,172	18,054,975	479,197	2.7	46.1	45.8
4.衛生費	3,167,116	3,209,554	△42,438	△1.3	7.9	8.1
5.農林水産業費	443,755	453,754	△9,999	△2.2	1.1	1.2
6.商工費	490,469	468,482	21,987	4.7	1.2	1.2
7.土木費	5,354,567	4,827,876	526,691	10.9	13.3	12.2
8.消防費	1,477,479	1,510,635	△33,156	△2.2	3.7	3.8
9.教育費	3,350,314	3,453,672	△103,358	△3.0	8.3	8.8
10.災害復旧費	600	600	0	0.0	0.0	0.0
11.公債費	2,373,365	2,377,581	△4,216	△0.2	5.9	6.0
12.予備費	30,000	30,000	0	0.0	0.1	0.1
歳出合計	40,217,000	39,445,000	772,000	2.0	100.0	100.0

２．令和８年度教育委員会予算

＜教育費＞

項・目	令和８年度予算額	令和７年度予算額	比較増減	対前年度伸び率	構成比	
					令和８年度	令和７年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 教育総務費	644,020	605,097	38,923	6.4	25.6	23.1
1. 教育委員会費	4,394	4,455	△ 61	△ 1.4	0.2	0.2
2. 事務局費	523,491	483,795	39,696	8.2	20.8	18.5
3. 教育研究指導費	115,398	116,032	△ 634	△ 0.5	4.6	4.4
4. 人権教育推進事業費	737	815	△ 78	△ 9.6	0.0	0.0
2. 小学校費	875,505	860,110	15,395	1.8	34.9	32.9
1. 学校管理費	563,536	628,169	△ 64,633	△ 10.3	22.4	24.0
2. 教育振興費	311,969	231,941	80,028	34.5	12.4	8.9
3. 中学校費	541,443	534,533	6,910	1.3	21.6	20.4
1. 学校管理費	377,234	408,682	△ 31,448	△ 7.7	15.0	15.6
2. 教育振興費	164,209	125,851	38,358	30.5	6.5	4.8
4. 社会教育費	450,649	614,685	△ 164,036	△ 26.7	17.9	23.5
1. 社会教育総務費	29,540	22,350	7,190	32.2	1.2	0.9
2. 公民館費	164,891	161,904	2,987	1.8	6.6	6.2
4. 図書館子ども科学館費	256,218	430,431	△ 174,213	△ 40.5	10.2	16.5
合　　計	2,511,617	2,614,425	△ 102,808	△ 3.9	100.0	100.0

３．令和８年度事業別・所管別当初予算の概要

〔教 育 総 務 課〕

※（ ）内は昨年度予算額

事業名	予算額	事業内容
教育委員会費	千円 4,394 (4,455)	①　教育委員報酬 ②　教育委員費用弁償 ③　教育委員会表彰 ④　教育委員会交際費
事務局費	476 (13,695)	①　事務局運営費 ②　市立小中学校在り方検討事業
人権教育推進費	312 (312)	①　人権教育研修会の開催 ②　人権・同和教育研究大会等への参加 ③　人権啓発資料の購入
学校管理費 〈小学校〉	298,937 (381,813)	①　学校運営事務費 ②　学校施設維持管理費 ③　学校校舎等改修事業費
学校管理費 〈中学校〉	162,447 (231,300)	①　学校運営事務費 ②　学校施設維持管理費 ③　学校校舎等改修事業費
合計	466,566 (631,575)	

〔学 校 教 育 課〕

事業名	予算額	事業内容
事務局費	千円 517,125 (463,620)	①　事務局事務費 ②　教職員福利厚生費補助金 ③　学校災害見舞金 ④　学校徴収金管理事業費
教育研究指導費	2,974 (2,816)	①　校長会等への交付金分担金 ②　教育委員会嘱託医報償費 ③　伊勢原市学校保健会交付金
学校管理費 〈小学校〉	259,451 (241,295)	①　小学校教科等事務費 ②　学校嘱託医等報酬 ③　児童の健康診断及び精密検査 ④　就学時の健康診断 ⑤　教職員の健康診断 ⑥　学校給食の推進 ⑦　通学路安全推進
教育振興費 〈小学校〉	37,976 (52,590)	①　義務教育教材の購入 ②　理科教育等教材の購入 ③　教育推進の事業 ④　特別支援学級の運営 ⑤　就学援助
学校管理費 〈中学校〉	212,008 (174,638)	①　中学校教科等事務費 ②　学校嘱託医等報酬 ③　生徒の健康診断及び精密検査 ④　教職員の健康診断 ⑤　学校給食の推進
教育振興費 〈中学校〉	47,299 (42,546)	①　義務教育教材の購入 ②　理科教育等教材の購入 ③　教育推進の事業 ④　特別支援学級の運営 ⑤　就学援助
合計	1,076,833 (977,505)	

〔教 育 指 導 課〕

事 業 名	予 算 額	事 業 内 容
事務局事務費	千円 5,890 (6,480)	① 各種研究会等への職員参加 ② 定時制・通信制教育振興会の事業支援 ③ 伊勢原市読書感想文コンクールの開催 ④ 学校勤務職員の健康診断 ⑤ 法務相談業務委託（スクールロイヤー）
教育研究指導費	685 (698)	① 各種研修会の開催 ② 学校教育指導協力者災害補償保険 ③ 市内中学校生徒代表交流会推進事業
教育研究調査費	782 (753)	① 教育指定研究 ② 中学校生徒指導進路指導研究研修事業
移動教室推進事業費	1,624 (2,632)	① 移動教室推進事業 ・図書館・子ども科学館における校外学習
国際教育推進事業費	40,175 (39,390)	① 外国語教育推進事業 ・外国語指導助手の派遣 ② 日本語指導等協力者派遣事業 ・日本語指導等協力者の派遣
特色ある教育推進事業費	1,680 (1,680)	① 外国語活動の充実 ② 自然体験や伝統文化を生かした教育活動の推進
創意ある学校づくり推進事業費	7,246 (7,159)	① 学校、家庭、地域の連携による「地域とともにある学校づくり」の推進 ② 「総合的な学習の時間」の学習指導 ③ 自然や人や物とふれあう教育の推進 ④ 伝統や文化等、学校の実態に応じた創意ある教育活動の推進
人権教育推進事業費	297 (375)	① 教職員に対する人権研修 ② 人権教育推進校指定研究事業
学校図書館整備事業費	7,927 (7,805)	① 学校図書館整備員の配置 ② 学校図書館用図書の購入
情報教育推進事業費	240,656 (128,007)	① 情報教育の推進 ② 小中学校教育用コンピュータの整備 ③ 小中学校教職員校務用コンピュータの整備
文化教育推進事業費	6,269 (6,556)	① 小学校演劇鑑賞会 ② 小学校音楽鑑賞会推進事業 ③ 中学校演劇発表会推進事業 ④ 中学校音楽会推進事業
学習活動支援事業費	51,466 (47,917)	① 小学校少人数学級に係る非常勤講師の配置 ② 小学校教科担当制に係る非常勤講師の配置 ③ 小中学校指導補助員の配置 ④ 夜間中学推進事業
部活動推進事業費	8,236 (8,022)	① 部活動振興事業 ② 部活動指導協力者の派遣 ③ 中学校関東・全国大会生徒派遣事業 ④ 中学校体育連盟運営事業
合 計	372,933 (257,474)	

〔教 育 指 導 課　教 育 セ ン タ ー〕

事 業 名	予 算 額	事 業 内 容
教育研究指導費	千円 1,557 (1,579)	① 小学校児童野外活動・校外学習推進事業 ② 中学校文化行事推進事業 ③ 特別支援教育推進事業

教育研究調査費	905 (896)	① 小中学校教育研究会活動補助事業 ② 小中学校教育研究会推進事業
教育研究事業費	2,541 (3,679)	① 教科指導法研修講座の開催 ② 教育課題研修講座の開催 ③ 夏季自己啓発研修会の開催 ④ 指定課題別調査研究活動 ⑤ 自主課題別調査研究活動 ⑥ 副読本の作成
特別支援教育推進事業費	852 (4,014)	① 適切な就学支援の実施 ② 学習環境の整備
教育支援教室事業費	4,908 (4,728)	① 教育支援教室の管理・運営
教育センター運営事務費	5,616 (5,506)	① 教育センター管理・運営 ② ＩＣＴ支援
教育相談事業費	42,259 (40,502)	① 来所・電話・訪問による教育相談の実施 ② スクールカウンセラーによる教育相談の実施 ③ 学校訪問教育相談研修会等の開催 ④ ハートフルフレンド（ボランティア）派遣 ⑤ スクールソーシャルワーカー等による学校支援の実施
不登校対策強化事業費	1,594 (－)	① 学校・フリースクール等連携協議会の運営 ② 不登校相談会の実施 ③ 保護者向けリーフレットの作成 ④ わくわく学び舎創造研究事業
特別支援教育環境整備費	83,745 (71,749)	① 小中学校特別支援学級介助員の配置
通級指導教室推進事業費	531 (405)	① 通級指導教室推進事業
合　　計	144,508 (133,058)	

〔社会教育課〕

事業名	予算額	事業内容
生涯学習推進事業費	千円 116 (116)	① 社会教育等賛助・支援 ② 市民大学講座の開催（市民協働事業）
文化振興事業費	1,302 (1,723)	① いせはら市展の開催 ② 伊勢原市民文化祭の開催 ③ 伊勢原美術協会展の開催 ④ 伊勢原市民音楽会の開催
社会教育関係団体補助金	411 (509)	① 社会教育関係団体の育成
人権社会教育推進事業費	128 (128)	① 人権セミナーや子ども映画会などの開催
地域学校協働活動推進事業費	1,859 (1,271)	① 地域学校協働活動の推進
その他	2,548 (2,514)	① 社会教育委員（12人）、社会教育指導員（1人） ② 社会教育一般事務費
公民館活動事業費	1,332 (1,387)	① 公民館講座の開催 ② 公民館まつりの開催 ③ 家庭教育講演会の開催

公民館維持管理費	148,378 (148,024)	①　中央公民館の施設管理 ②　地区公民館の施設管理
公民館一般事務費	15.181 (12,493)	①　公民館館長（6人） ②　公民館一般事務
合　　計	171,255 (168,165)	

〔社会教育課　歴史文化担当〕

事業名	予算額	事業内容
文化財保護審議会運営費	千円 105 (88)	①　文化財保護審議会の開催 ②　文化財の指定・登録・解除・保存・活用に関する専門的・技術的事項について審議する諮問機関
文化財調査研究費	12,970 (7,868)	①　文化財の調査研究 ②　埋蔵文化財発掘調査 ③　所有資料及び出土資料の整理・保存
文化財一般事務費	67 (67)	①　事務局運営費
文化財管理施設整備・運営事業費	4,965 (4,352)	①　（仮）郷土資料館の運営・維持管理 ②　文化財保存室の運営・維持管理 ③　文化財保管施設賃借 ④　文化財保存室の（仮）郷土資料館への機能移転
文化財保存・修理事業費	1,132 (1,072)	①　市指定文化財保存修理・管理等補助 ②　出土金属製品保存処理
文化財活用・情報発信事業費	656 (670)	①　文化財関連団体事業費補助 ②　市ホームページの運営・管理
地域文化財活用推進事業費	3,409 (2,100)	①　伊勢原市文化財保存活用地域計画の周知
合　　計	23,304 (16,217)	

〔図書館・子ども科学館〕

事業名	予算額	事業内容
図書館・子ども科学館維持管理費	千円 96,269 (94,741)	①　図書館・子ども科学館施設、設備の維持管理等
図書館・子ども科学館施設長寿命化事業費	2,832 (185,251)	①　図書館・子ども科学館施設長寿命化改修等
図書館運営事業費	117,247 (109,940)	①　資料購入 ②　図書館電算システム及び周辺機器等リース ③　図書館貸出等業務委託等 ④　図書館協議会
電子図書館運営事業費	2,046 (2,695)	①　電子図書館システム ②　電子図書館コンテンツ ③　館内閲覧用データベース等
子ども科学館事務費	20,312 (20,460)	①　運営事務費 ②　子ども科学館受付案内業務委託等 ③　子ども科学館運営協議会

教育普及活動費	368 (368)	①　科学実験教室、科学工作教室の開催 ②　移動教室の開催 ③　自由研究相談室の開催
展示室運営事業費	5,133 (4,983)	①　サイエンスショーの開催 ②　展示物の保守点検委託 ③　展示室内のコンピュータ機器のリース等
プラネタリウム運営事業費	12,011 (11,993)	①　クーデの日、天文学習会の開催 ②　プラネタリウム等番組案内の作成 ③　プラネタリウム・天体観測機器の保守点検委託 ④　デジタル投影システム・投影番組リース等
合　　計	256,218 (430,431)	

第３章　教　育　施　設



桜台小学校２期校舎

1．学校施設の概要

学校		敷地面積	建物								プール	開校記念日
			校舎					屋内運動場				
			鉄筋	鉄骨	木造	計	非木造保有率	鉄筋	鉄骨	計		
		㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	%	㎡	㎡	㎡	㎡	
小学校	伊勢原	12,299	5,678	120		5,798	100.0	831		831	325	M 6. 4.17
	大山	11,953	1,645	61		1,706	100.0		854	854	325	M 6. 5.12
	高部屋	16,580	4,894	45		4,939	100.0		937	937	325	M35.5.19
	比々多	13,117	5,415	113		5,528	100.0		935	935	325	M 6. 7.17
	成瀬	17,809	5,988	147		6,135	100.0		914	914	359	M12.5.20
	大田	13,571	5,094	151		5,245	100.0		934	934	325	M 5. 3.10
	桜台	23,514	6,711	105	73	6,889	98.9	1,430		1,430	325	S44. 1.21
	緑台	19,848	4,075	32		4,107	100.0		849	849	325	S53. 4.10
	竹園	19,148	4,400	36		4,436	100.0	833		833	325	S53. 4.10
	石田	26,052	8,980	26		9,006	100.0	1,399		1,399	359	H11. 5.15
	計	173,891	52,880	765	73	53,718	99.8	4,493	5,423	9,916	3,318	
中学校	山王	28,066	6,513	231	58	6,802	99.1		1,495	1,495	325	S37. 1. 8
	成瀬	34,310	8,030	100	60	8,190	99.3		1,419	1,419	325	S22. 3. 3
	伊勢原	31,141	8,273	364		8,637	100.0	1,293		1,293	325	S50. 4.22
	中沢	26,963	6,581			6,581	100.0		1,081	1,081	325	S57. 4.10
	計	120,480	29,397	695	118	30,210	99.6	1,293	3,995	5,288	1,300	

2．社会教育施設の概要

（1）公民館

館名	所在地(電話)	建設年月	開館年月	施設		その他収容人数等
				敷地	建物面積	
中央公民館	東大竹 1-21-1 93-7500	平成 3年10月	平成 3年10月	㎡ 1,417	鉄筋4階(1部鉄骨) 地下1階 3,496 ㎡	展示ホール　３５０人 レクリエーション室　２３０人 美術工芸室　３７人 会議室Ａ　１００人 会議室Ｂ　５４人 和室・茶室・図書資料室ほか
大山　〃	大山 303-1 93-5708	昭和 53年3月	昭和 50年4月	411	鉄筋2階 416 ㎡	集会室　１８人　学習室　１８人 和室　２４人　講義室　１１０人 図書資料室
高部屋　〃	西富岡 1143-1 94-3857	昭和 57年3月	昭和 50年4月	1,698	鉄筋2階 729 ㎡	集会室　３７人　学習室　１８人 和室　３３人　講義室　１３０人 料理実習室・美術工芸室　ほか
比々多　〃	坪ノ内 307 92-6961	昭和 56年3月	昭和 50年4月	1,784	鉄筋2階 624 ㎡	集会室　１８人　学習室　３６人 和室　３６人　講義室　１００人 図書資料室
成瀬　〃	高森 1840-2 95-1096	昭和 55年3月	昭和 29年12月	1,203	鉄筋2階 726 ㎡	集会室　４８人　学習室　２０人 和室　２５人　講義室　１３０人 図書資料室
大田　〃	下谷 1474-1 95-4375	平成 13年2月	昭和 50年4月	1,539	鉄筋2階 710 ㎡	集会室　７２人　調理室　１６人 教養娯楽室　４８人 和室　１６人　学習室　２０人 地区活動室　１６人
伊勢原南〃	東大竹 854 92-1210	昭和 59年3月	昭和 59年4月	1,735	鉄筋2階 757 ㎡	集会室　４２人　学習室　１８人 和室　４８人　講義室　１８０人 サークル室　１０人　図書資料室

※休館日：月曜、祝日、年末年始。ただし中央公民館は最終以外の月曜日を開館、大田公民館は第１、３月曜を開館します。

※大田公民館はH31.4.1に旧大田ふれあいセンターの施設に機能を移管

（2）体育施設

施設名	所在地	開設年月日	施設規模	使用料
武道館	伊勢原 3-17-30	昭和 61 年 3 月 1 日	延床面積 1,108.62 ㎡	
			剣道場 2 面 325.01 ㎡	1 面 1 時間 200 円
			柔道場 1 面(128 畳) 211.41 ㎡	1 面 1 時間 200 円
			会議室 58.52 ㎡	1 室 1 時間 100 円
中沢中学校夜間照明設備	下糟屋 231-1	昭和 60 年 8 月 24 日	グラウンド面積 12,360 ㎡	1 時間 2,000 円
石田小学校夜間照明設備	石田 1168-1	平成 11 年 6 月 1 日	グラウンド面積 11,000 ㎡	1 時間 2,000 円
こどもスポーツ広場	神戸 120	平成元年 7 月 1 日	グラウンド面積 10,000 ㎡	無料
大田すこやかスポーツ広場	下谷 1475-1	平成 2 年 7 月 21 日	グラウンド面積 8,738 ㎡	無料
上満寺多目的スポーツ広場	神戸 8-1	平成 28 年 4 月 1 日	グラウンド面積 4,200 ㎡	1 時間 100 円
行政センター体育館・弓道場	田中 316－1	平成 7 年 4 月 12 日	体育館 体育室面積 768.4 ㎡	全面 1 時間 600 円 半面 1 時間 300 円
			弓道場面積 43.06 ㎡ 的場面積 26.29 ㎡	全面 1 時間 300 円

※休館日　武道館、行政センタースポーツ施設は月曜日（ただし、月曜日が祝日の場合は開館）、年末年始。

（3）図書館・子ども科学館

所在地・電話	開設年月	施設	
		敷地	建物面積
田中７６ 図書館 92-3500 子ども科学館 92-3600	平成 元年 4 月	3,889 ㎡	鉄筋（一部鉄骨）コンクリート造 地下２階　地上４階 ペントハウス２階 8,036 ㎡

※休館日　月曜（祝日は除く）、第一水曜、祝日の翌日（祝日の翌日が土、日、月の場合は火曜）、資料特別整理期間（図書館）・展示物総合点検日（子ども科学館）、年末年始。

（4）青少年健全育成施設

①児童遊園・青少年広場

No.	施設名	所在地	開設年月日	敷地面積
1	笠窪児童遊園	笠窪 503～505	昭和 41. 2	1,236 ㎡
2	白根 〃	白根 426	41.12	222
3	大原 〃	桜台 1-31-5	41.12	873
4	沼目 〃	沼目 2-3-28	45.10	413
5	高森 〃	高森 523	47. 3	330
6	大田青少年広場	沼目 6-1488-1	54. 4	1,995.26
7	千津 〃	東大竹 280-1	59.10	2,338.75
8	殿村 〃	板戸 172	61.10	1,820

②児童館

No.	施　設　名	所在地	開設年月日	敷地面積	建物の構造	延面積
1	善　波児童館	善波 738	昭和　38. 3	844 ㎡	木造平屋建	177.21 ㎡
2	三ノ宮　〃	三ノ宮 888-1	42. 3	496	〃	161.98
3	大　原　〃	桜台 1-31-5	44. 3	1,144	〃	280.72
4	沼　目　〃	沼目 2-3-28	44.12	813	〃	173.26
5	中　央　〃	伊勢原 1-5-12	47. 3	273	木造２階建	171.41
6	高　森　〃	高森 523	47. 3	342	木造平屋建	168.48
7	下　谷　〃	下谷 561	47.12	489	〃	163.60
8	つきみの　〃	沼目 4-24-1	49. 2	648	〃	163.60
9	七五三引　〃	上粕屋 790-イ	51. 3	472	〃	163.60
10	子　易　〃	子易 369	56. 4	389	木造２階建	153.35
11	板　戸　〃	板戸 831-9	平成　5. 3	374	〃	254.56

※休館日　　火曜、国民の祝日、年末年始。
※藤野児童館は、令和８年３月末をもって用途廃止し、地元自治会へ譲渡。

第４章　学　校　教　育



中学校食育授業

１．市内小中学校一覧表

（　）内の数字は前年度との比較

小学校　　（令和８年５月１日現在）

校　名	所在地	児童数（人）	学級数	県費教職員数（人）					市費教職員数（人）			
				校長・教諭	養護教諭	栄養教諭等	学校事務職員	計	校務整備員	栄養士	給食調理員	計
伊勢原	伊勢原 4-1-1	544 (△13)	28 (1)	37 (1)	1	1	2	41 (1)	※1 2	0	※3 0	2
大　山	大山 209	44 (△5)	6	9	1	0	1	11	1	1	※3 0	2
高部屋	西富岡 1090-1	340 (△13)	18	25 (△1)	1	0	1	27 (△1)	※1 2	1	※3 0	3
比々多	神戸 521-1	545 (△13)	26 (1)	36 (1)	1	1	2 (1)	40 (2)	※1 2	0	3	5
成　瀬	高森 1481-3	768 (△22)	33 (△1)	44 (△2)	2	1	2	49 (△2)	※1 2	0	3	5
大　田	下谷 1471-1	372 (1)	17 (1)	24 (1)	1	0	1	26 (1)	1	1	3	5
桜　台	桜台 4-16-1	644 (3)	29 (△1)	45 (2)	1	1	2	49 (2)	※1 2	0	※3 0	2
緑　台	高森 482	297 (△14)	17	23 (1)	1	0	1	25 (1)	※1 2	1	※4 3	6
竹　園	岡崎 6611-1	329 (△14)	18 (△1)	24 (△2)	1	0 (△1)	1	26 (△3)	※1 2	1 (1)	3	6 (1)
石　田	石田 1168-1	450 (△27)	20 (△2)	30 (△1)	1	※2 1	2	34 (△1)	※1 2	0	3	5
合　計		4,333 (△117)	212 (△2)	297	11	5 (△1)	15 (1)	328	18	5 (1)	18	41 (1)

※１　会計年度任用職員等２名での交替勤務
※２　学校栄養職員配置
※３　調理業務委託校
※４　再任用職員（１名）を含む

中学校　　（令和８年５月１日現在）

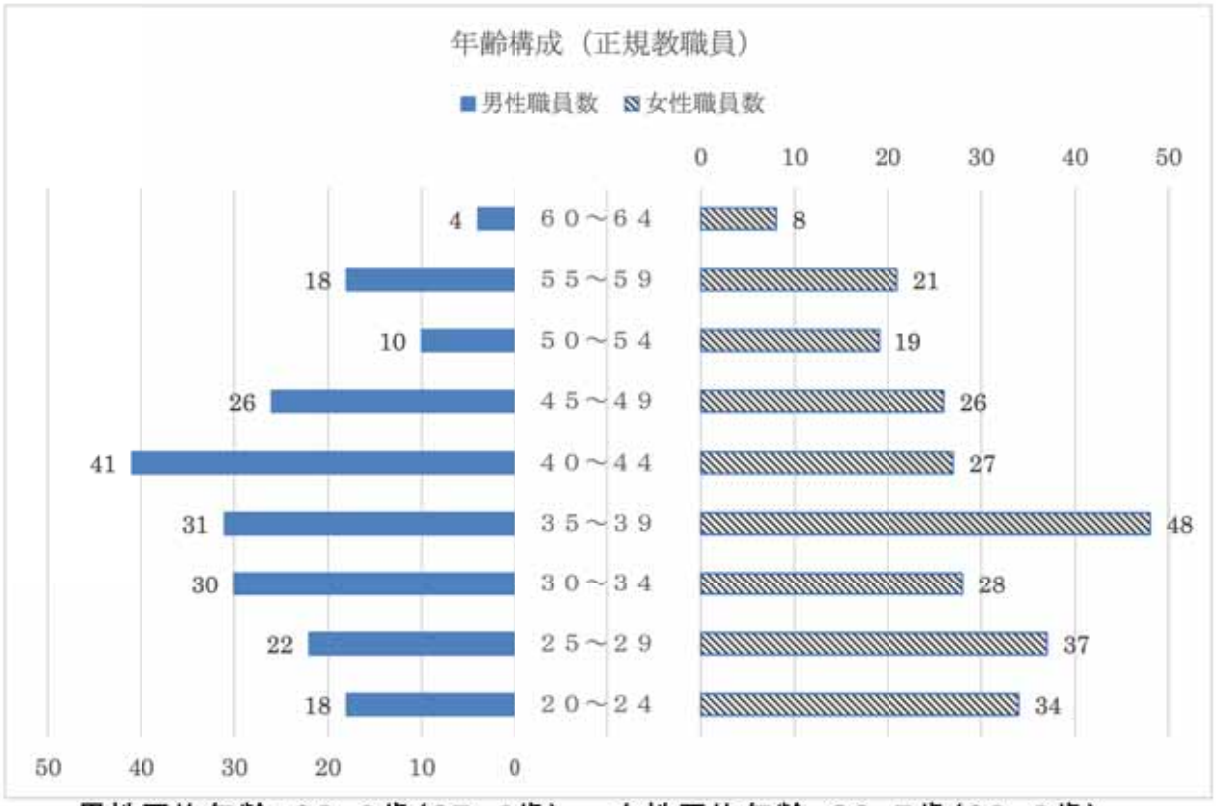
校　名	所在地	生徒数（人）	学級数	県費教職員数（人）					市費教職員数（人）			
				校長・教諭	養護教諭	栄養教諭等	学校事務職員	計	校務整備員	栄養士	給食調理員	計
山　王	上粕屋 804-2	518 (10)	21 (2)	39 (1)	1	0	2	42 (1)	1	0	0	1
成　瀬	高森 2-22-1	739 (28)	28 (3)	48 (4)	1	0	2	51 (4)	1	0	0	1
伊勢原	桜台 4-2-1	731 (△14)	27 (2)	51 (4)	2	0	2	55 (4)	1	0	0	1
中　沢	下糟屋 231-1	300 (△28)	13 (△1)	26	1	0	2	29	1	0	0	1
合　計		2,288 (△4)	89 (6)	164 (9)	5	0	8	177 (9)	4	0	0	4

小・中学校合計　　（令和８年５月１日現在）

児童・生徒数（人）	学級数	県費教職員数（人）					市費教職員数（人）			
		校長・教諭	養護教諭	栄養教諭等	学校事務職員	計	校務整備員	栄養士	給食調理員	計
6,621 (△121)	301 (4)	461 (9)	16	5 (△1)	23 (1)	505 (9)	22	5 (1)	18	45 (1)

２．市内県費教職員の年齢構成

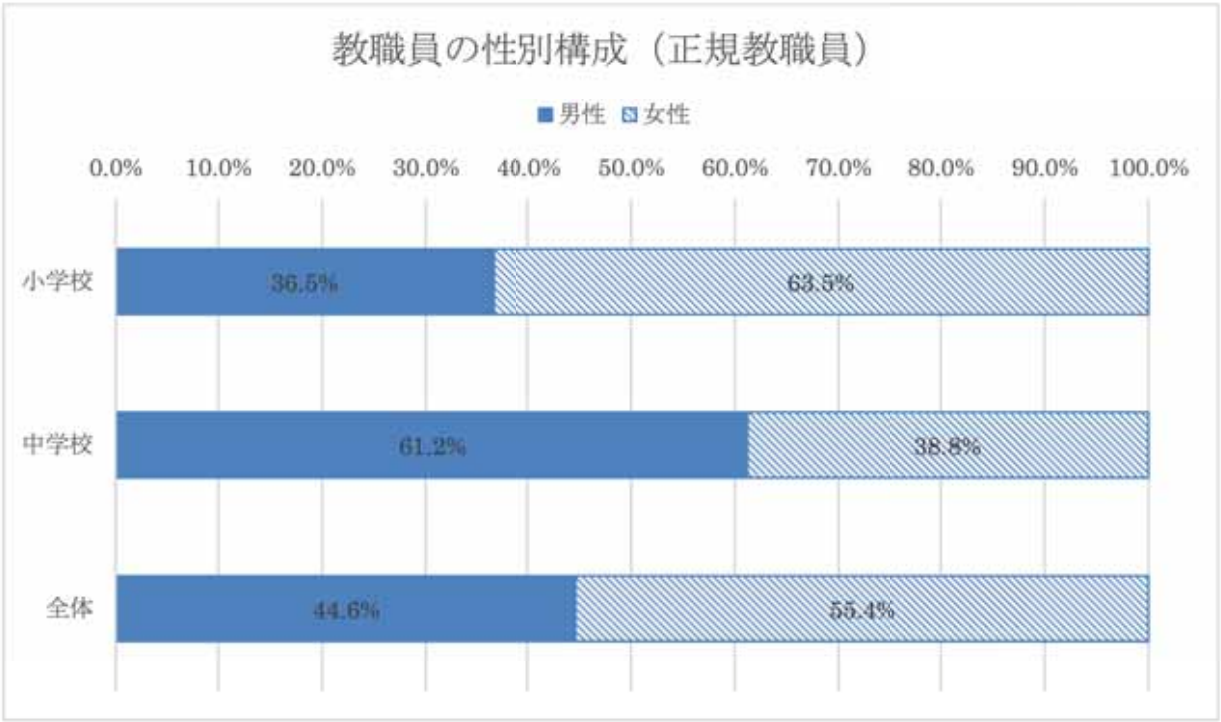
（令和８年４月１日現在）



男性平均年齢　36．9歳（37．9歳）　女性平均年齢　36．7歳（38．0歳）
全体平均年齢　36．8歳（38．0歳）

※（　）は昨年度の平均年齢

《教職員の性別構成》対象者：正規教職員



3．市内小中学校紹介

小 学 校　※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関連教育法令に基づいています。

（令和８年４月１日現在）

学校	教　育　目　標	研　究　主　題
伊勢原小学校	学校教育目標　自己肯定感と主体性の育成 育てたい児童像 【自己肯定感】自分を好きになろう　自分を大切にしよう 同じくらい周りの人を大切にしよう 【主　体　性】自分で考え行動しよう	◎研究テーマ 「児童の自己肯定感と主体性の育成」 ・各学年の児童の実態に応じた研究教科の設定。 ・児童が自己肯定感と主体性の高まりを実感できる指導。 ・児童だけではなく、教職員の自己肯定感も高める。
大山小学校	学校目標「笑顔咲く大山小学校」 学校教育目標「創り手となる子の育成」 ○考える力 ・自分ごととして課題をとらえ、よりよく解決しようとする子 ○思いやる心 ・人の気持ちによりそう子 ○挑戦する意欲 ・困難に向き合い行動する子	◎研究テーマ 「試行錯誤しながら自らの力で成長する子の育成」 ～友達や地域の人とのつながりを通して自己調整力の充実をめざす～
高部屋小学校	【学校教育目標】 「やさしく　かしこく　たくましく ベストをつくす高部屋っ子」 ～豊かな心で豊かな学びを創造する～ 【目指す児童の姿】 ○自分の考えや思いを表現できる子 ○お互いの良さを認め合い高め合う子 ○状況に応じて判断し生活できる子	◎研究テーマ 「児童が思いや考えをもち、 対話を通して主体的に解決しようとする授業づくり」 ～問いの質を高め、深い学びへつなげるための教師の働きかけ～ 既習や経験を基に考えた予想とのずれや、児童が何とかして自分達で解決したいと思うような場面を意図的に作り出すことで、問いが児童にとって必要感のあるものになるように工夫する。さらに、問題解決のための見通しを持たせる工夫を行うことで、児童が主体的に学習に向かうことができる授業をめざして実践を行っていく。
比々多小学校	＜比々多地区教育目標＞ 比々多プライド（比々多地区を誇りに思い、よりよくしようとする　ひびた人）　～あいを育む地域～ ＜比々多小学校教育目標＞ 「やさしく　かしこく　たくましく」 こころ元気 ○自他のよさを知り、前向きに生きようとする子 ○周囲の人や環境に優しくし、感謝の気持ちをもって生活する子 あたま元気 ○人の話に耳を傾け、よく考え、正しく判断して、生き生きと表現する子 からだ元気 ○自他の健康や安全に関心をもち、落ち着いて活動する子	◎研究テーマ 「学びに向かう子の育成」 ○サブテーマ 「非認知能力　～自己理解と他者理解を深める～」 本校では、どの子も参加できる授業、どの子も輝くような授業を目指し、児童の主体性を育むことを目指す。学習課題や身の回りの出来事を自分の事としてとらえ、話し合い考えを深めるようにする。 そのために、非認知能力の育成を通し子どもたちが自分を正しく価値づけできるよう学習面からもサポートできる学校づくりに取り組んでいく。
成瀬小学校	＜教育理念＞ １．信頼される学校づくり　２．豊かな人間関係づくり ３．基礎・基本の確実な定着　４．教育力・指導力・授業力の向上 ＜学校教育目標＞ ○(知) よく考える子　　〈かしこく〉 ・話をしっかり聴き、気持ちや考えを表現できる子 ・自分の良さを知り、自分らしく生きる子 ○(徳) 思いやりのある子〈やさしく〉 ・友だちを思いやり、勇気をもって正しい行動がとれる子 ・友だちと仲良く、はげましあう子 ○(体) たくましい子　　〈げんきよく〉 ・いきいきと元気に活動し、自ら健康増進に努める子 ・きちんとした生活習慣で過ごせる子 ○児童会スローガン ㋮かよく㋹ーるをまもって㋦いちょうできる成瀬小学校	◎研究の柱 「子どもにとっても、教職員にとっても、成瀬小学校を『行きたい！』と思える場に。」 今年度から2030年度までの期間で始まった「学校・地域ドキドキわくわくプロジェクト」にあたって、５月現在では本校の今後の研究の柱が定まっている。今年度は成瀬小学校の強みや課題を教職員全体で考え、2027年度から４年間の学校研究でどのような研究をしていくかを熟議し、定めていく１年になる。 また、次年度からの研究の方向性を定めるために、教員の児童理解や地域理解の深まり、授業力向上や新学習指導要領の理解を謀るための研鑽の場を設けていきたい。さらに、その場限りの研究ではなく全ての教育活動につながるよう、日々「学校教職員としての研究」という視点を全教職員でもちながらコミュニケーションを大切にし、子どもにとっても教職員にとっても、成瀬小学校を「行きたい」と思える場にしていきたい。

小学校

	校　章	校　舎　全　景
伊勢原小学校		
大山小学校		
高部屋小学校		
比々多小学校		
成瀬小学校		

学校	教　育　目　標	研　究　主　題
大田小学校	教育基本法・学校教育法等などを踏まえ、これまでの学校教育の実践や蓄積を生かし、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成することを目指すとともに、児童の実態に即して、知・徳・体の調和のとれた、健康で心豊かな児童の育成に努め、「生きる力」を育む。 1　よく考える子（知） 2　思いやりのある子（徳） 3　たくましい子（体）	◎研究テーマ 「自ら学び、基礎・基本を身につける子どもの育成」 ～個別最適な学びを軸にした、教員の指導力向上を目指して～ 自由進度学習やＩＣＴ活用等のこれまでの研究成果を意識しながら、基礎学力向上や基本的な生活習慣の充実の取り組みを実践する。
桜台小学校	【学校教育目標】 ○　すすんで学ぼう ○　心をたくさん動かそう ○　いのちを大切にしよう ○　優しさを育てよう 【めざす児童像】 しなやかで柔軟な創造力・対応力を持ち、 心身ともにたくましく、 心ゆたかで思いやりのある児童	◎研究テーマ 「だれもが自分らしく、安心して学びに向かうことができる学校づくり」 ・インクルーシブ教育の視点で、一人一人が自分らしく、安心して様々な学校生活での学びに向かえるように、授業づくり、環境づくり、仲間づくりの部会ごとに研究を進める。 ・次期学習指導要領や不登校についても学びを深める。 ・教職員間で学校づくりについて熟議し、組織として学び合う教師集団を目指す。
緑台小学校	「やさしく　かしこく　たくましく」 「自ら気付き、考え、行動する子」 1　やさしく（徳） ・温かい気持ちをもち　笑顔あふれる子・・・心づくり 2　かしこく（知） ・知的好奇心をもち　探究する子　・・・学びづくり 3　たくましく（体） ・責任をもち　進んで働く子　・・・体づくり	◎研究テーマ 「自ら気付き、考え、行動する子の育成を目指して」 ～身近なざいを起点にした協働的な学びを通して～ 緑台小学校の材（財）を生かした教育活動を通して、研究主題である＜育てたい子ども像「自ら考え行動する子」＞にせまるため、生活科・総合を中心に研究を進める。
竹園小学校	「かしこく　やさしく　たくましく」 ～みんながすごしやすい学校を　みんなでつくろう～ ＜かしこく＞自主・自発的に学びに向かう子 ＜やさしく＞思いやりのある子 ＜たくましく＞心も体も元気な子	◎研究テーマ 違いを認め合いながら共に学び合える子をめざして ・多様な学びを支える環境を整える。 ・実践を通した研究成果を共有する。 ・指導方法についての情報を発信し、教員の授業力の向上を図る。 ＜研究の具体的視点＞ ・多様な学び方で、一人一人が自分の方法で伝え合う力を育てる授業の工夫。 ・多様な表現手段で感じたことを伝えられる場の設定。 ・自分に合った方法で問題を解決する力を身につける指導。 ・一人一人が自分なりのめあてをもって運動に親しむことができる授業の工夫。
石田小学校	自己肯定感と主体性の育成 ◆めざす児童像 【自己肯定感】　自分を好きになろう 自分のよさを大切にしよう それと同じくらい周りの人を大切にしよう 【主　体　性】　自分で考え行動しよう ◆指導の重点　具体的な取組 【知】　付けたい力の明確化：単元目標を児童と共有 学び合い：自分の考えをもち表現する　友だちの考えをきく　異なる考えを受け入れる 【徳】　よいところの伝え合い、多様性の認め合い 他者との関わり（あいさつ　そうじ　プラス言葉の励行） 【体】　体力向上：体育科、休み時間の活用	◎研究テーマ 自分の思いをもち、伝え合える子の育成を目指して ～児童が見通しをもち意欲的に取り組む学習と 意見を言いやすい雰囲気づくりを中心に～ ◆児童が見通しをもち意欲的に取り組む学習の中で、伝える力と聞く力の向上を図る。 多様な意見が出せる、自分事として捉えられる、話したくなる・聞きたくなる、心をゆさぶられる等の課題を設定できるようにする。 ◆意見を言いやすい雰囲気を作り、受け止めてくれる安心感の中で、伝え合う力の向上を図る。 共感的に聞く態度、自分が大切にされている安心感、心地よい人間関係、多様な考えを受け入れる雰囲気が作れるようにする。

小学校

	校　章	校　舎　全　景
大田小学校		
桜台小学校		
緑台小学校		
竹園小学校		
石田小学校		

中 学 校　※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関連教育法令に基づいています。

（令和８年４月１日現在）

学校	教　育　目　標	研　究　主　題
山王中学校	たくましく生きる力を育てよう 目指す生徒の姿 １　生命の尊さを知り、健康増進に努める生徒 ２　学問の大切さを知り、勉学に勤しむ生徒 ３　自他の立場を考え、互いに思いあう生徒 ４　自主的精神に満ち、実践力のある生徒 ５　郷土を愛し、中学生としての自覚と責任感のある生徒	◎研究テーマ 主体的・対話的で深い学びの実践 ～ＩＣＴの効果的な利活用～ 教育課程全般において、自ら考え、判断し、行動できる生徒を育成するために、全職員で取り組み、研究を深める。 生徒の実態把握を丁寧に行い、育成すべき生徒像を全職員で共有しつつ、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、授業の工夫・改善（ＩＣＴの利用）を柱に実践し、研究主題の実現を目指す。
成瀬中学校	知性を高め健康を養い、共に励まし合いながら、将来の進路に向かって優しくたくましく生きる生徒の育成に努める。 １　夢や希望を持ち創造力豊かな生徒 ２　健康でねばり強く思いやりのある生徒 ３　正しい判断力を持ち自主的に社会参加を目指す生徒	◎研究テーマ 自らの命を大切にし、生き方を切り拓くことのできる生徒の育成 ～「自己有用感」と「受援力」を身につけよう！～
伊勢原中学校	地域の実情や生徒の実態をふまえ、平和な社会の形成者として、人間性豊かな生徒の育成に努める。 １　生命の尊さを知り、心身共に健康な生徒 ２　お互いの立場を考え、思いやりのある生徒 ３　知性を磨き、創造力豊かな生徒 ４　主体的に、たくましく生きる生徒	◎研究テーマ 伊中に夢中 ～誰もが安心して過ごせる居場所を目指して～
中沢中学校	自ら学ぶ力を育む ・自ら学習する意欲、自ら考え判断する力 ・基礎・基本の確実な定着 共に生きる力を育む ・思いやりの心、自他の個性の尊重（人権の尊重）と寛容 ・社会貢献の精神、自立心と自己責任、一人一人の存在感と集団としての連帯感 豊かな心を育む ・豊かな感性（はてなをとらえる感性、美しいものに感動する心） ・コミュニケーション能力（聴く、読む、自己を表現する） ・心身の健康	◎研究テーマ 「生徒理解とチーム支援」 ～学校や生徒の強みを活かした指導・支援の工夫～ 生徒の自己肯定感や自己有用感を高め、自ら考え判断し、行動できる生徒の育成を目指し、個々の生徒理解と効果的な指導・支援の工夫・改善を学校全体で実践する。

中学校

	校　章	校　舎　全　景
山王中学校		
成瀬中学校		
伊勢原中学校		
中沢中学校		

4．特別支援教育

特別支援学級設置校

学校名	種別	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
伊勢原小学校	知的	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	□
	肢体												
	病弱	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	弱視	○	○										
	情緒	○	◎	◎	□	□	□	□	□	□	□	□	□
大山小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	情緒	○	○	○	○	○							
高部屋小学校	知的	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体					○	○	○	○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	◎	○	◎	◎	□	□	□	□	□
比々多小学校	知的	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○								
	病弱								○	○	○	○	○
	情緒	○	◎	○	○	◎	◎	□	□	□	□	□	□
成瀬小学校	知的	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	□	□	□
	肢体	○	○	○	○	○							
	病弱	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
	難聴									○	○	○	○
	情緒	○	○	○	◎	◎	□	□	□	□	□	□	□
大田小学校	知的	◎	◎	◎	◎	◎	□	□	◎	◎	◎	◎	◎
	病弱		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	弱視					○	○	○	○	○	○		
	情緒	◎	◎	◎	◎	◎	◎	□	◎	◎	◎	◎	◎
桜台小学校	知的	◎	◎	◎	○	◎	◎	□	□	□	□	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○						
	ことば	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	まなび	◎	◎	◎	□	□	□	□	□	□	□	□	□
	病弱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	情緒	◎	◎	◎	◎	◎	◎	□	□	□	□	□	□
緑台小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	◎
	肢体						○	○	○	○	○	○	
	情緒	○	○	○	◎	◎	◎	◎	□	◎	□	□	□
竹園小学校	知的	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○
	肢体											○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	◎	◎	□	□	□	□
石田小学校	知的	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○				
	病弱					○	○	○	○	○	○		○
	情緒	○	○	○	○	◎	◎	□	□	□	□	□	□
山王中学校	知的	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	肢体					○	○	○				○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
成瀬中学校	知的	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	○	◎	◎	◎
	肢体						○	○	○	○	○	○	○
	病弱						○	○		○		○	○
	情緒	○	○	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	□	◎
伊勢原中学校	知的	○	○	◎	◎	◎	◎	□	□	□	□	□	□
	肢体		○	○	○	○							
	病弱						○	○	○		○	○	○
	弱視				○	○						○	○
	情緒	○		○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎
中沢中学校	知的		○	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○						
	病弱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
	弱視			○	○	○							
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	○

〈種 別〉　知的:知的障害学級　肢体:肢体不自由学級　病弱:病弱・身体虚弱学級　弱視:弱視学級　難聴:難聴学級
情緒:自閉症・情緒障害学級　ことば:通級指導教室(ことばの教室)　まなび:通級指導教室(まなびの教室)

〈学級数〉　○:1学級　◎:2学級　□:3学級以上

令和7年　5月　1日 現在

令和７年度特別支援学校就学状況（小中学部計）

学校名	児童生徒数		
	R6	R7	R7 － R6
伊勢原支援学校	21	29	8
平塚支援学校	9	9	0
平塚ろう学校	4	4	0
秦野支援学校	1	1	0
横浜南支援学校	0	0	0
平塚盲学校	1	1	0
湘南支援学校	0	0	0
合計	36	44	8

５．令和７年度市内中学校卒業者の進路状況

（令和８年５月１日実施　進路状況調査による）

（単位：人）

進学者数	就職者数	その他	卒業生徒数
749（△31）	2（1）	4（2）	755（△28）

（　）内は、R5年度との増減数値

進学者の状況

区分		人数			公立・私立計(人)			割合(%)		
		R6	R7	R7-R6	R6	R7	R7-R6	R6	R7	R7-R6
全日制高等学校	公立	515	503	△12	701	673	△28	89.5	89.1	△0.4
	私立	186	170	△16						
定時制高等学校	公立	9	6	△3	9	6	△3	1.1	0.8	△0.3
	私立	0	0	0						
通信制高等学校	公立	6	23	17	45	51	6	5.7	6.8	1.1
	私立	39	28	△11						
高等専門学校		3	2	△1				0.3	0.3	0
特別支援学校（高等部）		19	17	△2				2.4	2.3	△0.1
専修学校各種学校等		3	0	△3				0.3	0.0	△0.3

※卒業生の新年度における進学者数

※割合：卒業生徒数全体に対する各区分ごとの進学率。

６．教職員研修

（教育指導課）

（令和７年度実績）

事業名	回	対象	事業内容
学校経営研修会	2	校長・教頭	学校経営・運営上の諸課題への実践的な対応策について研究協議等を行う
教務担当教員連絡会兼全国学力・学習状況調査研究会	1	該当教員	教職員研修や全国学力・学習状況調査の活用等について情報交換及び協議等を行う
教務担当教員研修会	1	該当教員	創意ある教育課程の編成について研究協議等を行う
全国人権・同和教育研究大会（大阪）	1	該当教員	全国人権・同和教育研究大会に参加し、全国的な状況を把握するとともに人権教育への認識を深める
教育課題別研究会（三重）	1	該当教員	人権教育の教育課題別研究会に参加し、識見を広め、指導の在り方について理解を深める（旧全人教分野別研究会）
人権教育研修会及び報告会	2	該当教員	人権教育についての理解を深め、指導力の向上に資する
道徳教育推進連絡会	1	該当教員	道徳教育についての研修を通して、各校における道徳教育の推進を図る
情報教育推進連絡会	2	該当教員	教員のＩＣＴを活用した指導力の向上および情報モラル等についての意識を高める
学校における食育推進連絡会及び研修会	2	該当教員	食育に関する指導の在り方等の研修を通して各校における食育の推進を図る
新規採用教員研修会（第３回は学習指導訪問）	3	新規採用教員	新規採用教員として伊勢原市の教育、教師の心得・服務等について理解し、資質向上を図る
２年次教員研修会（第３回は学習指導訪問）	3	採用２年次教員	付けたい力を明確にした授業づくり① 学習活動及び学習評価の工夫
３年次教員研修会	1	採用３年次教員	付けたい力を明確にした授業づくり② 単元構成と評価計画の工夫
４年次教員研修会	2	採用４年次教員	豊かな人間性を育てるための道徳教育 道徳の時間の授業づくり
５年次教員研修会	2	採用５年次教員	質の高い授業づくり 自身についての振り返りと今後の課題の明確化
１０年次教員研修会	2	採用10年次教員	９年間を見通した指導の実践 異校種での１日研修
外国語教育推進連絡協議会	1	該当教員	ＡＬＴを活用した指導や小中学校の連携、英語専科教員との連携等による外国語教育の推進
児童生徒指導研修会	1	該当教員	今日的な諸問題の防止・解決のために研修を行う
養護教諭研修会	1	養護教諭	児童生徒理解や関係諸機関との連携のとり方について研修を深める
教育テーマ別研修会	1	該当教員	コミュニティ・スクールについての研修会を実施し、理解を深める
外国につながりのある児童生徒への指導等研修会	1	該当教員	日本語指導や支援、特別な教育課程、国際理解教育等に関する研修

指導補助員研修会	2	指導補助員	指導補助員の服務・勤務内容等を研修する
校内研究推進連絡会	1	該当教員	校内研究の充実を図るため、研究を推進する上での課題等について情報交換及び協議を行う
スクールロイヤー研修会	1	校長・教頭	未然防止に向けた専門家の助言・指導による教職員の危機管理能力の向上を図る

【教育課程等研究指定校】

（令和８年４月１日）

年　次	学校名	研究主題名	委託年度
２年次	大山小学校	「主体的に考え行動し、試行錯誤しながら自らの力で成長する子の育成」	令和７年～９年度
	竹園小学校	「違いを認め合いながら共に学び合える子を目指して」	令和７年～９年度
３年次	高部屋小学校	「児童が思いや考えをもち、対話を通して主体的に解決しようとする授業づくり」 ～問いの質を高め、深い学びへつなげるための教師の働きかけ～	令和６年～８年度
	山王中学校	主体的・対話的で深い学びの実践 ～ＩＣＴの効果的な利活用～	令和６年～８年度

7．教育研究

（教育センター）

（令和７年度実績）

（1）指定課題別調査研究

今日的課題や将来を見据えた課題、地域の特性を活かした素材の調査研究を進め、その成果を全職員と共有し、教育活動の質の向上に資する。

部　会　名	調　査　研　究　内　容
架け橋プログラムに関する研究部会	幼保小のそれぞれの取組を理解し、小学校教育の充実を推進するための体制作りについて、講師招聘や幼稚園訪問等をし、現状の共有を行った。幼保小のなめらかな接続について検討した。（新規）
教育課程に関する研究部会（家庭生活）	家庭の中で、児童生徒が家族といかに関わり、どのような意識を持っているのかを調査するため、家庭生活に関するアンケートを実施・分析したことを冊子にまとめ、その内容を研究発表会で報告した。（令和４～７年度）
社会科副読本の活用に関する研究部会	社会科副読本「いせはら」「いせはらのむかし」の有効な活用について研究を行った。環境対策課と連携したカーボンニュートラルについての協議や冊子のデジタル化を進めた。（継続）
伊勢原の自然に関する研究部会	小学校１年生に配付している小学校生活科・理科副読本「いせはらのしょくぶつ」改訂版の有効な活用についての研究を進めた。また、有害な植物についてのリーフレット作成を進めた。（継続）
情報教育に関する研究部会	ギガスクール構想における一人一台端末を活用するにあたり、生成ＡＩ技術がどのように関わるかについての研究を行った。（継続）
小中９年間を見通した算数・数学科の教育課程に関する研究部会	算数と数学の学習内容のつながりを理解し、どんなことを意識して指導したらよいかについて協議した。研修会への参加や授業の参観を通じて、小学校から中学校へのなめらかな接続について検討した。（新規）

（2）自主課題別調査研究の奨励

小中学校教職員を対象とし、自主的な教育課題について研究活動をすすめ、自己研鑽と相互交流を６部会に対して奨励した。

（3）地域教育機関等連絡協議会

市内の幼稚園・認定こども園・保育所・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などの担当者が集まり、伊勢原市内の幼児・児童生徒の情報交換や各教育機関等の連携と、それらに関わる職員、幼児・児童生徒の交流を目的に年４回開催した。

◆第１回　全体会・ブロック別協議会　６月２日〔月〕午後４時～午後５時　市役所２ＣＤ会議室

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
幼稚園･認定こども園･保育園	大山保育園 高部屋愛育保育園 比々多保育園 伊勢原山王幼稚園	林台保育園 伊勢原ふたば保育園 成瀬幼稚園 中央マドカ幼稚園 東海大学付属本田記念幼稚園 なるせ保育園	伊勢原愛児園 大原こども園 大原第２保育園 伊勢原こばと保育所 伊勢原ひかり幼稚園 伊勢原みのり幼稚園 伊勢原立正幼稚園	ベルガーデン保育園 リスブラン保育園 伊勢原幼稚園 伊勢原白百合幼稚園 伊勢原八雲幼稚園
小・中・高・特別支援学校	大山小学校 高部屋小学校 比々多小学校 山王中学校 伊勢原高等学校	成瀬小学校 緑台小学校 石田小学校 成瀬中学校 伊勢原支援学校 向上高等学校	大田小学校 桜台小学校 竹園小学校 伊勢原中学校 自修館中等教育学校	伊勢原小学校 中沢中学校 伊志田高等学校
市役所	保育・幼稚園課　教育指導課　教育センター			

◆第２回　教育センター研究発表会との同時開催
８月２１日（木）　午後１時３０分～午後４時３０分　会場　市民文化会館小ホール

◆第３回　ブロック別　担当者会
Ａブロック　１１月１２日（水）　会場　伊勢原高等学校
Ｂブロック　１１月　５日（水）　会場　林台保育園
Ｃブロック　１１月１４日（金）　会場　自修館中等教育学校
Ｄブロック　１１月２０日（木）　会場　伊勢原八雲幼稚園

◆第４回　全体協議会活動報告
１月３０日（金）　午後４時～午後５時　市役所２ＣＤ会議室
・本年度のまとめと次年度に向けての報告を行った。

（４）小中学校教育研究会の運営助成

創意ある教育活動の推進及び当面の教育課題に対応していくため、小中学校教職員の自己研鑽を奨励するとともに、全教職員が携わる各種研究会の活動を助成した。

また、児童生徒の自然体験の充実や文化活動の振興を図り、豊かな情操と集団生活の基礎づくりに資するため、補助・交付事業を行った。

（５）研究発表会

伊勢原市教育センター研究発表会　８月２１日（木）　会場　市民文化会館小ホール
第１部　研究発表会　午後１時４０分～午後２時３５分
（１）　研究発表
①　指定課題別調査研究（教育課程に関する研究部会）
②　自主課題別調査研究（チームＭ）
（２）　指導講評　伊勢原市教育委員会　学校教育担当部長　今井　仁吾

第２部　記念講演　午後２時５０分～午後４時２０分
演題　「幼児教育・保育から小学校へ、小学校から中学校そして高校へ」
講師　白梅学園大学　名誉教授　無藤　隆　氏

８．教育研修

（教育センター）

（令和７年度実績）

（１）姉妹都市（ラミラダ市）教育視察研修

○教育視察受入　　なし

○教育視察派遣　　平成２９年度にて終了

（２）夏季自己啓発研修会

○令和７年度に教職１９年、２０年経験者になる教職員の企画運営による２日間の研修会

	内容・演題	講師・講座趣旨内容等	受講者数
8月5日（火）	講話Ⅰ　教育長講話	伊勢原市教育委員会教育長　宮村　進一	18 運営委員
	講座１「日常に活かせる呼吸法とヨガ」	講師　理学療法士 安藤　実花　氏 内容　呼吸法を実践的に学び、いつでもどこでも簡単にできるヨガのポーズと組み合わせることで、心身のバランスを整え、ストレスを軽減し、集中力を高める方法について学ぶ。	29
	協議	これから学校に求められることと自分の役割について	18 運営委員
	講座２「速くなる！かけっこ指導」	講師　特定非営利活動法人　日本ランニング振興機構 専任職員　高野　香織　氏 内容　速く走るための効果的な指導法について学ぶ。また、運動会や体育の授業で実践できる練習法について学ぶ。	22
8月6日（水）	講座３「チョークアートde夏の芸術タイム～頭のリフレッシュは笑顔の源～」	講師　LABORATORY by momi-no-ki CHALK ART 代表 MCAチョークアート講師・フェイスペインター 杉下　友美 氏 内容　チョークアートを通して、集中し夢中になることで心のリフレッシュを図る。また、実際に表現活動をすることで、そのあたたかさや良さを知るとともに、普段使っているチョークの新たな魅力を発見し、今後の学習活動にいかす。	29
	講話Ⅱ　市長講話	伊勢原市長　萩原 鉄也	18 運営委員
	講話Ⅲ　中堅教員としての役割と期待される姿～不祥事防止の観点から～	学校教育担当部長　　今井　仁吾 学校教育課人事係長　齊藤　勝彦 不祥事に係る現状や事例等を学び、職場の中核を担う立場として、管理職を補佐し、どのような職場作りを行っていくかを考える。	18 運営委員
	報告書作成	各自報告書作成	18 運営委員

（3）学校別教育課題研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	開催校（会場）	受講者数	内訳		
							会場校	他校	保護者等
学校別教育課題研修講座	メンタルトレーニングから非認知能力の育成について学ぼう	スポーツメンタルトレーナー 渡辺　智典　氏	10月3日(金)	15:25 ～ 17:00	比々多小学校	33	32	0	1
	伊勢原　大山の歴史 ～プラタモリ撮影秘話～	大山阿夫利神社 権祢宜　目黒　久仁彦　氏	1月28日(水)	15:00 ～ 17:00	大山小学校	10	7	2	1
	問いの質を高め、深い学びへつなげるための教師の働きかけ	横浜国立大学 名誉教授　高木　展郎　氏	1月28日(水)	15:30 ～ 17:00	高部屋小学校	28	23	3	2
	「主体的に学習に取り組む態度」の指導と評価	横浜国立大学教育学部 附属横浜中学校 教諭　柳屋　亮　氏	2月9日(月)	15:00 ～ 17:00	成瀬中学校	46	45	0	1
	「包括的性教育」アップデート ～家庭と学校で育む"生きる力"～	伊勢原協同病院 助産師　櫻井　芙紗　氏	2月17日(火)	15:00 ～ 17:00	成瀬小学校	42	41	0	1
	保護者への適切な対応　「初期対応」	学校リスクマネジメント推進機構 上級コンサルタント　鈴木　彰典　氏	2月18日(水)	15:00 ～ 17:00	伊勢原小学校	36	34	1	1
	ICT利活用の事例	湘南工科大学 准教授　尾崎　誠　氏	3月4日(水)	15:00 ～ 17:00	山王中学校	39	38	0	1

（4）教科指導法研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	会場	受講者数
算数・数学科指導法 研修講座	9年間の系統性を見通した算数科・数学科の学習指導	横浜国立大学 教授　両角　達男　氏	7月29日(火)	14:00 ～ 16:00	伊勢原市役所 3A会議室	16
国語科指導法研修講座	UDを踏まえWhich型の質問を効果的に使用した国語の授業	共愛学園前橋国際大学 准教授 日本授業UD学会　理事長 桂　聖　氏	8月19日(火)	13:30 ～ 15:00	Zoomによるオンライン開催	16
外国語・外国語活動 研修講座	小学校外国語科・外国語活動における効果的な指導方法と学習評価	上智大学短期大学部　英語科 教授　狩野　晶子　氏	7月25日(金)	9:00 ～ 12:00	伊勢原市役所 3A会議室	14
理科指導法研修講座	顕微鏡の使い方　基礎編と応用編	大田小学校 教諭　髙橋　達也　氏	7月29日(火)	9:30 ～ 11:30	大田小学校	14

（5）教育課題研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	会場	受講者数
図画工作・美術研修講座	造形遊びと鑑賞について	神奈川県立総合教育センター 指導主事　永野　美穂　氏	8月19日(火)	9:30 ～ 11:30	伊勢原市役所 3A会議室	16
ICT活用研修講座	生成AIの利用の実態について	株式会社　教育ネット 講師　古賀　大吉　氏	8月1日(金)	14:00 ～ 16:00	伊勢原中学校 視聴覚室	21
学習指導スキル向上 研修講座	指導技術と子どものつまずきを読み解く力について	元石田小学校 校長 元子ども科学館 館長 牧　番　氏	7月28日(月)	10:00 ～ 12:00	伊勢原市役所 3A会議室	4
特別支援教育研修会	特別支援教育について理解を深める	伊勢原市教育センター 支援教育コーディネーター 深澤　しのぶ	8月27日(水)	14:00 ～ 16:00	伊勢原市役所 3A会議室	22
学習指導スキル向上 研修講座	指導技術と子どものつまずきを読み解く力について	元石田小学校 校長 元子ども科学館 館長 牧　番　氏	12月25日(木)	10:00 ～ 12:00	子ども科学館 工作室	8

９．教育相談

（教育センター）

（令和７年度実績）

（１）教育相談件数

＜主訴別（延べ回数）：令和7年4月～令和8年3月＞

主な内容＼学年	未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度
		1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校	0	1	58	78	44	172	65	89	270	327	7	1	1,112	1,365
登校しぶり	0	65	7	42	31	80	71	42	32	148	0	0	518	460
情緒的不適応行動	0	1	8	0	0	8	1	1	2	1	0	0	22	84
発達に関すること	0	18	15	32	37	94	25	32	100	12	0	0	365	371
友人関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
家庭教育	0	0	0	0	5	0	0	0	0	27	0	0	32	22
学習・進路	0	0	4	1	0	0	0	0	59	0	0	0	64	53
学校への不満	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	31	10
身体・健康	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	1	0	4	0	1	0	0	0	6	21
総計	0	85	92	153	118	354	197	164	464	515	7	1	2,150	2,391

＜主訴別（事例数）：令和7年4月～令和8年3月＞

主な内容＼学年	未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度
		1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校	0	1	2	2	1	6	4	5	12	10	3	1	47	66
登校しぶり	0	5	1	3	8	6	5	3	4	7	0	0	42	28
情緒的不適応行動	0	1	2	0	0	2	1	1	1	1	0	0	9	8
発達に関すること	0	7	4	6	5	7	5	5	7	1	0	0	47	52
友人関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
家庭教育	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3	5
学習・進路	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	8
学校への不満	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
身体・健康	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	3
総計	0	14	10	12	16	21	17	14	26	21	3	1	155	175

（２）学校訪問教育相談研修会

講座名	講師	日	時間	会場
学校訪問教育相談	東海大学 精神科医 髙橋有記氏	6月5日(木)	15:30 ～ 17:00	山王中学校
	川崎こころのケアセンター長 稲富正治氏	6月10日(火)	15:30 ～ 17:00	成瀬中学校
	東海大学 精神科医 髙橋有記氏	7月24日(木)	15:30 ～ 17:00	比々多小学校
	東海大学 教授 中島香澄氏	8月28日(木)	10:00 ～ 11:30	伊勢原小学校
	東海大学 精神科医 髙橋有記氏	9月22日(月)	15:30 ～ 17:00	大田小学校
	明星大学 教授 福田憲明氏	9月24日(水)	15:30 ～ 17:00	緑台小学校
	東海大学 精神科医 髙橋有記氏	11月18日(火)	15:30 ～ 17:00	成瀬小学校

（３）小学校スクールカウンセラーによる教育相談（市教育相談員を配置）

小学校スクールカウンセラー活動状況（相談延べ回数）＜主訴別：令和7年4月～令和8年3月＞　（　）内は事例数

学年 / 主な内容	小学校														合計	
	1		2		3		4		5		6		他			
不登校	7	(2)	6	(1)	3	(2)	14	(6)	16	(6)	19	(7)	0		65	(24)
登校渋り	121	(24)	36	(10)	30	(9)	64	(16)	53	(12)	28	(6)	0		332	(77)
いじめ	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	0		1	(1)
情緒的不適応行動	48	(15)	28	(12)	53	(11)	82	(17)	13	(6)	5	(3)	0		229	(64)
児童虐待	9	(2)	8	(3)	4	(2)	4	(2)	6	(2)	0	(0)	0		31	(11)
性的な被害	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(1)	0	(0)	0	(0)	0		4	(1)
友人関係	74	(25)	62	(27)	72	(30)	60	(20)	69	(17)	38	(17)	0		375	(136)
貧困	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)
ヤングケアラー	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)
非行	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)
家庭環境	39	(12)	21	(12)	25	(10)	22	(11)	15	(8)	29	(7)	0		151	(60)
親子関係	49	(12)	26	(10)	27	(6)	18	(11)	16	(7)	5	(2)	0		141	(48)
きょうだい関係	8	(2)	0	(0)	0	(0)	2	(2)	0	(0)	1	(1)	0		11	(5)
教職員との関係	7	(3)	7	(2)	5	(2)	21	(9)	6	(5)	32	(10)	0		78	(31)
心身の健康・保健	20	(7)	43	(9)	46	(13)	31	(15)	61	(15)	27	(15)	0		228	(74)
自己性格	98	(32)	67	(22)	54	(21)	55	(14)	29	(12)	62	(14)	0		365	(115)
性的マイノリティ	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)
学習・進路	244	(76)	206	(52)	113	(37)	130	(32)	69	(28)	28	(11)	0		790	(236)
発達に関すること	187	(37)	101	(22)	150	(16)	116	(22)	48	(11)	56	(15)	0		658	(123)
その他	10	(5)	4	(4)	10	(7)	5	(4)	6	(4)	6	(5)	27		41	(29)
合計	921	(254)	615	(186)	592	(166)	628	(182)	407	(133)	337	(114)	27		3,527	(1035)

★ケース会やいじめ防止対策委員会等の会議に参加し、チーム学校の一員として支援に参画：88 回

★安心できる環境づくりや予防的関わりを目的に、昼休み等に児童が自由に出入りできるオープンスペースを実施：185 回

（４）中学校スクールカウンセラーによる教育相談（県「スクールカウンセラー等配置活用事業」による）

県スクールカウンセラー活動状況（相談延べ回数）　＜令和7年4月～令和8年3月＞（県報告フォーマットより抜粋）

学年等 / 内容分類		①不登校	②いじめ問題	③暴力行為	④児童虐待	⑤性的な被害	⑥友人関係	⑦貧困の問題	⑧ヤングケアラー	⑨非行・不良行為	⑩家庭環境（④,⑦,⑧を除く）	⑪教職員との関係	⑫心身の健康・保健	⑬性的マイノリティ	⑭学業・進路	⑮発達障害等	⑯その他の内容	合計
小学生	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	1年	8	2	0	0	0	9	0	0	0	5	0	18	6	5	8	65	126
	2年	86	2	0	15	0	1	0	0	0	17	0	35	0	1	7	1	165
	3年	101	0	0	4	0	6	0	0	0	13	2	4	0	9	23	0	162
保護者		51	0	0	5	0	2	0	0	1	29	0	36	0	8	40	4	176
教職員		357	11	0	43	0	30	0	0	5	114	5	130	6	32	111	26	870
計		603	15	0	67	0	48	0	0	6	178	7	223	12	55	189	96	1,499

（５）県スクールソーシャルワーカーによる活動（県「スクールソーシャルワーカー活用事業」による）

学校配置延べ日数＜令和7年4月～令和8年3月＞

校種	中学区４校合計
中学校	70

県SSW活動状況・継続対応事例数＜課題別：令和7年4月～令和8年3月＞

支援状況 / 主な内容	(a)問題が解決	(b)支援中であるが好転	(c)支援中	(d)その他	合計
①不登校	0	5	6	0	11
②いじめ	0	0	0	0	0
③暴力行為	0	0	0	0	0
④児童虐待	0	0	1	0	1
⑤友人関係や教職員等との関係の問題（②を除く）	0	0	0	0	0
⑥非行・不良行為（③を除く）	0	0	0	0	0
⑦家庭環境の問題	0	1	5	0	6
⑧ヤングケアラー	0	1	0	0	1
⑨心身の健康・保健に関する問題	0	2	3	0	5
⑩発達障害等に関する問題	0	1	3	0	4
⑪貧困の問題（⑦を除く）	0	0	1	0	1
⑫学業・進路	0	2	0	0	2
⑬その他	0	1	0	0	1
合計	0	13	19	0	32

＊1つの事例に対し、抱える課題(主な内容)が複数ある場合でも、主課題のみでカウント

県SSW活動状況（延べ回数）＜支援内容別：令和7年4月～令和8年3月＞（県報告フォーマットより抜粋）

支援内容		回数
家庭支援	家庭訪問	17
関係機関連携	学校との打合せ・相談等	625
	教育支援センター(適応指導教室)	6
	教育センターでの打合せ・相談	14
	その他関係機関	122
ケース会議	ケース会議参加	42
合計		826

（６）市スクールソーシャルワーカーによる活動

市SSW活動状況（延べ回数）＜課題別：令和7年4月～令和8年3月＞

学年 / 主な内容	小学校						中学校			他	合計	うち継続支援対象者数
	1	2	3	4	5	6	1	2	3			
①不登校	29	52	103	268	222	181	163	55	2	0	1,075	20
②いじめ	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	6	0
③暴力行為	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0
④児童虐待	18	7	3	9	23	2	0	0	0	0	62	2
⑤友人・教職員等との問題（②を除く）	13	15	5	26	23	8	2	0	1	0	93	0
⑥非行・不良行為（③を除く）	3	0	1	11	0	11	0	0	1	0	27	0
⑦家庭環境の問題	57	58	51	127	128	62	62	8	9	4	566	7
⑧ヤングケアラー	0	6	0	2	0	0	0	0	0	0	8	0
⑨心身の健康・保健に関する問題	2	10	93	13	233	24	24	17	18	5	439	5
⑩発達障害等に関する問題	55	9	36	44	5	21	1	0	0	0	171	1
⑪貧困の問題（⑦を除く）	20	0	1	0	0	2	3	0	0	1	27	1
⑫学業・進路	44	37	15	32	62	62	1	5	7	1	266	2
⑬その他	0	0	0	0	4	0	14	0	0	3	21	0
合計	243	194	309	534	702	375	270	85	38	14	2,764	38

＊1つの事例に対し、抱える課題(主な内容)が複数ある場合でも、主課題のみでカウント

＊令和5年度より、教育センターとして受理をしている継続支援対象に限らず、相談・支援対象となったすべての児童生徒対応数（延べ回数）を計上

市SSW活動状況（延べ回数）＜支援内容別：令和7年4月～令和8年3月＞

支援内容		回数
家庭支援	家庭訪問	219
	家庭との電話や手紙等のやり取り	248
	本人・保護者等来所(面談)	65
	学校、関係機関での本人・保護者対応	387
学校・関係機関連携	学校との打合せ・相談等	570
	学校との電話や手紙等のやり取り	369
	関係機関との相談・情報共有等	843
	ケース会議参加	63
合計		2,764

（7）支援教育コーディネーターによる活動

支援教育Coへの相談内容(延べ回数)＜令和7年4月～令和8年3月＞　丸数字は課題内容別参照

機関	相談内容													合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
小学校	68	2	0	2	2	1	13	0	4	158	0	66	39	355
中学校	234	0	0	7	13	19	40	0	53	46	0	14	32	458
関係機関	50	1	0	3	4	1	26	0	9	85	0	26	5	210
合計	352	3	0	12	19	21	79	0	66	289	0	106	76	1,023

支援教育Co活動状況（定期・要請学校訪問を含む活動延べ回数）＜相談者・方法別：令和7年4月～令和8年3月＞

機関	相談者	方法			合計	総合計
		来所、対面	電話	訪問、ケース会		
小学校	管理職	0	3	26	29	222
	教育相談コーディネーター	3	20	42	65	
	担任	0	8	76	84	
	その他	0	3	41	44	
中学校	管理職	0	3	11	14	168
	教育相談コーディネーター	14	39	30	83	
	担任	0	9	11	20	
	その他	1	8	42	51	
関係機関		76	25	5	106	106
合計		94	118	284	496	496

＊うち要請に応じた学校訪問回数は　131　回

（8）ハートフルフレンド活用状況

令和７年度は、合計１７人の学生ボランティアを小中学校１２校に派遣した。

（9）教育支援教室学年別通室人数

＜令和7年4月～令和8年3月＞

学年		正式通室者		体験通室者		小計		計	小中別	男女別	
		男子	女子	男子	女子	正式通室	体験通室	正式+体験		男子	女子
小学校	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	3	0	1	0	0	1	0	1		0	1
	4	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	5	1	0	1	1	1	2	3		2	1
	6	0	0	0	1	0	1	1		0	1
中学校	1	0	0	0	1	0	1	1	7	0	1
	2	0	1	0	1	1	1	2		0	2
	3	1	0	1	2	1	3	4		2	2
計		2	2	2	6	4	8	12	12	4	8
令和６年度		3	1	4	4	4	8	12	12	7	5

（数字は実人数）

１０．就学支援・通級指導教室

（教育センター）

（令和７年度実績）

（１）就学相談

ライフステージを見通したきめ細かな就学相談を実施した。

相談人数　　＜令和8年3月現在＞

	内訳	
132	審議人数	相談のみ
	66	66

（２）教育支援委員会

教育上特別な配慮・支援を要する児童生徒の適正な就学相談・支援に関する調査、審議及び判定を行った。

第１回　　９月　９日（火）　　第２回　１０月１４日（火）　　第３回　１１月１１日（火）
第４回　１２月　９日（火）　　第５回　　１月１３日（火）
第１回　午後２時開始　　第２回～第５回　午後２時３０分～午後５時
会場　市役所２ＣＤ会議室

審議人数　　＜令和8年3月現在＞

	内訳		
169	就学	中学進学	在籍・種別替え・転入等
	66	55	48

（３）支援教育研修会

講座名	講師	日	時間	会場
支援教育研修会	(株)つるがみねグループ代表取締役 臨床心理士・公認心理師 ヴィヒャルト　千佳こ　氏	5月27日(火)	13:30 ～ 17:00	大山小学校
		6月12日(木)		中沢中学校
		7月1日(火)		伊勢原中学校
		9月16日(火)		竹園小学校
		10月16日(木)		石田小学校
		10月20日(月)		高部屋小学校
		11月27日(木)		桜台小学校

（４）通級指導教室推進委員会

通級指導教室（「ことばの教室」「まなびの教室」）の管理・運営及び指導について協議を行い、支援を必要とする児童の教育の充実を図った。

第１回　６月　５日（木）　第２回　８月２５日（月）　第３回　１２月１２日（金）
第４回　３月　２日（月）
午前１０時～正午　会場　桜台小学校

１１．学校給食

食　数　（R8．5．1現在）

区　分	学　校　数	学　級　数	給　食　数　（食）		
			児童・生徒	教職員	計
小　学　校	10	146	4,332	450	4,782
中　学　校	4	65	2,288	203	2,491
計	14	211	6,620	653	7,273

※学級数は、通常学級数

※中学校の給食は選択制のため、食数は最大可能食数であり、実食数とは異なる

食　費　（R8．5．1現在）

区　分	小学校	中学校
一　食	340円	選択制デリバリー給食390円 ミルク給食69.71円
年間回数	180回 （標準）	選択制デリバリー給食147回(平均) ミルク給食138.75回(平均)

一食当たりの内訳　（R8．5．1現在）

区　分	小学校	中学校
	340円	選択制デリバリー給食390円 ミルク給食69.71円
主　食	62.79円	80.42円
牛　乳	69.71円	69.71円
おかず	207.50円	309.58円

※保護者負担軽減のため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した金額

給食費（保護者負担）の推移　（R8．5．1現在）

区分／年度	小学校（円）	中学校（円）
昭和55～	165	
58～	175	
59～	177	
62～	183	
平成3～	208	
9～	213	
10～	226	
20～	236	
21～	241	
27～	260	
令和元年～	260	280
令和8年～	0	280

※中学校は、牛乳代を除く金額

※令和７年４月から小学校は公会計化

※令和８年度の小学校給食費は無償





１２．学校保健

令和７年度　内科検診及び結核精密検査結果

（単位：人）

	内科検診 受検者数	結核精密 検査者数
小学校	4,448	4
中学校	2,291	2
合　計	6,739	6

※結核精密検査は海外（高まん延国）からの転入学者について実施

令和７年度　心臓検診結果　［対象者：小学校１年生、中学校１年生］

（単位：人、％）

	受検者数	要二次検診		判定会結果				
		検査者数	割　合	異常なし	A～D	E	管理中	管理不要
小学校	686	42	6.1%	1	0	6	0	35
中学校	780	45	5.8%	8	0	12	0	25
合　計	1,466	87	5.9%	9	0	18	0	60

※指導管理区分　A：在宅医療：入院が必要　　B：登校はできるが運動は不可　　C：軽い運動は可　　D：中等度の運動も可
E：強い運動も可　　管理中：医療機関で管理中　　管理不要：病名はあるが学校での管理不要

令和７年度　尿検査結果　［対象者：小学校全学年、中学校全学年］

（単位：人、％）

	受検者数	第一次検査結果						
		蛋白・潜血	蛋　白	潜　血	計	比　率	糖陽性	比　率
小学校	4,427	0	0	56	56	1.26%	6	0.14%
中学校	2,228	0	1	40	41	1.84%	1	0.04%
合　計	6,655	0	1	96	97	1.46%	7	0.11%

	判定会結果							
	異常なし	A	B	C	D	E	管理中	管理不要
小学校	5	0	0	0	0	1	0	1
中学校	1	0	0	0	0	5	0	0
合　計	6	0	0	0	0	6	0	1

（　）は尿糖

※指導管理区分　A：在宅医療：入院が必要　　B：登校はできるが運動は不可　　C：軽い運動は可　　D：中等度の運動も可
E：強い運動も可　　管理中：医療機関で管理中　　管理不要：病名はあるが学校での管理不要

１３．学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）

教職員、保護者、地域の代表者からなる「学校運営協議会」を令和４年度に全小中学校に設置しました。

学校運営に関する基本的な方針や、学校や児童生徒に必要な支援等について協議を行い、地域とともにある学校づくりを推進します。

協議会名	設置日	協議会名	設置日
伊勢原小学校学校運営協議会	令和４年６月２７日	緑台小学校学校運営協議会	令和４年６月１４日
大山小学校学校運営協議会	令和４年７月　５日	竹園小学校学校運営協議会	令和４年６月１７日
高部屋小学校学校運営協議会	令和４年６月１０日	石田小学校学校運営協議会	令和４年６月　３日
比々多小学校学校運営協議会	令和４年６月　６日	山王中学校学校運営協議会	令和４年６月１５日
成瀬小学校学校運営協議会	令和４年６月１４日	成瀬中学校学校運営協議会	令和４年６月１５日
大田小学校学校運営協議会	令和４年６月１０日	伊勢原中学校学校運営協議会	令和４年７月　１日
桜台小学校学校運営協議会	令和４年６月２１日	中沢中学校学校運営協議会	令和４年７月１２日

第５章　社　会　教　育



地域学校協働活動事業「第２回大山こまフェスティバル」

１．社会教育委員・社会教育指導員

社会教育委員

設　置　伊勢原市社会教育委員設置条例に基づく

職　務　社会教育法第１７条の規定により、社会教育に関し教育委員会に助言するため次の職務を行う。

①　社会教育に関する諸計画を立案すること。

②　定時または臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じて意見を述べること。

③　社会教育に関する調査研究を行うこと。

定　数　１３人以内（実数１２人）

学校教育　２人　　社会教育　６人（公募委員１人含む）

家庭教育　３人（公募委員１人含む）　　学識経験者１人

任　期　２年（令和７年５月１日～令和９年４月３０日）

会議等　定例会、臨時会及び研修会

社会教育指導員

設　置　伊勢原市社会教育指導員設置規則に基づく

定　数　３人以内（実数１人）

人権教育担当社会教育指導員１人

任　期　１年　　社会教育指導員（人権教育担当）令和８年４月１日～令和９年３月３１日

２．生涯学習推進事業

市民の生涯学習に対するニーズが高まる中で、市民の学習活動の機会と場を提供し、市民の自主的な学習意欲の増進に努めた。

石田小学校特別教室開放

内　　容　石田小学校の特別教室を、市民の文化活動や地域活動の場として開放

登録団体　１０団体

開放回数　１５５回

利用人数　延べ３，０５８人

公民館利用サークルの情報提供

〇公民館利用サークル一覧の作成

公民館を中心に活動している団体の情報を集約し、市ホームページ及び公民館窓口で情報提供を継続した。

第２１期いせはら市民大学・楽しい講座

目　的　「伊勢原を“知ろう”“学ぼう”“始めよう”～楽しく、活き活き暮らすために～」をキーワードに、市民協働事業として生涯学習や地域市民活動に参加する人の育成、高齢者のための講座を開催し、学習の機会と場を提供する。

内　容　「第２１期いせはら市民大学・楽しい講座」

と　き　令和７年９月６日～令和８年３月７日　原則土曜日（全１５回）

ところ　中央公民館ほか

受講者　６０人（延べ７８２人）　　講座修了者　５０人

３．人権社会教育推進事業

広く市民に人権尊重の精神を啓発することで、市民の人権に対する正しい理解と認識を深め、差別と偏見のない明るい社会の実現に努めた。

人権セミナー

目　的　講演を通して、人権に対する正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図る。

ところ　中央公民館

回	と　き	内　　容	参加者
1	R7/5/15 （木）	「子どもの可能性を守るために」 ～自由と自律を促す環境をつくる～ 特定非営利活動法人　ふぁしり 理事長　阿部　努　氏	３８人
2	R7/7/3 （木）	「紛争下の子どもたち」 神奈川県ユニセフ協会　花木　陽子　氏	４０人
3	R7/11/6 （木）	「性的マイノリティの理解のために」 ～性の多様性を認め、誰もが自分らしく生きられる社会づくり～ 特定非営利活動法人　ＳＨＩＰ 理事長　星野　慎二　氏	４６人
4	R8/2/5 （木）	「災害発生時の人権課題」 ～避難所における人権～ 神奈川県教育委員会教育局 中教育事務所　指導課 社会教育主事兼指導主事　吉田　起郎　氏	６７人

夏休み人権子ども映画会

内　容　アニメ映像を通して、人権感覚を培う子ども映画会を開催した。
アニメ作品名「おれたち　ともだち」

と　き　令和７年７月２２日・２４日・２５日・２９日、８月５日・６日・７日・８日・２５日・２６日

ところ　市内児童コミュニティクラブ（１０カ所）

参加者　３１１人

４．文化振興事業

市民の芸術文化活動への積極的な参加を推進し、その成果の発表と鑑賞の場を提供し、文化芸術の向上と普及に努めた。

第３０回記念いせはら市展

目　的　広く市民に文化芸術の創作活動の発表の場や鑑賞する機会を設けるとともに、さまざまな分野の市民の支援のもとに実施することにより、文化芸術に対する市民の関心を深め、心豊かな活力ある社会の実現に寄与する。

主　催　いせはら市展実行委員会、市教育委員会

と　き　◇前期：〔絵画・版画・彫刻〕・〔陶・工芸〕部門　　令和７年６月１１日（水）～１５日（日）
◇後期：〔書〕〔写真〕部門　　令和７年６月２５日（水）～２９日（日）

ところ　中央公民館　展示ホール

内　容　〔絵画・版画・彫刻〕、〔陶・工芸〕、〔書〕、〔写真〕の４部門による有料・有審査の公募展。
入賞＝市展大賞・市長賞・市議会議長賞・教育委員会賞：各１名　優秀賞：２名
審査員奨励賞＝各部門４名以内
※写真部門のみ、優秀賞４名以内及び審査員奨励賞６名以内
応募＝１人２点まで
◇絵画・版画・彫刻部門：入賞６人、審査員奨励賞４人（出品３８点、入選３８点）
◇陶・工芸部門：入賞６人、審査員奨励賞４人（出品３９点、入選３８点）
◇書　　部　　門：入賞６人、審査員奨励賞４人（出品４５点、入選４５点）
◇写　真　部　門：入賞８人、審査員奨励賞６人（出品８６点、入選８６点）
◇合計　出品総数　２０８点（出品者１５５人、うち学生３０人）
入選総数　２０７点（出品者１５５人、うち学生３０人）

総入場者数　１，５３５人（前期：８３９人、後期：６９６人）

第６１回伊勢原市民文化祭

目　的　市民の日頃の芸術文化活動の成果を一同に発表・展示し、文化とのふれあいの機会を提供するとともに、その普及及び振興を図る。

主　催　市教育委員会

主　管　伊勢原市文化団体連盟、第６１回伊勢原市民文化祭実行委員会

と　き　令和７年１０月１８日（土）～１１月９日（日）

ところ　市民文化会館、中央公民館、総合運動公園

内　容　◇発表部門：１１催事
新舞踊大会、郷土芸能発表会、箏・尺八演奏会、伊勢原市民合唱祭、民謡・民舞踊大会、マジックフェスティバル、ハワイアン＆フラフェスティバル、吟詠吟舞のつどい、剣詩舞舞踊大会、いせはらフィルコンサート、日本舞踊の会発表会
◇展示部門：９催事
書道展、写真展、工芸展、華道展、こども・親子華道展、絵画展、盆栽展、茶会、ポスター展
◇大会：１催事
菊花展
◇参加型イベント：６催事
いけばな体験、盆栽教室、ウクレレ教室、抹茶体験、マジック教室、手作りしおり作成（向上高校書道部）

総入場者数　５，０５１人

第３９回姉妹都市茅野市文化交流展

目　的　姉妹都市茅野市と伊勢原市の芸術文化交流を通して、両市の親睦を図るとともに、芸術文化活動の発展・普及を図る。

主　催　市教育委員会、茅野市教育委員会

と　き　令和７年１１月１１日（火）～１１月１８日（火）

ところ　茅野市中央公民館

内　容　絵画、陶・工芸、書、写真、手工芸、フラワーアレジメント、生け花　他
合計９７点　展示〔茅野市５６点、伊勢原市４１点〕

第３７回伊勢原市民音楽会

目　的　伊勢原市音楽家協会の協力を得て、優れた音楽演奏を市民が直接鑑賞できる場を提供するとともに、音楽への親しみを促進し、芸術文化の普及と振興を図る。

主　催　市教育委員会、伊勢原市音楽家協会

と　き　令和８年３月１日（日）

ところ　市民文化会館　大ホール

内　容　モーツァルト作曲　オペラ〈魔笛〉より 序曲 K.620　ほか

参加者　７６４人（入場者７００人、出演者４２人、運営２２人）

第４０回記念伊勢原美術協会展

目　的　地域の美術家の優れた作品を展示し、市民に芸術とふれあう機会を提供することにより、創作活動の向上・振興を図る。

主　催　市教育委員会、伊勢原美術協会

と　き　令和８年３月２日（月）～８日（日）

ところ　中央公民館　展示ホール

内　容　絵画、版画、彫刻、陶芸　ほか　合計４２点

総入場者数　１，０９７人

５．地域学校協働活動推進事業

幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びの場や成長を支えるとともに、「子どもを中心に据えた地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして、様々な取組を行う「地域学校協働活動」の推進に努めている。

地域学校協働活動推進員

設　置　伊勢原市地域学校協働活動推進員設置要綱に基づく

職　務　伊勢原市地域学校協働活動推進員設置要綱第７条の規定により、次の職務を行う。

① 地域の教育課題解決に必要な総合的な連絡調整に関する活動
② 地域・学校の教育活動への支援や企画、参加促進に関する活動
③ 学校運営協議会その他必要な協議体との連携調整に関する活動
④ その他推進員の設置の目的を達成するために必要な活動

定　数　各学校区１名程度（実数１４名）

伊勢原小学校１名	大山小学校１名	高部屋小学校１名	比々多小学校１名
成瀬小学校１名	大田小学校１名	桜台小学校１名	緑台小学校１名
竹園小学校１名	石田小学校１名	山王中学校１名	成瀬中学校１名
伊勢原中学校１名	中沢中学校１名		

任　期　１年（令和８年４月１日～令和９年３月３１日）

６．社会教育関係団体育成

社会教育関係団体が自主的な活動を展開している中で、より活発な活動の展開を期し、補助金を交付するとともに、指導・育成に努めた。

市ＰＴＡ連絡協議会

ＰＴＡは、次代を担う子どもたちの健全な育成を願い、家庭・学校・地域社会が連携を深め、教育効果を高めるとともに、親や教師の成人教育の場として、その役割はますます重要になっている。市内小・中学校ＰＴＡで構成する市ＰＴＡ連絡協議会を中心として、各単位ＰＴＡが、相互の連携を図りながら活発な活動を展開し、日本ＰＴＡや県ＰＴＡなどとの連絡・調整を行っている。

「あなたを守る家」シール事業の促進や、家庭教育事業、人権社会教育事業への参加促進を図った。

市文化団体連盟

物質的豊かさから、さらに精神的豊かさが求められるようになっている中、市民自ら創造する文化活動への参加と関心を深めるため、市文化団体連盟が組織されており、創作発表・鑑賞の場を提供するとともに、各団体の自主的活動を通じて、芸術文化の向上・発展に努めている。

伊勢原市民文化祭の様子

伊勢原市民合唱祭



ハワイアン＆フラフェスティバル



盆栽展



書道展、こども・親子華道展



7．公民館事業報告

公民館は、地域のニーズに即した学級・講座を開設し、市民の自主的学習意欲の高揚に役立てる地域住民の生涯学習の拠点として、また、地域の集会やサークル活動の拠点としても広く活用されている。

主な主催事業

＜中央公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
1	ヤクルト出前授業　健康教室	腸の働き、乳酸菌の役割などを学び、健康的な生活習慣・食習慣を身につけることを目的とする。	小田原ヤクルト販売株式会社	5/30(金)	10：00～11：00	1	26人
2	未楽活計画セミナー～新NISA・iDeCo～	「新NISA」と「iDeCo」の違いや、ライフプランに合わせたお金の貯め方について学ぶことを目的とする。	ソニー生命保険株式会社	①6/27(金) ②7/5(土)	10：00～11：30	2	32人
3	幼児家庭教育学級	7か月～未就学児の子を持つ親とその子を対象に、親にはリラックスした空間で健康作りや子育てに関する学習を、子どもには保育を通じて集団生活を学ぶ機会とする。 ①リトミック講座 ②ヤクルト　おなか元気教室 ③リラックスヨーガ	①子育て支援センター職員 ②小田原ヤクルト販売株式会社 ③一般社団法人伊勢原・ふれすぽ	①7/30(水) ②8/20(水) ③9/27(土)	10：00～11：30	3	31人
4	民踊講習会	地域住民のふれあいの場、仲間づくりの場を提供し、あわせて健康増進に役立てることを目的とする。	友遊庭 窪谷 美恵子　氏	①7/22(火) ②7/29(木)	14：00～16：00	2	33人
5	市民のための大学教養講座	東京農業大学と協力し農業に関する講座を行う。 ①花きの新品種開発の現状と課題、将来展望 ②畜産現場から守る食の安全 ③都市と昆虫　身近な新発見！ ④人類の進化に関わる食と農	東京農業大学 ①東京農業大学教授 小野崎　隆　氏 ②東京農業大学助教 岩崎　まりか　氏 ③東京農業大学教授 石川　忠　氏 ④東京農業大学助教 小泉　亮輔　氏	①7/23(水) ②8/22(金) ③9/17(水) ④10/15(水)	10：00～11：30	4	86人
6	親子料理教室	親子で料理づくりを行い、親子の絆を深めるとともに、子どもたちが料理の楽しさを体験する機会を提供することを目的とする。	食生活改善推進団体 かえでグループ	8/2(土)	10：00～13：00	1	17人
7	親子パン作り体験	保護者と子どもがパン作りを通して親子の絆を深め、自ら作ったものを完成させる喜びを体験する機会と、思い出づくりの場を提供する。	ふんわりぱん教室 平戸 千恵子　氏	①8/23(土) ②9/20(土)	10：30～12：00	2	17人
8	折紙講座	夏休み期間を利用して折り紙を題材にした講座を開催し、親子に楽しい学習機会を提供することを目的とする。	山崎 雅翔　氏 (日本折紙協会折紙師範)	8/27(水)	①13：30～15：00 ②15：30～17：00	2	16人
9	親子そば打ち体験教室	そばを自らの手で打つことにより、そば打ちの楽しさを知ってもらうとともに、食育を推進することを目的とする。	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	8/28(木)	9：30～12：00	1	14
10	藍染体験	伊勢原で育てた藍を使用し、子ども達が藍染め体験を通して、自ら作ったものを完成させる喜びと、考える力を身につけることを目的とする。	藍染師 小沼 慶多　氏	8/31(日)	①10：00～13：00 ②13：30～16：30	2	29人

＜中央公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
11	円満相続セミナー ～満面の笑みで未来へ～	近年の法改正で、相続に関する新たな制度が導入されたことにより、相続に対する関心が高まっているため、節税などの具体的な対策を学ぶことを目的とする。	ソニー生命保険株式会社	11/29(土)	10：00～ 12：00	1	21人
12	初級者向け煎茶教室	茶道の正しい作法について学び、日本の伝統文化に興味を持っていただくことを目的とする。	伊勢原茶道協会 大門 ヒロ子　氏	12/7(土)	9：00～ 13：00	1	9人
13	中沢中学校区家庭教育講演会	子どもの成長・発達にとって大変重要である家庭教育を支援するため、家庭教育に関する講演会を開催し、市民の学習活動の支援を図ることを目的とする。	子どものこころとからだのクリニック ＣＡＣかながわ　医院長 田﨑 みどり　氏	12/13(土)	10：00～ 11：30	1	60人
14	冬の音楽会	今回は、視覚障がいの点から、公民館まつりの発表部会には参加が難しい視覚障害者団体（ハンドベル、合唱）にも参加いただき、中央での日頃の活動成果を発揮してもらう。 市民に公民館で活動する団体の発表を楽しんでもらうことを目的とする。	サークルひまわり 伊勢原でゴスペルを歌おう♪ 伊勢原ギターアンサンブル	12/21(日)	10：00～ 12：00	1	80人
15	初級者向け聞香・抹茶教室	聞香、抹茶の正しい作法について学び、日本の伝統文化に興味を持っていただくことを目的とする。	伊勢原茶道協会 大門 ヒロ子　氏	1/25(日)	10：00～ 13：30	1	9人
16	上級折紙教室	折紙の師範による教室を開催し、上級者向けの技術を要する折紙に挑戦する学習機会を提供することを目的とする。	山﨑 雅翔　氏 (日本折紙協会折紙師範)	2/1(日)	13：00～ 17：00	1	10人
17	韓国料理教室 ～キンパとキムチ～	韓国の伝統的な家庭料理を学び、異国の食文化を知る。 また、旬の野菜を使った自分好みのキムチを作る楽しさも味わう。	梁 玉恵　氏	3/4(水)	11：00～ 14：00	1	12人

＜大山公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
1	グランドゴルフ大会（第1回）	グランドゴルフを通じて世代間の交流を深めるとともに健康増進を図る	スポーツ推進委員	6/14(土)	10:00～12:00	1	36人
2	フラダンス体験教室	フラダンス体験を通じて健康の維持や増進を図る	犬飼 良子　氏	①7/8(火) ②7/15(火)	10:00～12:00	2	4人
3	大山子育て コミュニティ教室	親子リトミック体操	高橋 優子　氏	9/25(木)	10:30～11:30	1	8人
4	大山歴史講座	大山に関連した古文書を読み解き、歴史を学び、郷土意識の高揚を図る	文化財審議委員会委員	①10/2(木) ②10/9(木) ③10/16(木) ④10/23(木)	10:00～11:30	4	90人
5	大山子育て コミュニティ教室	パネルシアター・人形劇	黒田隆子と仲間の会	11/27(木)	10:00～11:30	1	8人
6	スマホの基本とLINE体験講座	LINE(文字入力など)・マップ・カメラ・音声アシスタント機能の体験	ソフトバンク株式会社	12/9(火)	10:30～12:30	1	5人
7	グランドゴルフ大会（第2回）	グランドゴルフを通じて世代間の交流を深めるとともに健康増進を図る	スポーツ推進委員	12/13(土)	10:00～12:00	1	26人
8	そば打ち体験教室	そば打ちの楽しさを知るとともに食育の推進を図る	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	1/29(木)	9:30～13:00	1	6人

＜高部屋公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
1	みんなのミニギャラリー	サークル活動の成果を展示して励みとするとともに、館に潤いを与え来館者に楽しんでもらう。	－	通年	－	－	－
2	民踊講習会	ふるさとまつりや各地区納涼祭に向けての講習会	民踊美徳会 米谷 加代子　氏	①7/2（水） ②7/9（水） ③7/16（水）	19:00～ 20:30	3	85人
3	高部屋地区ふるさとまつり	地域のふれあいと民踊講習会の成果発表	－	7/26(土)	17:00～ 21:00	－	－
4	夏休み子ども体験講座 （ジュニアクッキング）	料理づくりと食育の講義により、食生活の大切さを学ぶ。	食生活改善推進団体 かし・まつの木グループ	7/29(火)	10:00～ 13:00	1	10人
5	そば打ち体験教室	本格的なそば打ちを通じて料理の楽しさを体験する。	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	8/6(水)	9:30～ 12:00	1	13人
6	少年地域体験学習	地域での自然体験「マスのつかみ取り」を通して地域の大人や違う学年の子どもたちと交流し、豊かな人間性や協調性を養う。	共催：高部屋地区青少年健全育成協議会	8/24(日)	10:30～ 14:00	1	120人
7	幼児家庭教育学級	親は子育てに必要な知識を学び、幼児は同世代の子どもたちとの集団生活を学ぶ。 ①芋掘り体験 ②アロマキャンドル作り ③子どものための防災講座	①JA湘南四葉会 ②望月 淳子　氏 ③Mプラグ	①9/18(木) ②11/29(木) ③2/19(木)	10:00～ 11:30	3	74人
8	高部屋地区体育祭	運動を通じて地域住民の連帯感を強めるとともに、参加者の健康の向上、地域の活性化を図る。	主催：高部屋地区体力づくり振興会	10/12(日)	9:00～ 15:00	1	－
9	おもてなし料理教室	調理を通して日ごろの食生活を見直す機会を提供し、市民の健康的な食生活を支援する。	食生活改善推進団体 かし・まつの木グループ	11/18(火)	10:00～ 13:00	1	14人

＜高部屋公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
10	インターネット被害未然防止講座	インターネットや消費生活について正しく理解し、行動するための講座。	特定非営利活動法人 NPO情報セキュリティフォーラム	11/27(木)	10:00～12:00	1	9人

＜比々多公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
1	比々多いきいき百歳体操	体力維持及び向上を図るため、「いきいき百歳体操伊勢原版」のDVDを見ながら行う体操教室を年間を通して開催する。	DVD鑑賞	毎月第１・３火曜日	10:00～11:00	24	148人
2	伊勢原市史を読む（笏1話）	「伊勢原市史」の資料編を読みながら伊勢原市の歴史を学ぶ。	井上 淳　氏（元市職員）	6/24(火)	10:00～11:30	1	15人
3	伊勢原市史を読む（笏2話）	「伊勢原市史」の資料編を読みながら伊勢原市の歴史を学ぶ。	井上 淳　氏（元市職員）	9/30(火)	10:00～11:30	1	16人
4	伊勢原市史を読む（笏3話）	「伊勢原市史」の資料編を読みながら伊勢原市の歴史を学ぶ。	井上 淳　氏（元市職員）	12/18(木)	10:00～11:30	1	22人
5	親子で豆腐作りに挑戦	親子で豆腐作りを行うことで、手作りの楽しさを体感するとともに食育の一助とする。	武田 由加里　氏（武田旅館女将）	8/2(土)	10:00～12:00	1	28人
6	親子で陶芸体験教室	親子が並んで粘土をこね、自分の指先で世界で一つだけの作品を創りだす。	小林 謙介　氏（陶芸家）	8/9(土)	10:00～12:00	1	25人
7	太極拳体験教室	太極拳を通じて自身の健康や体力に関心を持つ機会を提供し健康の維持増進を図る。	清水 由紀代　氏（NPO法人無限太極拳協会講師）	①9/12(金) ②9/19(金) ③9/26(金)	10:00～11:30	3	21人
8	インターネット被害未然防止講座	インターネットの普及に伴い、ワンクリック請求などの被害に遭わないようにするための知識と情報を学ぶ。	特定非営利法人NPO情報セキュリティフォーラム	10/10(金)	13:30～15:00	1	27人
9	そば打ち体験教室	自らの手でそばを打つことで、そばの材料や作る工程を学ぶとともに、手作りの楽しさを体験する。	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	11/9(日)	9:30～13:00	1	9人
10	比々多地元巡り	地元の歴史・文化や自然・産業に触れる機会を提供し、地域への理解と愛着を深める。	グリーンイントラクター2名（県立塔ノ越緑地公園散策）	11/15(土)	9:30～12:30	1	24人
11	Ｘｍａｓ飾り手づくり教室	世界で一つだけのクリスマスリースやミニクリスマスツリーなどを自作し時節を体感する。	JA湘南比々多女性部	11/22(土)	10:00～12:00	1	11人
12	陶芸体験教室（入門編）	粘土をこね、自分の指先で世界で一つだけの作品を創りだす。	小林 謙介　氏（陶芸家）	11/29(土)	10:00～12:00	1	13人
13	彫紙アート体験教室	重ねた色紙をアートナイフで彫り込み、半立体的な作品作りを体験する。	府川 克己　氏（一般社団法人日本彫紙アート協会所属）	①12/12(金) ②12/13(土)	10:00～12:30	1	10人
14	スマートホン講習会	スマートホンの基本利用方法について学ぶ。（スマホの基本とセキュリティ）	ソフトバンク株式会社東日本スマホ推進課	12/16(火)	14:00～16:00	1	4人

＜成瀬公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
1	ペン習字体験教室	基本の線と文字の書き方のコツについて習得する。	日本ペン習字研究会 さがみ伊勢原支部 代表　川内 久美子　氏	①5/9(金) ②5/23(金)	10:00～ 12:00	2	18人
2	親子パラシュート付き 水ロケットづくり	親子でパラシュート付き水ロケットを製作し、実際に打ち上げも行う。	エジソンプロジェクト 〈遊び隊〉	5/11(日)	10：00～ 13：00	1	27人
3	民踊講習会	大山おどりなど、代表的な地元の民踊を学ぶことで地域に対する愛着を深めてもらうとともに講習会を通じて参加者同士の交流を図り地域コミュニティの活性化を促す。	日本舞踊 師範　岩井 文鳳　氏	①7/16(水) ②7/19(土)	18：30～ 20：00	2	71人
4	生活習慣病予防料理教室	生活習慣病予防をテーマに塩分や糖質を制限してもおいしいレシピを提案する。	食生活改善推進団体 ポプラグループ	7/30(水)	10:00～ 13:00	1	10人
5	Sing a Song教室	子どもたちの音楽的な知識やスキル、団結力、コミュニケーション能力などを養うことを目的とする。	成瀬児童合唱団 講師　吉田 和子　氏	①8/2(土) ②8/16(土)	11:00～ 12:00	2	3人
6	骨粗鬆症予防料理教室	カルシウムやカルシウムの吸収を促すビタミンD の多い食品を積極的に取り入れて骨粗鬆症予防を図る。	食生活改善推進団体 ポプラグループ	9/25(木)	10:00～ 13:00	1	8人
7	囲碁体験教室	初心者向けの囲碁教室を開催することにより同じ趣味を持つ人々が集まり、交流を深めることで地域の活性化を促す。	成瀬囲碁クラブ	10/4(土) 10/11(土) 10/18(土) 11/1(土) 11/8(土) 11/15(土)	13:00～ 16:00	6	30人
8	大人の水彩画体験教室	静物画と風景画の基本的な描き方を習得する。	水鈴会 鈴木 教之　氏	①10/9(木) ②10/23(木)	10:00～ 12:00	2	20人
9	腸内環境改善料理教室	食物繊維をふんだんに取り入れたメニューを提案する。	食生活改善推進団体 ポプラグループ	10/24(金)	10：00～ 13：00	1	10人
10	おもてなし料理教室	「ふだんと目先の違うレシピ」をテーマに少し手のかかる料理をみんなで楽しくつくる。	食生活改善推進団体 ポプラグループ	11/27(木)	10:00～ 13:00	1	10人
11	マジック教室	すぐに覚えてできる簡単なマジックを講師が丁寧に指導し、家族や友達の前で披露できるように習得する。	エジソンプロジェクト 〈遊び隊〉	12/7(日)	10:00～ 13:00	1	10人

＜成瀬公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
12	親子お飾りづくり講習会	お正月の玄関用飾りを作り、伝統文化の継承と親子のふれあいを図る。	青少年指導員	12/21(日)	10:00～11:30	1	77人
13	チョコ作り教室「君も今日からショコラティエ」	手づくりチョコレート菓子の調理を通して、料理や手づくりの楽しさを体験する。	エジソンプロジェクト〈遊び隊〉	2/1(日)	10:00～13:00	1	9人

＜大田公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
1	大田いきいき百歳体操	重りをつけたバンドを巻いて、ゆっくり手足を動かし、無理なく筋力の向上を図った。10月17日には市健康づくり課の協力を得て体組成測定を行った。	講師：ＤＶＤによる	毎週金曜日	9:30～11:40	49	1,237人
2	大田1日体験入門講座「ピラティス・エアロビクス」	人生100年時代に向けて体幹の強化と心肺機能の強化を図るため、ストレッチポールを使用した筋膜リリースやピラティスなどを行った。	ライザッペ指導者	5/18(日)	15:00～17:00	1	12人
3	大田1日体験入門講座「はじめてのヨガ」	心身をリラックスさせて、気持ちよく眠れる身体づくりを目的としてヨガの基本ポーズや呼吸法を学んでもらった。	ChillChillヨガ指導者	5/19(月)	19:00～20:00	1	10人
4	大田1日体験入門講座「はじめての太極拳」	体と心の緊張をほぐして健康増進を図るため、太極拳のゆったりした動きと呼吸法を学んでもらった。	太極拳ききょう指導者	6/6(金)	18:30～20:00	1	12人
5	盆踊り講習会	大田夏まつりに備え、地域リーダーや希望者を対象に盆踊り練習会を開催し、地域住民のふれあいを深めるとともに、健康増進を図った。	スポーツ推進委員	①7/6(日) ②7/9(水) ③7/12(土)	①19:00～21:00 ②19:00～21:00 ③19:00～21:00	3	219人
6	男性のための料理教室	料理が苦手な男性をターゲットとして、塩分や糖質を抑えたチャーハンづくりに挑戦した。	食生活改善推進団体やなぎグループ	7/18(金)	10:00～13:00	1	8人
7	夏休み親子料理教室	子どもたちに料理の楽しさを体験してもらうため、親子でパスタづくりに挑戦した。	食生活改善推進団体やなぎグループ	7/23(水)	10:00～13:00	1	12人
8	夏休み親子パンづくり教室	親子でパンづくりを学んで、焼きたてのパンでランチを楽しんだ。	パン教室指導者	7/29(火)	9:00～13:00	1	15人
9	夏休み子ども書道教室	小学生に書道の基礎を学ぶ機会を提供し、条幅の書道作品を仕上げた。	元大田公民館長 小瀬村　一郎氏	7/30(水)	9:30～11:00	1	11人
10	夏休み子どものための造形教室	物づくりの楽しさを体験してもらうとともに、創造性や感受性を育むため、アイスパフェのフェイク・スイーツづくりに挑戦した。	アトリエはむ指導者	7/31(木)	13:30～14:30	1	8人
11	大田夏まつり	各自治会ごとの盆踊りや打ち上げ花火、模擬店などで地域のふれあいを深めた。	―	8/2(土)	16:00～21:00	1	2,300人

＜大田公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
12	夏の工作教室	経験豊富な地域の様々な年齢の人達と子ども達が工作を通じてふれあうことにより、豊な人間性や協調性を養った。	青少年指導員	8/24(日)	9:30～12:30	1	80人
13	大田のトマトでケチャップづくり	大田地区で収穫されたトマトでケチャップやディップソースを作り、「ピザトースト&サラダランチ」を楽しんだ。	神奈川県ふるさとの生活技術指導士	9/5(金)	9:30～12:30	1	12人
14	大田1日体験入門講座「はじめてのフラダンス」	フラダンスの基本を学んで、フラダンスの楽しさを体験してもらった。	フラレフア指導者	9/11(木)	14:00～16:00	1	7人
15	大田1日体験入門講座「写真撮影ステップアップ講座」	写真撮影の基本を楽しみながら学び、ステップアップを図った。	大カメの会指導者	10/2(木)	9:00～12:00	1	4人
16	大田すこやかウオーク	地域への愛着心を育むとともに、地域住民等の健康増進を図ることを目的として、「伊勢原市ウオーキングガイド」に紹介されているコース（渋田川や歌川沿いなど）をのんびり歩いた。	公民館主事、大田公民館サポーターズクラブ	①11/6(木) ②12/4(木) ③1/8(木)	①9:30～12:00 ②9:30～12:30 ③9:30～12:30	3	39人
17	そば打ち体験入門教室	本格的なそばの打ち方と茹で方を学んでもらった。	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	11/15(土)	9:00～12:00	1	12人
18	大田の新大豆でみそ造り	地元農業者を指導者として大田地区で採れた新大豆でオリジナル味噌を造った。	神奈川県ふるさとの生活技術指導士	12/5(金)	13:30～15:30	1	15人
19	公民館スマホ基本講座	スマートフォンの基本的な機能やLINEなどを学んでもらった。	ソフトバンク株式会社	12/12(金)	14:00～16:00	1	7人
20	お正月飾り&クリスマスリースづくり	地域、世代間交流を深めながら、お正月飾りとクリスマスリースをつくった。	青少年指導員	12/14(日)	9:00～12:00	1	80人
21	伊勢原中学校区家庭教育講演会「賢ちゃん&智ちゃんの子育てトーク」	気軽に楽しく子育てについて考えてもらうため、前教育長・山口賢人氏と大田公民館長・佐野智子を講師に、ティータイムやグループ討議を交えた講演会を行った。	語り手 前教育長 山口 賢人 氏 聞き手 大田公民館長 佐野 智子	1/17(土)	10:00～12:00	1	36人
22	大田冬の野鳥観察会	地域への愛着心を育むとともに。地域住民等の健康増進を目的として、伊勢原グリーンインストラクターと野鳥を観察しながら、のんびり歩いた。	伊勢原グリーンインストラクター	1/28(水)	9:30～12:00	1	11人

＜伊勢原南公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
1	スマホ基本講座	スマホ初心者のための基本講座（１講座4回）	伊勢原ボランティア パソコンサークル	4・6・9・11・1月の毎週金曜日	10:00～12:00	19	111人
2	ニュースポーツ教室（通年）	ファミリーバドミントン　(5/21スタート)	桜台学区スポーツ推進委員	毎週水曜日	18:00～21:00	32	377人
3	自然観察会	四季に合わせた次の自然観察ウオークを実施した。 ①春の矢倉沢往還を巡る ②岡崎地区探訪 ③総合運動公園の秋を満喫 ④早春の日向渓谷とSMBCの森を訪ねる	伊勢原グリーンインストラクター 花田 洋　氏	①4/10(木) ②6/12(木) ③11/13(木) ④3/12(木)	①9:15～12:00 ②9:30～12:00 ③10:00～12:00 ④9:40～14:40	4	61人
4	はじめての菊づくり講座	主に初心者を対象とした菊づくり教室を開催した。	伊勢原秋豊会 会長　田中 昇　氏	6月～11月の全6回	9:00～12:00	6	28人
5	ニュースポーツ教室	ボッチャ・ファミリーバドミントン モルック・ペタンク	桜台・竹園学区スポーツ推進委員	①6/21(土) ②12/7(日)	9:00～12:00	2	25人
6	誰でもできる手芸教室	七夕のつるし飾りをつくる。	露木 ミネ子　氏	6/26(木)	10:00～12:00	1	20人
7	健康ウォーキング＆ボウリング	ウォーキングとボウリングを行う	桜台学区スポーツ推進委員	7/5(土)	9:00～15:00	1	80人
8	盆踊り講習会	地域の納涼祭等に先駆けて踊りの講習会を行う	日本舞踊 師範　岩井 文鳳　氏	①7/9(水) ②7/12(土)	18:30～20:00	2	55人
9	子ども書道教室	書道の基礎を学び、小学生の夏休みの課題を行う	市書道協会会長 藁科 良信　氏	①7/23(水) ②7/29(火)	10:00～11:30	2	40人
10	夏休み子ども体験学習	子ども木工教室	相澤 實　氏、南公民館学習ボランティア	7/24(木)	10:00～12:00	1	24人
11	子ども フラワーアレンジメント教室	子どものためのフラワーアレンジメント教室を実施した。	サークル指導者 佐藤 祥子　氏	7/25(金)	10:00～11:30	1	10人
12	親子料理教室	親子で協力してヘルシーな料理を作る	伊勢原市食生活改善推進団体かつらグループ	7/26(土)	10:00～13:00	1	18人
13	家族で防災料理教室	家族で協力して作る防災料理を学ぶ	伊勢原市食生活改善推進団体かつらグループ	9/6(土)	10:00～13:00	1	8人
14	歴史講座①	民俗学者による大山信仰と大山講の解説	民俗学者 成城大学名誉教授 田中 宣一　氏	①9/9(火) ②9/30(火)	10:00～11:30	2	105人

＜伊勢原南公民館＞

No.	学級・講座名	内　　容	講　　師	実施日（曜日）	時　間	回数	受講者数
15	陶芸体験教室	はじめての人でもできる陶芸体験教室	日展会友 村山 恵子　氏	①9/11(木) ②9/18(木)	10:00～ 12:00	2	29人
16	初心者のための料理教室	男性が参加しやすい料理教室	伊勢原市食生活改善推進 団体かつらグループ	10/11(土)	10:00～ 13:00	1	9人
17	薬膳料理教室	季節の薬膳料理の講義と料理実習	国際薬膳師・中医薬膳 専門栄養士 芳賀 光子　氏	10/23(木)	9:00～ 12:00	1	14人
18	親子体験学習	芋ほり体験	青少年指導員	11/1（土）	9:00～ 12:00	1	92人
19	はじめての寄せ植え教室	冬から春先まで楽しめる寄せ植えづくり	加藤花園 棚橋 蘭　氏	11/5（水）	10:00～ 12:00	1	14人
20	パパ友・ママ友づくり教室	乳幼児のいる保護者同士が交流を持つ機会を提供し、子育て負担の軽減と乳幼児教育の知識習得を目指す	保育士等	①11/21(金) ②12/5(金)	10:00～ 12:00	2	53人
21	フラワーアレンジメント教室	クリスマス・お正月に向けてのフラワーアレンジメントを学ぶ	サークル指導者 佐藤 祥子　氏	11/29(土)	10:00～ 12:00	1	15人
22	己書幸（講）座	個性的な筆文字で年賀状をつくる	サークル指導者 原田 朋美　氏	12/2(火)	10:00～ 12:00	1	8人
23	電気を知る工作教室	LEDを知って光る卓上クリスマスツリーをつくる	下大竹自治会 押味 孝志　氏	12/6(土)	14:00～ 16:00	1	13人
24	おもてなし料理教室	クリスマス・お正月に役立つおもてなし料理を学ぶ	伊勢原市食生活改善推進 団体 かつらグループ	12/6(土)	10:00～ 13:00	1	16人
25	お正月の生け花教室	お正月に家庭を鮮やかに彩る生け花を学ぶ	生け花ｻｰｸﾙ 「はなみずき」 講師　山中 妙子　氏	12/26(金)	13:30～ 15:30	1	21人
26	伊勢原中学校区家庭教育講演会	家庭教育を支援するための講演会	前教育長 山口 賢人　氏 大田公民館長 佐野 智子	1/17(土)	10:00～ 12:00	1	36人
27	親子恵方巻きづくり教室	親子で恵方巻き作りを学ぶ	伊勢原市食生活改善推進 団体 かつらグループ	1/31(土)	10:00～ 13:00	1	18人
28	遺言書書き方教室	知っておきたい遺言書の書き方	司法書士　平田 敬　氏	3/6(金)	14:00～ 15:30	1	20人
29	歴史講座②	民俗学者による日本の祭り・伊勢原の祭り	民俗学者 成城大学名誉教授 田中 宣一　氏	①3/10(火) ②3/27(金)	10:00～ 11:30	2	74人

８．公民館利用状況

月／館名		中央公民館	大山公民館	高部屋公民館	比々多公民館	成瀬公民館	大田公民館	伊勢原南公民館	合計
4月	件数	523	71	145	124	150	144	225	1,382
	人数	6,250	434	1,273	1,098	2,440	1,837	2,135	15,467
5月	件数	482	62	151	106	150	138	217	1,306
	人数	5,772	469	1,274	954	2,287	1,905	2,038	14,699
6月	件数	524	65	154	116	151	154	219	1,383
	人数	7,492	382	1,454	981	2,384	2,039	1,987	16,719
7月	件数	468	81	186	117	184	177	252	1,465
	人数	7,066	718	2,619	2,324	4,057	3,303	3,720	23,807
8月	件数	473	64	131	96	135	148	170	1,217
	人数	5,662	414	1,050	832	2,044	1,971	1,887	13,860
9月	件数	511	64	167	124	149	160	218	1,393
	人数	6,120	413	1,641	1,042	2,230	1,870	2,091	15,407
10月	件数	535	64	156	131	169	196	235	1,486
	人数	7,100	479	1,454	1,059	2,927	2,596	2,213	17,828
11月	件数	558	63	152	127	158	168	240	1,466
	人数	7,245	383	1,421	1,101	2,246	2,115	2,187	16,698
12月	件数	483	67	136	120	145	156	218	1,325
	人数	5,586	477	1,244	1,069	2,253	2,065	2,141	14,835
1月	件数	517	63	136	108	147	154	210	1,335
	人数	6,658	372	1,167	874	2,214	1,851	2,036	15,172
2月	件数	497	91	176	112	199	245	222	1,542
	人数	10,765	1,397	3,831	2,944	7,049	5,188	6,124	37,298
3月	件数	599	74	146	117	153	167	238	1,494
	人数	8,122	466	1,352	877	2,341	1,992	2,261	17,411
合計	件数	6,170	829	1,836	1,398	1,890	2,007	2,664	16,794
	人数	83,838	6,404	19,780	15,155	34,472	28,732	30,820	219,201

第６章　文化財保護



沼目・天王原遺跡出土　銅印

１．文化財保護審議会

伊勢原市文化財保護条例に基づき設置している。教育委員会の諮問に応じ、文化財の指定・登録、保存及び活用に関する重要事項について審議を行う。

委　　員　　６名
任　　期　　２年
開 催 日　　令和７年度は未実施。

２．文化財保護事業

市内に所在する各種文化財の展示会、見学会等の活用事業を進め、さらに文化財保護に関する人材育成に努めた。また、埋蔵文化財保護と開発事業の調整を行った。

（１）文化財調査研究事業

①伊勢原市内に所在する仏像等彫刻調査について

市域の仏像等彫刻調査については、『伊勢原の仏像-仏像等彫刻調査報告書-』で公表しているところであるが、さらなる保存と活用を図るため、歴史的評価の更新ならびに将来の指定に向けた調書の作成のための再調査を実施予定であったが調査日程の都合がつかなかったため令和７年度は未実施。

②埋蔵文化財調査事業

文化財保護法に基づき、開発事業等に対する指導を行い、発掘調査等を適切に実施するとともに出土資料の整理を行った。

ア　試掘調査

民間開発等に伴い、遺跡の有無を確認するため試掘調査を行った。市内 13 ヵ所

イ　本発掘調査

試掘調査の結果、記録保存が必要と判断された次の遺跡について本発掘調査を行った。

伊勢原市 No.23 遺跡（神戸字上宿 657 番 8）

ウ　民間調査機関による本発掘調査の調整、指導

民間調査機関による次の本発掘調査に対し、調整、指導を行った。

沼目・天王原遺跡第 13 地点（沼目 2 丁目 71-1 他 14 筆）

池端・駒形遺跡第Ⅷ地点（池端字駒形 261 番 3）

石田峯遺跡第 5 地点（石田字峯 607 番 1～3）

東大竹・稲荷久保遺跡第Ⅴ地点（東大竹 728 番 1､2､6､7）

【区画整理事業】

上粕屋・久保上遺跡第 1 次調査（上粕屋字舟久保 1395-1 外）

エ　出土資料の整理

試掘調査、本発掘調査出土資料の整理を行った。

オ　届出件数及び調査一覧

埋蔵文化財包蔵地内での土木工事等の届出

法区分	民間原因	国県等原因	市原因	合　計
９３条	２１８	0	0	２１８
９４条	0	１９	1	２０
９６条	0	0	0	0
合　計	２１８	１９	1	２３８

上記届出に対する取扱い

取 扱 い	９３条	９４条		９６条			合　計
	民間原因	国県等原因	市原因	国県等原因	市原因	民間原因	
本発掘調査	2	1	1	0	0	0	4
工事立会	２１１	１１	0	0	0	0	２２２
その他注意	2	0	0	0	0	0	2
慎重工事	3	7	0	0	0	0	１０
合　　計	２１８	１９	1	0	0	0	２３８

本発掘調査の内訳

調　査　主　体	民 間 原 因		国県等原因	市原因	合　計
		個人住宅			
県　財　団　９２条	0	0	6	0	6
民間調査組織９２条	5	0	0	0	5
合　　計	5	0	6	0	１１

市教委実施の発掘調査（９９条）

調査種別	民間原因	国県等原因	市 原 因	保存(内容確認)	合　計
試掘確認調査	１２	0	1	0	１３
保存目的調査	0	0	0	0	0
本発掘調査	1	0	0	0	1

※文化財保護法

９２条　国、地方公共団体を除く組織による発掘の届出
９３条　埋蔵文化財包蔵地内で行う土木工事等の届出
９４条　国、地方公共団体等が行う土木工事等の通知
９６条　遺跡の発見に関する届出
９９条　地方公共団体による発掘の施行

令和７年度試掘調査一覧表

No.	遺跡No.	所在地	期間	調査原因	調査面積	内　容
1	No.23	神戸字上宿 657 番 5 他 4 筆	8/5 ～6	個人住宅	63 ㎡	遺構：竪穴住居址、ピット、土坑または溝状遺構 遺物：土師器、須恵器
2	No.23	串橋字後原 159-1、158-1、158-3、159-3	6/5	集合住宅	6 ㎡	遺構：なし 遺物：なし
3	No.71	下糟屋字上町並 2267 の一部	6/9	集合住宅	8 ㎡	遺構：なし 遺物：なし
4	No.1	東大竹 671	6/23	宅地造成	4 ㎡	遺構：なし 遺物：なし
5	包蔵地外	神戸 194、195、196、197、198、199、200、201、206、207、208、209、210 串橋 969、849-1、655、656、658-1、657、660	7/28 ～29	道路建設	7.95 ㎡	遺構：なし 遺物：獣骨、陶磁器
6	No.1	東大竹字山王塚 1368-16	8/22	個人住宅	8 ㎡	遺構：なし 遺物：なし
7	No.1	東大竹 122－2 外	8/22	宅地造成	24 ㎡	遺構：なし 遺物：縄文土器
8	No.111	板戸 106 番の一部、107 番 1 の一部	1/9	宅地造成	8 ㎡	遺構：ピット 遺物：なし
9	No.16	桜台五丁目 29 番 1 の一部外 6 筆の一部及び 29 番 4 外 2 筆	1/21	宅地造成	12 ㎡	遺構：ピット 遺物：縄文土器
10	No.213	西富岡字経西原 416-2、416-4 の各一部	1/30	駐車場、多目的広場	8 ㎡	遺構：なし 遺物：なし
11	No.160	串橋字宮ノ根 260 番 1 の一部ほか 3 筆	3/6	宅地造成	8 ㎡	遺構：土壙、ピット、竪穴状遺構 遺物：土師器、須恵器
12	No.175	伊勢原二丁目 458 番 6、462 番 7、464 番 4	3/25	店舗建設	8 ㎡	遺構：ピット 遺物：なし

No.	遺跡No.	所在地	期間	調査原因	調査面積	内　容
13	No.175	伊勢原二丁目 12-2	3/26	集合住宅	4 ㎡	遺構：土壙 遺物：土師器、須恵器

令和７年度本発掘調査一覧表

No.	遺 跡 名	所　在　地	期間	調査原因	調査面積	内　　容
1	伊勢原市 No. 23 遺跡	神戸字上宿 657 番 8	R7/4/25 ～5/9	個人住宅	28.7 ㎡	遺構：竪穴住居址、ピット、土坑または溝状遺構 遺物：土師器、須恵器
2	沼目・天王原遺跡第 13 地点(No. 16 遺跡)	沼目 2 丁目 71-1 他 14 筆	R7/5/8～ 9/11	集合住宅	631.7 ㎡	遺構：竪穴住居址、掘立柱建物跡、ピット、土坑、溝状遺構 遺物：土器、石器、土製品、石製品、金属製品
3	上粕屋・久保上遺跡第 1 次調査(No. 74、200 遺跡)	上粕屋字舟久保 1395-1 外	R7/5/14 ～6/11	土地区画整理、宅地造成	598 ㎡	遺構：竪穴住居址、掘立柱建物跡、溝状遺構、柵列、焼土跡、ピット、土杭 遺物： 土器、石器、陶磁器
4	池端・駒形遺跡第Ⅷ地点 (No. 170 遺跡)	池端字駒形 261 番 3	R7/6/2～ 8/29	宅地造成	450 ㎡	遺構：竪穴住居址、掘立柱建物跡、ピット、土坑、道状遺構 遺物：土器、土師器、須恵器、鉄製品、磁器
5	石田峯遺跡第 5 地点(No. 235 遺跡)	石田字峯 607 番 1～3	R7/6/30 ～10/3	集合住宅	290.3 ㎡	遺構：竪穴住居址、道状遺構、環濠、大型土杭 遺物：土器、土師器、須恵器、土製品、石製品、鉄製品、灰釉陶器、炭化種子
6	東大竹・稲荷久保遺跡第Ⅴ地点(No. 1 遺跡)	東大竹 728 番 1、2、6、7	R7/6/30 ～7/31	宅地造成	89.2 ㎡	遺構：竪穴住居址、掘立柱建物跡、ピット、土坑、溝状遺構、 遺物：土器、石器

（２）文化財管理施設整備・運営事業

①文化財保存室の整備

文化財保存室の管理運営を行った。

②文化財保管施設整備事業

増加する考古資料や民俗資料を保管するため、ＮＴＴ伊勢原敷地内倉庫（約１７５㎡）を賃借し、資料の保管を図った。

③（仮称）郷土資料館の整備

平成２７年に市民から寄贈を受けた施設（敷地、建物）について、維持管理した。

庭木剪定、植栽管理、機械警備、室内清掃

（３）文化財保存・修理事業

①市指定文化財の保存・管理に対して補助金を交付した。

市指定文化財保存修理・管理等補助金の交付

補助金交付先	補助金交付対象文化財
大山能楽社保存会	大山能狂言
比々多神社	こま犬、登尾山古墳出土品、金銅単竜環把頭、尾根山古墳出土品、埒免（らちめん）古墳出土品
浄発願寺	六字名号雨乞軸、浄発願寺縁起絵巻

齋藤恭徳	齋藤家住宅
宝城坊	鐘堂、伝妙沢不動尊版木、木造金剛力士像、木造賓頭盧尊者坐像
普済寺	石造多宝塔
大慈寺	太田道灌画像、木造聖観音坐像
涅槃寺	木造釈迦涅槃像
南蓮寺	木造阿弥陀如来立像
浅岡一祐	浅岡篁城作下絵
勝興寺	木造薬師如来坐像
石雲寺	日向字渕ノ上石造五層塔、北条幻庵印判状（附　写し）
「(伝)善波太郎の墓」串橋保存会	串橋中世石塔群(伝)善波太郎の墓

（4）文化財活用・情報発信事業

文化財の活用・情報発信のために、主に次の事業を行った。

①市指定文化財特別公開

開 催 日　令和７年５月 24 日（土）、25 日（日）

場　　所　三之宮郷土博物館

内　　容　三之宮郷土博物館所蔵の市指定文化財「登尾山古墳出土品」「尾根山古墳出土品」「埒免（らちめん）古墳出土品」「金銅単竜環把頭」等の公開と展示解説を行った。

入 場 者　185 人

②歴史講座講師派遣

ア　学校への講師派遣

地域の歴史や文化財に対する理解と関心を深め、郷土愛を育むことを目的に市内小学校に職員を講師として派遣した。

・小学校９校　　参加児童数　のべ 1,884 人

イ　関係公共機関への講師派遣

関係公共機関の講座や研修会などに職員を講師として派遣した。

・第５回企画展記念講演会「大山詣りと人々のくらし」講師従事。(川崎市大山街道ふるさと館)

③いせはら歴史解説アドバイザー関連事業

・小学校歴史授業等の指導協力（土器づくり・土器焼き等）

・文化財保護協調週間関連事業運営協力（文化財現地解説等）

④その他の啓発普及事業

ア「文化財防火デー」

消防本部とともに、文化財防火デーにあわせて消防訓練を実施した。

実 施 日　令和８年１月 26 日（月）

場　　所　日向薬師　宝城坊

⑤文化財ホームページ情報発信事業

伊勢原の魅力の一つである歴史や文化財に関する情報を、インターネットを活用し広く早く発信するため、情報機器類をリースし、いせはら文化財サイトの運営を図った。

ホームページのリニューアルを実施し、メニューの組み直し、目的別検索機能、関連サイトのリンク掲載など、利便性の向上を図った。そのほか、文化庁や観光庁の補助金を活用して制作された文化財関連映像作品の Youtube への公開、ホームページへの紐付けを行った。

ア　掲載メニュー

・日本語版

いせはらの歴史-歴史・文化財を知る-

いせはらの歴史／日本遺産／指定文化財／図書案内／コラム

いせはらの活用事業-文化財を活かす-

文化財映像ライブラリー／文化財散策ルート／文化財講座・イベント情報／オンライン考古資料展

いせはらの保存事業-文化財をつなげる-

文化財保存活用地域計画／文化財修理支援事業／市民団体の紹介

事業者・団体向け
埋蔵文化財の取扱い／文化財資料等の利用申請について／文化財関係団体等イベント情報掲載案内
目的別検索
市内の文化財を知りたい／市内の遺跡を知りたい／文化財を歩きたい／図書を読みたい／映像が見たい／資料を借りたい
・英語版
History of Isehara／Japan Heritage／Cultural Properties／Blue-eyed Friendship Doll in Oyama Elementary School

イ　ページビュー件数
トップページ　年間　6,675 件（556 件/月）
サイト全体　年間　19,194 件（1,599 件/月）

3．地域文化財活用推進事業

令和３年に文化庁長官の認定を受けた伊勢原市文化財保存活用地域計画に基づき、文化庁が創設した「地域文化財総合活用推進事業」及び観光庁が創設した「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」を活用するため、伊勢原市地域文化財保存活用協議会を発足させ、市として補助金制度、貸付金制度を整備し、その運用により協議会の円滑な運営を支援した。

（１）伊勢原市地域文化財保存活用協議会

委　員　12 名
任　期　５年

（２）協議会の主な事業

①地域文化財総合活用推進事業

・文化財特別公開「国登録有形文化財特別公開」

市内所在の国登録有形文化財建造物について、所有者の協力を得て特別公開を実施した。特別公開に関するパンフレットの作成・配布を行い、歴史解説アドバイザーによる現地解説を行った。

開 催 日　令和７年 11 月３日（月）
場　　所　高部屋神社

・考古資料展・遺跡調査報告会

かながわ考古学財団と共催し、市内で行っている発掘調査成果について公開及び報告する資料展及び報告会を実施。考古資料展については中央公民館まつりに合わせて実施した。

【考古資料展】

開 催 日　令和８年２月 20 日（金）から 22 日（日）
※中央公民館まつりに合わせて実施。
場　　所　中央公民館　展示ホール
内　　容　三ノ宮・中栗原遺跡、三ノ宮・上尾崎２遺跡、上粕屋・石倉中遺跡、上粕屋・和田内下２遺跡、上粕屋・秋山遺跡、西富岡・長竹遺跡、子易・中川原遺跡、沼目・天王原遺跡、池端・駒形遺跡、東大竹・稲荷久保遺跡
計１０遺跡
入 場 者　724 人

【遺跡調査報告会】

開 催 日　令和８年３月１日（日）
場　　所　中央公民館　レクリエーション室
内　　容　・上粕屋・秋山遺跡第２次調査
・西富岡・長竹遺跡第７次調査
・小易・中川原遺跡第２次調査
・沼目・天王原遺跡第 13 地点
・池端・駒形遺跡第Ⅷ地点
・東大竹・稲荷久保遺跡第Ⅴ地点
計６遺跡
入 場 者　74 人

・いせはら歴史解説アドバイザー養成講座

「市民の力で文化財を護り育てる」という意識の醸成を図り、郷土の歴史や文化財の解説・案内等を行う人材を養成するため、第８期生の２年目講座を開講した。

受 講 者　10 人
認 定 者　５人

・いせはら文化財フェスタ 2026「―近世大山の歴史を紐解く　研究成果と地域活動―」

近世の大山をテーマに、大山や大山参りが描かれた浮世絵資料や大山寺縁起絵巻のパネル展示や解説、しないで活動している団体の研究発表や解説パネル、浮世絵刷り体験のワークショップを開催した。また外部講師を招き、展示内容に関連した講演会を実施した。

開 催 日　令和８年３月 23 日（月）～29 日（日）
場　　所　伊勢原市立中央公民館　展示ホール
入 場 者　310 人

・伊勢原文化財展覧会

伊勢原市の歴史・文化の魅力を市内外へ発信することを目指し、日向地区を対象として、日向薬師の宝殿に収蔵された仏像以外の文化財に焦点を当てた展覧会を実施した。また、周辺地域の周遊を促すことを目的とした謎解きイベントを行った。

開 催 日　令和７年 10 月 30 日（木）～11 月 13 日(木)
場　　所　日向薬師　宝城坊
入 場 者　1,922 人

・文化財講演会

市内の有形文化財に対する災害対策などをテーマとして、専門家による文化財の防災についての講演会を実施した。

開 催 日　令和７年 11 月 29 日（土）
場　　所　伊勢原市文化会館
入 場 者　15 人

・大山寺ツアー

大山寺の歴史や建築、文化的背景をわかりやすく解説し、大山寺の歴史的建造物としての価値や魅力を体感し、理解を深めていただくことを目的として、ガイドツアーの実施及び解説パンフレットの配布を行った。

開 催 日　令和８年２月 28 日(土)
場　　所　大山寺
参 加 者　510 人

・日本遺産「大山詣り」納め太刀フェスタ

伊勢原市内の文化財や大山詣りの普及・啓発を目的として、納め太刀を含めた日本遺産の構成文化財の歴史・文化を紹介する展示、大山の名産や伝統食材の販売等を行った。また、展示・販売の他に、実際に納め太刀を担ぐウォーキングイベントやスタンプラリー、謎解き脱出ゲームなどを実施した。

開 催 日　令和７年９月 21 日(日)
場　　所　旧かめい旅館跡地
参 加 者　300 人

・日向石焼・陶芸体験

伊勢原市の日向地区が原産である日向石の文化を新しい形で発信し、多くの市民に日向石を身近に感じてもらうことを目的とし、加工過程で発生する日向石の粉を陶土に混ぜて作成する「日向石焼製品※」の陶芸体験イベントを実施した。

※日向石を混ぜることで独自に色あいが生まれる陶芸作品

開 催 日　令和７年７月 12 日(土)・13 日(日)
場　　所　源太夫窯
参 加 者　27 人

※「大山寺ツアー」「日本遺産「大山詣り」納め太刀フェスタ」「日向石焼・陶芸体験」については、市民団体が実施主体。

4．市内指定文化財一覧

国指定重要文化財　１２件

種　別	名　　称	員 数	所　在　地	指定日
建　造　物	宝城坊旧本堂内厨子	１棟	日向 1644　宝城坊	昭和 43. 4. 25
〃	宝城坊本堂	１棟	〃	平成 7. 12. 26
彫　　刻	木造薬師如来及び両脇侍像	３軀	〃	明治 33. 4. 7
〃	木造阿弥陀如来坐像	１軀	〃	大正 6. 4. 5
〃	木造薬師如来坐像	１軀	〃	〃
〃	木造日光・月光菩薩立像	２軀	〃	大正 14. 4. 24
〃	木造四天王立像	４軀	〃	〃
〃	木造十二神将立像	１２軀	〃	〃
〃	鉄造不動明王及び二童子像	３軀	大山 724　大山寺	昭和 3. 8. 17
〃	木造獅子頭	２面	日向 1644　宝城坊	平成 28. 8. 17
工　　芸	銅鐘　暦応三年二月二十五日の銘あり	１口	〃	大正 14. 4. 24
史　　跡	伊勢原八幡台石器時代住居跡	２ヵ所	東大竹・八幡台一丁目	昭和 9. 12. 28

県指定重要文化財　１４件

種　別	名　　称	員 数	所在地または認定団体	指定日
絵　　画	板絵著色歌川国経筆美人図絵馬	１面	上粕屋 1764　上粕屋比比多神社	昭和 35. 11. 4
彫　　刻	木造不動明王坐像	１軀	大山 724　大山寺	昭和 59. 11. 22
〃	木造十二神将立像	１２軀	日向 1644　宝城坊	平成 18. 2. 14
工　　芸	うずらみか	１個	三ノ宮 1472　三之宮比々多神社	昭和 31. 8. 17
〃	銅鐘	１口	下糟屋 2202　高部屋神社	昭和 44. 12. 2
〃	宝城坊の錦幡・唐櫃	１具	日向 1644　宝城坊	昭和 55. 2. 15
〃	八坂神社銅鐘	１口	沼目 2-3-30　八坂神社	平成 2. 2. 13
無形民俗文化財	大山阿夫利神社の倭舞及び巫子舞	－	倭舞・巫子舞保存会	昭和 28. 12. 22
有形民俗文化財	獅子頭	２個	日向 1644　宝城坊	昭和 30. 11. 1
〃	大太鼓	１個	〃	〃
天然記念物	大福寺の大クスノキ	－	伊勢原 2-11-29　大福寺	昭和 30. 5. 10
〃	宝城坊の二本杉	－	日向 1644　宝城坊	昭和 30. 11. 1
〃	大山の原生林	－	大山字阿夫利山 6-1 及び 43-6	昭和 41. 10. 15
〃	日向薬師の寺林	－	日向字日向山 1639-2　ほか	平成 3. 2. 8

市指定文化財　４０件

種　別	名　　称	員 数	所在地または認定団体	指定日
建　造　物	宝城坊の鐘堂	１宇	日向　宝城坊	昭和 57. 2. 5
〃	石造多宝塔	１基	下糟屋　普済寺	昭和 57. 2. 5
〃	齋藤家住宅	１棟	三ノ宮　斉藤氏	昭和 63. 4. 30
〃	串橋中世石塔群　〔（伝）善波太郎の墓〕	１群	串橋字西町	平成 17. 4. 26
〃	日向渕ノ上石造五層塔	１基	日向字渕ノ上	平成 17. 4. 26
絵　　画	太田道灌画像	１幅	下糟屋　大慈寺	昭和 52. 5. 25
〃	浄発願寺縁起絵巻	３巻	日向　浄発願寺	昭和 53. 6. 28
〃	浅岡篁城作下絵	一括	大山　浅岡氏	昭和 57. 2. 5
彫　　刻	釈迦涅槃像	１軀	大山　涅槃寺	昭和 52. 5. 25
〃	こま犬	２軀	三之宮比々多神社	昭和 52. 5. 25
〃	伝妙沢不動尊版木	１面	日向　宝城坊	昭和 53. 10. 31
〃	金剛力士像	２軀	日向　宝城坊	昭和 57. 2. 5
〃	木造聖観音坐像	１軀	下糟屋　大慈寺	平成 12. 10. 23
〃	木造薬師如来坐像	１軀	善波　勝興寺	平成 12. 10. 23

種　別	名　　称	員 数	所在地または認定団体	指定日
〃	木造賓頭盧尊者坐像	1軀	日向　宝城坊	平成 30. 10. 23
〃	木造阿弥陀如来立像	1軀	下糟屋　南蓮寺	令和 6.　4. 23
古　文　書	小稲葉村古文書	一括	小稲葉児童館	昭和 57.　2.　5
〃	北条幻庵印判状（附　写し）	一通	日向　石雲寺	平成 30. 10. 23
考 古 資 料	登尾山古墳出土品	一括	三之宮比々多神社	昭和 57.　2.　5
〃	金銅単竜環把頭	一口	三之宮比々多神社	昭和 57.　2.　5
〃	尾根山古墳出土品	一括	三之宮比々多神社	昭和 63.　4. 30
〃	埒免古墳出土品	一括	三之宮比々多神社	昭和 63.　4. 30
有形民俗文化財	六字名号雨乞軸	1幅	日向　浄発願寺	昭和 53.　6. 28
〃	宮大工手中明王太郎関連資料	一括	大山　手中氏	平成 3.　3. 14
無形民俗文化財	大山能狂言	―	大山能楽社保存会	昭和 53.　6. 28
〃	大山こま製作技術	1名	大山　金子　吉延	平成 29.　3. 28
史　　跡	上杉館跡	―	上粕屋字立原	昭和 44.　2. 27
〃	浄発願寺奥ノ院	―	日向字一ノ沢	昭和 44.　2. 27
〃	一之坪条里制度遺跡	2ヵ所	笠窪字市ノ坪・白根字一ノ坪	昭和 44.　2. 27
〃	箕輪駅跡	―	笠窪字三ノ輪	昭和 44.　2. 27
〃	下谷戸縄文遺跡環状列石及び住居跡	―	三之宮比々多神社	昭和 44.　2. 27
〃	太田道灌の墓	―	上粕屋　洞昌院	昭和 44.　2. 27
〃	太田道灌の墓	―	下糟屋　大慈寺	昭和 44.　2. 27
〃	岡崎城跡	―	岡崎　無量寺	昭和 44.　2. 27
〃	実蒔原古戦場	―	西富岡字北実蒔原	昭和 44.　2. 27
〃	浄業寺跡	―	三ノ宮字竹ノ内	昭和 44.　2. 27
〃	宝城坊境内	―	日向　宝城坊	昭和 48.　3. 23
名　　勝	日向渓谷	―	日向字寒沢上流	昭和 39.　5.　2
〃	大山八段滝	―	大山字大山川	昭和 39.　5.　2
天然記念物	神代杉（うもれ木）	―	善波字三ツ沢河床	昭和 44.　2. 27

国登録有形文化財　１１件

種　別	名　　称	員 数	所　　在　　地	登録日
建　造　物	山口家住宅　主屋	1棟	上粕屋　山口家	平成 10.　9.　2
〃	〃　離れ	1棟	〃	〃
〃	小澤家住宅　主屋	1棟	西富岡　小澤家	平成 19.　5. 15
〃	〃　表門	1棟	〃	〃
〃	〃　庭塀	1棟	〃	〃
〃	高部屋神社本殿	1棟	下糟屋　高部屋神社	平成 28.　2. 25
〃	〃　拝殿及び弊殿	1棟	〃	〃
〃	大山寺本堂	1棟	大山　大山寺	令和 6.　3. 6
土木構造物	八段滝堰堤	1基	大山	平成 16.　7. 23
〃	元滝堰堤	1基	〃	〃
〃	袋町堰堤	1基	〃	〃

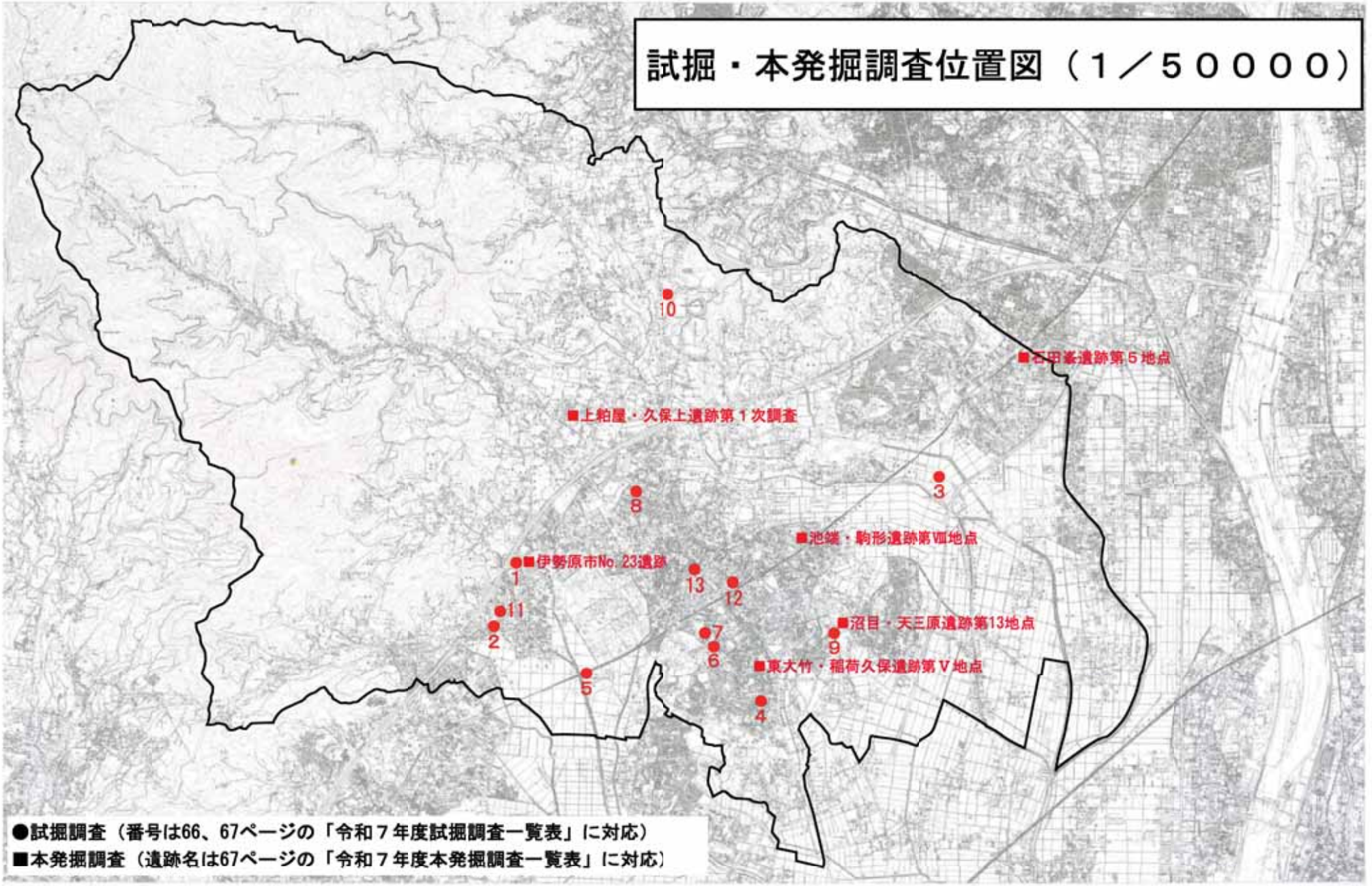
市登録文化財　4件

種　別	名　　称	員 数	所在地または認定団体	登録日
無形民俗文化財	大山灯籠行事	6団体	「大山灯籠行事」下之町保存会	平成 29. 3. 28
			「大山灯籠行事」仲西保存会	
			「大山灯籠行事」八坂前保存会	
			「大山灯籠行事」大田保存会	
			北高森大山灯籠保存会	
			千津大山灯籠講	
〃	宝城坊の神木のぼり	1団体	宝城坊神木のぼり保存会	平成 29.　3. 28
有形民俗文化財	大山道標	9基	下落合 539 付近（長沼交差点）	平成 29. 3. 28
			上谷 2-1 付近（上谷の辻）	
			東富岡 87 付近（東富岡 87 の辻）	
			岡崎 4938 付近	
			上粕屋 1141-2（山王橋際）	
			上粕屋 1141-2（山王橋際）	
			串橋 431　北東角	
			日向 1691 付近（日向・白鬚神社前）	
			日向 1691 付近（日向・白鬚神社前）	
歴史資料	青い目の人形	1体	大山 209（大山小学校）	平成 30. 10. 23

国選択文化財　1件

種　別	名　　称	員 数	所在地または認定団体	選択日
無形民俗文化財	大山こまの製作技術	1団体	伊勢原市大山こま製作技術保存会	令和 5. 3. 22

伊勢原市全図


試掘・本発掘調査位置図（１／５００００）
10
■石田峯遺跡第５地点
■上粕屋・久保上遺跡第１次調査
8
3
■池端・駒形遺跡第Ⅷ地点
■伊勢原市No. 23遺跡
1
13
12
11
2
■沼目・天王原遺跡第13地点
7
9
6
■東大竹・稲荷久保遺跡第Ⅴ地点
5
4
●試掘調査（番号は66、67ページの「令和７年度試掘調査一覧表」に対応）
■本発掘調査（遺跡名は67ページの「令和７年度本発掘調査一覧表」に対応）

第７章　図　書　館



図書館サポーター企画による一般特集架
「読んで酔う」令和７年12月～令和８年２月開催

1．図書館協議会

図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う奉仕につき、館長に対し意見を述べることを目的とする。

設置基準　伊勢原市立図書館条例(昭和６３年市条例第１１号)

定　　数　７名

任　　期　２年

選出区分　社会教育関係者、学校教育関係者、学識経験者、公募

2．サービス概況

(1) 利用状況

項　　目	R7 年度	R6 年度	項　　目	R7 年度	R6 年度
開館日数（日）	284	287	ＣＤ館内利用点数（点）	28	6
入館者数（人）	270,644	282,928	ＤＶＤ館内利用点数（点）	149	200
個人貸出冊数（冊）	454,894	481,153	ＣＤ館外貸出点数（点）	3,191	3,150
個人貸出者数（人）	102,138	120,263	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｺｰﾅｰ利用件数（件）	3,850	3,656
個人登録者数（人）	31,707	30,076	ﾊﾟｿｺﾝｺｰﾅｰ利用者件数（件）	3,474	3,462
リクエスト冊数（冊）	37,704	39,971	会議室学習室開放日数（日）	130	139
レファレンス件数（件）	10,392	9,616	会議室学習室利用人数（人）	804	845
団体貸出冊数（冊）	1,721	1,142	電子図書閲覧数（件）	41,817	26,145
コピー件数（件）	1,041	1,021	電子図書貸出数（件）	17,687	14,117

(2) 蔵書状況

資　料　名		R7年度	R6年度
図書資料（冊）	一　般	219,989	221,244
	児　童	88,312	87,750
	小　計	308,301	308,994
雑誌資料（冊）	一　般	10,806	10,802
	児　童	469	465
	小　計	11,275	11,267
図書・雑誌資料　計（冊）		319,576	320,261
ＡＶ資料（点）	Ｃ　Ｄ	6,547	6,548
	Ｌ　Ｄ	282	282
	ＤＶＤ	392	392
	ﾋﾞﾃﾞｵﾃｰﾌﾟ	455	455
	16ﾐﾘﾌｨﾙﾑ	240	240
	小　計	7,916	7,917
合　　計（点）		327,492	328,178

(3) サービス指標

指標とする項目	単位	R7年度	R6年度
a 本市人口（令和7年4月1日現在）	人	100,267	101,057
b 個人登録者数	人	31,707	30,076
c 図書館資料総利用数（CD・DVDの館内利用を含む）	点	458,262	484,509
d 図書館資料総点数（図書・雑誌・AV）	点	327,492	328,178
e 図書・雑誌資料個人貸出冊数	冊	454,894	481,153
f 図書・雑誌資料個人貸出者数	人	102,138	120,263
g 図書・雑誌資料蔵書冊数	冊	319,576	320,261
h 市人口における利用者登録率（b/a ×100）	%	31.6	29.8
i 市民1人当たりの図書館資料利用点数（c/a）	点	4.6	4.8
j 図書館資料1点当たりの年間利用回数（図書館資料回転率）（c/d）	回	1.4	1.5
k 市民1人当たりの図書館資料（図書・雑誌・AV）点数（d/a）	点	3.3	3.2
l 市民1人当たりの図書・雑誌資料貸出冊数（e/a）	冊	4.5	4.8
m 登録者1人当たりの図書・雑誌資料貸出冊数（e/b）	冊	14.3	16.0
n 登録者1人当たりの図書・雑誌資料貸出回数（f/b）	回	3.2	4.0
o 貸出1度当たりの図書・雑誌資料平均貸出冊数（e/f）	冊	4.5	4.0
p 図書・雑誌資料1冊当たりの年間貸出回数（蔵書回転率）（e/g）	回	1.4	1.5
q 市民1人当たりの図書・雑誌資料蔵書冊数（g/a）	冊	3.2	3.2

(4) 読書啓発事業

ア 子ども読書フェスタ２０２５

４月２３日の子ども読書の日及びこどもの読書週間に合わせて「子ども読書フェスタ」を開催した。

開催期間　　令和７年４月２２日（火）～５月１３日（火）　２２日間（開館日１９日）

(ｱ) おすすめ本のセット貸出（ボランティア協働）

図書館職員と図書館活動ボランティアが、成長年齢にあわせて選書した児童書等を、３冊セットにして、希望する利用者に貸出提供し、期間中、１３８セット（計４１４冊）を貸出した。

カテゴリ	幼年(小学校入学前)	小学生A(小学校低学年)	小学生B(小学校中学年～)	中学生(中学生～)
セット数	46	50	30	12

※セット数には、おはなしばる～ん(1セット）、なないろらんぷ(11 セット)図書館サポーター(6 セット)を含む。

(ｲ) おはなし会・対面朗読体験（ボランティア協働）

行事名称	担　当	内容・特色（日時）	対　象	参加人数
おはなし会	おはなしばる～ん	絵本・紙芝居・手遊びなど (4/23・25・5/6・8　午前11時～11時30分)	子ども	59名
おはなし会	なないろらんぷ	すばなし、絵本の読み聞かせ、手遊びなど (5/10　午前11時～11時30分)	子ども	17名
対面朗読体験	野の会	ボランティアの朗読をアイマスクをして聴いてもらう［1回15分／3名まで］ (4/26　午前10時30分～午後3時30分)	子ども・一般	37名

(ｳ) ボランティア・サークル団体による子ども読書普及関連展示（ボランティア協働）

一般図書館室内ガラスケースでは、手づくり絵本の展示を実施した。ミニギャラリーでは、図書館が配布したぬりえとブックツリーの掲示を、２階児童図書室では、サークル団体によるおすすめ本紹介の掲示物をそれぞれ展示した。

展示名	作成・展示	展示場所（期間）
伊勢原手づくり絵本の会作品展	伊勢原手づくり絵本の会	ガラスケース (4/10～5/13)
子ども読書フェスタ展示 （サークルがおすすめする絵本や児童書を紹介）	児童文学井戸端会議	２階絵本架上部 (4/22～5/13)
フェスタぬりえ展（図書館キャラクターとクルリンのぬりえ展として、利用者の作品58点を展示）	図書館	ミニギャラリー (4/23～5/30)
ブックツリー（読書の木）で利用者のおすすめ本を展示（102点）	図書館・図書館サポーター	ミニギャラリー (4/23～5/30)

(ｴ) フェスタ期間中のリサイクル図書の提供
一般書・雑誌（1階おやくだちコーナー）　２８５冊

(ｵ) 館内装飾の作成・飾り付け（ボランティア協働）
図書館サポーターによる壁面装飾の作成と児童図書室等に飾り付けを行った。

(ｶ) プレゼント配布
フェスタ期間中、おはなし会・対面朗読体験の事業参加者及びブックツリー参加者に、おりがみや自由帳等のプレゼントを配布した（１６５点）。

イ　夏休み子ども向け事業

(ｱ) 図書館員体験
小学３年生以上を対象に、バックヤード見学や図書整理体験を実施した。
開催日時　令和７年７月２３日（水）午前９時～正午
７月２４日（木）午後１時～４時
８月２０日（水）午前９時～正午
８月２１日（木）午後１時～４時
参加人数　２３人

(ｲ) おりがみお兄さんのおりがみ教室
親子を対象に、外部講師を招いて夏をテーマにした作品を製作した。
開催日時　令和７年８月１４日（木）　午後１時３０分～３時
参加人数　２１人（子ども１３人、大人８人）

(ｳ) 夏休みおすすめ本セット貸出
図書館職員と読み聞かせボランティアが、成長年齢にあわせて選書した児童書等を、３冊セットにして、希望する利用者に貸出提供し、期間中、３４９セット（合計１，０４７冊）を貸し出した。
貸出期間　令和７年７月１２日（土）～８月３１日（日）　開館日４３日間

カテゴリ	幼児	小学生A	小学生B	中学生	合計
貸出セット数	103	126	87	33	349

(ｴ) ２０２５夏休み図書館⇔子ども科学館スタンプラリー
期間中、児童カウンターで貸出時にスタンプカードを配布した。スタンプは１日１回の押印とし、スタンプを２個集めた台紙は子ども科学館受付で当日入館券と交換した。
開催日時　令和７年７月１８日（金）～８月３１日（日）
スタンプカード回収枚数　４６４枚

ウ　読書週間事業

(ｱ) としょかんのハロウィン
読書週間（１０月２７日～１１月９日）中の子ども向け読書啓発事業として、児童カウンターで読書ビンゴカードを配布した。
各マス目のテーマに沿って読んだ本の書名を記入し、１列以上のビンゴを達成した人に、記念缶バッヂを配付した。
開催期間　令和７年１０月２日（木）～１１月９日（日）
ビンゴカード配布枚数　５００枚
記念缶バッチ配付個数　１１２個

(ｲ)　秋から冬の読書マラソン大会
開催期間中、図書館システムの個人メニューに読書マラソン大会ページを設け、期間中の貸出冊数累計を表示した。１００冊貸出すると、金メダルとお祝いのメッセージを表示するとともに、１００冊達成の申し出を受付けた。また、読書意欲を高めるため、１００冊達成以外に、家族の貸出による読み聞かせや電子書籍による読書などと合わせて１００冊読了の申し出も受付けした。
開催期間　令和７年１１月１日（土）～令和８年２月２８日（土）
開催期間中に１００冊達成の申し出をした人数
ゴールドリーダー賞(個人カードで１００冊貸出)　７０人(うち小学生以下　６０人)
ベストリーダー賞(方法を問わず１００冊読了)　６人(うち小学生以下　６人)

エ　市民のための図書館教養講座「俳句から、はじめよう」

東海大学連携事業として、一般市民を対象とした教養講座を開催し、読書啓発及び生涯学習の普及啓発を図った。

開催日時　令和７年１１月２９日（土）　午後１時～２時３０分
場　　所　ＡＶホール
講　　師　東海大学文化社会学部文芸創作学科　　石田千　教授
協　　力　図書館サポーター(受付)
参加人数　５４人

オ　図書館のクリスマス会

会場をＡＶホールとし、サイエンスショーとおはなし会終了後、子どもの参加者にはサンタクロースからのプレゼントを配布した。

開催日時　令和７年１２月１４日（日）　午前１１時～１１時４０分
参 加 者　計４９人（子ども２６人、大人２３人）

カ　冬休みおたのしみ福袋

年末年始期間に、子どもたちにより多くの本に触れる機会を提供することを目的に、福袋仕様のリサイクル紙袋に、児童図書を３冊１セットとして入れ、４５セットを貸出した。また、福袋には、どれだけ読んだか手帖や保存期限の経過した除籍雑誌の付録等のプレゼントを入れた。令和７年１２月２５日から貸出を開始し、１２月２６日に予定セット数の貸出を完了した。

キ　百人一首かるた大会

古典文学への興味関心を高めることを目的に、小学生以上を対象とした初心者向けのかるた大会を伊勢原みちのく会の協力のもと実施した。

開催日時　令和８年１月１８日（日）　午後１時３０ 分～３時３０分
場　　所　ＡＶホール
協　　力　伊勢原みちのく会
　　図書館サポーター(会場装飾)
参加人数　１０人

ク　読書マラソン大会表彰式

秋から冬の読書マラソン大会開催期間中に１００冊読了を達成された方を表彰した。あわせて受賞者が小学生以下の家庭に対して感謝状を贈呈し、子ども読書活動推進の機会とした。

開催日時　令和８年３月１５日（日）
　　午前９時３０分、１０時３０分、１１時３０分、午後１時３０分、２時３０分
場　　所　ＡＶホール
被表彰者　ゴールドリーダー賞　５６人(うち小学生以下　４９人)
　　ベストリーダー賞　　６人(うち小学生以下　　６人)
　　ファミリーサポート賞　３７組

ケ　年間を通じた読書啓発事業

(ｱ) おはなしばる～んのおはなし会

会場をおはなしのへやとし、幼児向けおはなし会を年間で４８回実施した。

参加人数　計５５０人（子ども２９９人、大人２５１人）

(ｲ) おはなしばる～んの日ようおはなし会

会場をおはなしのへやとし、１人でおはなしが聞ける子どもを対象としたおはなし会を年間で１０回実施した。

参加人数　計９６人（子ども５０人、大人４６人）

(ｳ) なないろらんぷのおはなし会

会場をおはなしのへやとし、すばなし等によるおはなし会を、子ども読書フェスタ期間中を含め、年間で１２回実施した。

参加人数　計１１８人（子ども６０人、大人５８人）

(ｴ) 朗読会

会場をＡＶホールとし、図書館朗読・読み聞かせボランティアによる朗読会を年間で１２回実施した。
参加人数　計２５６人

(ｵ) お役立ち文庫

資料等の再利用を図るため、図書館除籍資料及び受入しない寄贈資料の一部を、年間を通じて市民に提供した。年間提供冊数８，８６７冊。

(ｶ) 『どれだけよんだか手帖』の配布

読書普及活動の一環として、読んだ本の書名等を記録できるオリジナル読書手帖を、個人登録者や事業移動教室等で配布した。表紙絵柄は図書館キャラクター等の全６種類。令和７年度配布冊数１，８３８冊。

(ｷ) 『特集架』

一般図書室、児童図書室内に設けた特集コーナーで、テーマに沿って集めた図書の展示、貸出を実施した。

<table>
<tr><th></th><th>一般特集書架</th><th>児童特集架１</th><th>児童特集架２</th><th>YA 特集架１</th><th>YA 特集架２</th></tr>
<tr><td>４月</td><td rowspan="2">ゆっくり、ゆったり
(図書館サポーター企画)</td><td rowspan="2">春の本</td><td rowspan="2">１年生の本</td><td>プログラミングって何？</td><td rowspan="12">職業体験・
はじめの一歩</td></tr>
<tr><td>５月</td><td rowspan="5">改めて読みたい日本の文豪作品</td></tr>
<tr><td>６月</td><td rowspan="3">ぐる～ん、くるくる
(図書館サポーター企画)</td><td rowspan="3">夏の本</td><td rowspan="3">夏のすいせん図書</td></tr>
<tr><td>７月</td></tr>
<tr><td>８月</td></tr>
<tr><td>９月</td><td rowspan="3">拝啓、お元気ですか
(図書館サポーター企画)</td><td rowspan="3">秋の本</td><td rowspan="2">ハロウィンの本</td></tr>
<tr><td>10 月</td><td rowspan="2">改めて読みたい世界の文豪作品</td></tr>
<tr><td>11 月</td><td rowspan="2">クリスマスの本</td></tr>
<tr><td>12 月</td><td rowspan="3">読んで酔う
(図書館サポーター企画)</td><td rowspan="3">冬の本</td><td>読んでみたい観てみたい　本屋大賞の映像化作品はどれ？</td></tr>
<tr><td>１月</td><td rowspan="2">干支の本</td></tr>
<tr><td>２月</td><td>―</td></tr>
<tr><td>３月</td><td>ゆっくり、ゆったり２０２６
(図書館サポーター企画)</td><td>春の本</td><td>１年生の本</td><td>君の心に寄り添う一冊</td></tr>
</table>

(ｸ) ガラスケース展示

一般図書室内に設置したガラスケースで、読書啓発に関する展示を年間を通じて実施した。

展　示　期　間	内　　容
令和 7年 4月10日～ 5月13日	伊勢原手づくり絵本の会作品展
4月20日～ 6月 3日	寄贈資料の一部をご紹介します
6月 5日～ 8月15日	かわいそうな本展
8月16日～ 9月30日	おりがみ作品展
10月 2日～令和 8年 3月 1日	読書マラソン大会 メダル展示
3月 7日～ 4月 7日	読書マラソン大会　メダリストの紹介

(ｹ) ミニギャラリー展示

図書館ロビー壁面を展示スペースとし、市内で活動する個人・団体に利用いただいた。

展　示　期　間	内　　容
令和 7年 4月23日～ 5月30日	子ども読書フェスタぬり絵展
4月23日～ 5月30日	ブックツリー
6月 3日～ 6月14日	第11回綾香の写真詩展「水の動きに･･･」
7月 1日～ 7月13日	水鈴会
7月16日～ 7月29日	木曜のアトリエ展
8月 1日～ 8月14日	さとし一人展
10月 2日～10月13日	人気の特集コーナー・プレイバック　～図書館サポーター10年～
10月18日～10月29日	山吹会絵手紙展
11月 1日～11月 9日	わくわくアートこども作品展
11月22日～11月24日	伊勢原手作り絵本の会の絵の展示
12月 4日～12月25日	ヨシタケシンスケ「まてないの」パネル展
令和8年　1月17日～ 1月30日	第15回木村たくみ小品展
2月 3日～ 2月15日	ベビーキルトなのはな展示会
3月11日～ 3月14日	一葉会小品展
3月18日～ 3月31日	薫(かおりぐさ)の会による書作品

(ｺ) わたしの本棚

一般図書室特集架横に設置した木製書架を利用し、個人利用者による特集棚を実施した。

本棚１台を、２か月の期間に区切って貸出した。

設　置　期　間	内　　容
第１期(4・5月)	モンゴメリーとプリンスエドワード島
第２期(6・7月)	本の森さんぽ
第３期(8・9月)	果てなき幻想の世界
第４期(10・11月)	のぞいてほしい本棚
第５期(12・1月)	海へ
第６期(2・3月)	なんでそうなるの！？

コ　窓口委託事業者実施事業

窓口委託事業者となった株式会社図書館流通センターが企画し、実施した。図書館は広報等の周知及び他部署との連携協力を行った。

(ｱ) 懐かしの思い出がたり～昭和１００年～

懐かしい映像を見ながら思い出を語り合う、高齢者向け集会事業を実施した。

開催日時　　令和７年１０月３１ 日（金）　午後１時３０分～３時

場　　所　　ＡＶホール

参加人数　　１０人

(ｲ) 図書館の車がやってくる！

シルバーフェスタ及び中央公民館まつりに参加し、配送車を利用したリサイクル図書配布及び運転席での撮影会、野外おはなし会を実施した。

A　シルバーフェスタ(伊勢原市シルバー人材センター)
開催日時　　令和７年１１月３日（月）　午前１０時～１２時
場　　所　　伊勢原シティプラザ（シルバーフェスタ屋外会場）
リサイクル図書配布冊数　１２８冊
写真撮影参加人数　　４人
おはなし会参加人数　　１２人

B　中央公民館まつり
開催日時　　令和８年２月２２日（日）　午前9時～１３時
場　　所　　中央公民館（まつり屋外会場）
リサイクル図書配布冊数　２６０冊
写真撮影参加人数　　２５人
おはなし会参加人数　　１４人

(ｳ) ヨシタケシンスケ「まてないの」パネル展
開催期間　　令和７年１２月４日（木）～１２月２６日（金）
場　　所　　ミニギャラリー

(ｴ) プログラミング講座「ロボット“こくり”を動かそう！」
参加者が作成したプログラムにより、小型ロボット“こくり”を動かす、プログラミングワークショップを実施した。
開催日時　　令和８年３月２８日（土）・２９日（日）　午前１０時４５分～１２時
場　　所　　ＡＶホール
参加人数　　小学生１２人（保護者９人）

(5)　市内小中学校等との連携

ア　移動教室等の受入
市内小学校等の学習活動の充実のため、学習教育活動の場としての受入をした。
日程・受入数　　令和７年１１月　６日（木）緑台小学校２年生　　５８人
１１月１３日（木）伊勢原小学校２年生　１０７人
１１月２０日（木）大山小学校２年生　　１１人
１１月２７日（木）比々多小学校２年生　　８９人
令和８年　１月２９日（木）成瀬小学校２年生　　１２２人

イ　職場体験学習の受入
日程・受入数　　令和７年１０月３１日（金）山王中学校　２人

ウ　向上高校図書委員会によるヤングアダルトコーナー特集架設置
ヤングアダルトコーナーに、「読んでみたい、観てみたい本屋大賞の映像化作品はどれ？」をテーマにした特集架を設置した。選書、設置、ポップ作成、リーフレット作成は、向上高校図書委員会が実施した。
開催期間　令和７年１２月１２日（金）～令和８年１月２３日（金）

(6)　障がい者サービス

ア　利用登録者数

総数	障がい別内訳		
	視覚	聴覚	その他
28	7	2	19

イ　視覚障がい者のための朗読会
図書館朗読・録音ボランティア野の会が、対象者を視覚障がい者に限らない朗読会を実施した。
開催日時　　令和７年１０月２５日（土）　午後１時～３時
場　　所　　ＡＶホール
参加者　　１３人（内：視覚障がい者４人）

(7)　市民ボランティアとの協働

ア　令和８年度図書館登録団体・ボランティア（令和８年４月現在）

団　　体　　名	会員数	個人登録ボランティア名	登録者数
図書館朗読・録音ボランティア野の会	13人	おとうさん・おじいちゃんのおはなし会	1人
おはなしばる～ん	14人	図書館サポーター	12人
なないろらんぷ	12人	図書館朗読･読み聞かせボランティア	19人
伊勢原手づくり絵本の会	15人	図書館手芸・修繕ボランティアcucito	2人
児童文学井戸端会議	9人		

イ　令和７年度図書館ボランティア養成講座「子どもの成長と読み聞かせ」

子育て世代を対象として、講師による基調講演及び読み聞かせボランティアグループによる実演を組み合わせた講座を実施した。

開催日時　　令和８年３月２１日（土）午後１時３０分～３時３０分
場　　所　　図書館ＡＶホール
講　　師　　内田　早苗　氏（株式会社まちよみ代表取締役）
参加人数　　３９人

(8)　電子図書館

ア　ライセンス別コンテンツ数

	ライセンス販売型	期間限定型	期間内読み放題型	制限なし	独自資料	計
タイトル数	2,780	456	125	8,950	9	12,320

イ　月別コンテンツ閲覧数・貸出数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
閲覧数	1,589	2,275	2,025	2,987	740	6,628	4,989	3,611	5,503	4,288	3,171	4,011	41,817
貸出数	650	1,129	1,061	1,597	327	1,799	1,902	1,410	2,499	1,958	1,450	1,905	17,687

第８章　子ども科学館



子ども科学館（ピコ・ピピ）

１．子ども科学館運営協議会

伊勢原市立子ども科学館条例（昭和６３年市条例第１２号）第６条の規定に基づき、子ども科学館の円滑な運営を図るため、伊勢原市立子ども科学館運営協議会を置く。

定　　員　７名
任　　期　２年
審議事項　運営方針、事業計画
選出母体　学校教育関係者、社会教育関係者、幼稚園関係者、学識経験者、公募市民

２．展示事業

○令和７年度月別入館状況　（単位：人、日）

区分	有料入館者			無料入館者					合計	開館日数
	おとな	子ども	小計	学校利用	幼稚園保育園	教育普及活動	その他幼児等	小計		
４月	1,497	1,104	2,601	0	337	100	898	1,335	3,936	25
５月	1,955	630	2,585	481	0	531	1,225	2,237	4,822	26
６月	1,092	684	1,776	241	0	68	714	1,023	2,799	24
７月	1,954	1,382	3,336	27	548	107	1,359	2,041	5,377	26
８月	3,974	2,682	6,656	8	0	369	2,772	3,149	9,805	26
９月	1,219	634	1,853	306	0	81	788	1,175	3,028	17
10月	1,187	704	1,891	234	0	53	727	1,014	2,905	26
11月	1,098	832	1,930	281	0	42	767	1,090	3,020	25
12月	988	993	1,981	6	0	60	705	771	2,752	23
１月	1,143	733	1,876	166	0	84	881	1,131	3,007	23
２月	1,107	578	1,685	38	37	103	929	1,107	2,792	22
３月	1,339	866	2,205	7	18	0	989	1,014	3,219	21
合計	18,553	11,822	30,375	1,795	940	1,598	12,754	17,087	47,462	284

（１）展示物

「生命の科学」をテーマに、６つのコーナー及びコンピュータステーション等に分け９５点を展示している。

常設展示物をとおして、子どもたちに科学的現象を「見せ」「触れ」「体験」させることによって「科学する心」を学んでもらうとともに、科学に関する興味・関心を喚起するように働きかけた。

（１）「地球は生きている」コーナー　マクロの視点で地球を見つめ、地球環境を考える
展示点数：１２点

（２）「いろいろなことば」コーナー　ことばの媒介を分析し、多彩なコミュニケーション手段を学ぶ
展示点数：２４点

（３）「いきものの進化」コーナー　地球と生命の壮大なドラマを再現する
展示点数：１９点

（４）「いのちのつながり」コーナー　バイオテクノロジーや遺伝子のしくみを通し、生命の不思議を探る
展示点数：１０点

（５）「小さな小さな世界」コーナー　肉眼ではみることのできないミクロの世界を知る
展示点数：７点

（６）「からだのはたらき」コーナー　生きていくための生体メカニズムを生き物の比較を通して知る
展示点数：１７点

（７）コンピュータステーション等
展示点数：２ブース（１４台）、その他　４点

○令和７年度月別観覧状況（一般・団体）　（単位：人、日）

区分	有料観覧者			無料観覧者					合計	投影回数
	おとな	子ども	小計	学校利用	幼稚園保育園	教育普及活動	その他幼児等	小計		
4月	191	180	371	0	337	797	56	1,190	1,561	41
5月	365	312	677	481	0	690	133	1,304	1,981	45
6月	234	226	460	241	0	448	47	736	1,196	38
7月	279	268	547	0	548	1,453	71	2,072	2,619	46
8月	669	573	1,242	0	0	2,387	165	2,552	3,794	56
9月	185	143	328	306	0	677	39	1,022	1,350	33
10月	387	390	777	377	0	39	94	510	1,287	44
11月	399	576	975	470	0	49	81	600	1,575	57
12月	256	551	807	0	63	0	93	156	963	40
1月	366	428	794	124	68	7	117	316	1,110	44
2月	327	379	706	7	37	0	119	163	869	42
3月	377	432	809	7	17	0	99	123	932	47
合計	4,035	4,458	8,493	2,013	1,070	6,547	1,114	10,744	19,237	533

3．プラネタリウム事業

（1）プラネタリウム一般投影

星座や宇宙に関するデジタルプラネタリウム番組と、光学式投影機による今夜の星空解説をセットにしたプログラムを土・日・祝日及び学校の長期休暇期間に投影した。

デジタルプラネタリウム番組は季節で入れ替え、豊かな知識と夢を与える多彩な番組を投影し、また、今夜の星空解説では、伊勢原市で今夜見える星空を投影しながら、季節の星座や太陽、惑星、月などの天体の運行について館員が説明し、天文に関する興味・関心の喚起に努めた。

番組名	投影期間
おじゃる丸銀河がマロを呼んでいる　ふたりの願い星	令和6年4月27日～令和7年4月20日
３－２－１　ＬＩＦＴＯＦＦ！　ハムスターのスペースアドベンチャー	令和6年7月23日～令和7年7月21日
ピーターパンとほしのくにへいこう	令和7年3月22日～令和7年4月20日
ペガロクふるさとにかえる＋旅するぬいぐるみ	令和7年4月26日～令和7年6月1日
銀河鉄道の夜	令和7年4月26日～令和8年4月19日
むしむし星空大行進	令和7年7月23日～令和7年9月28日
ペガロクふるさとにかえる	令和7年10月4日～令和7年12月14日
宇宙なんちゃらこてつくん	令和7年10月4日～令和8年9月27日
この空に願いをこめて	令和7年12月20日～令和8年1月12日
手ぶくろを買いに	令和7年12月20日～令和8年3月22日

（2）　プラネタリウム団体投影

開館日の火・水・木曜日に、市内小学校移動教室や市内外の幼稚園・保育園、学校等の団体を受け入れ、デジタルプラネタリウム番組の貸切投影を実施した。

市内小学校の移動教室では、学習効果を高めるため、光学式投影機による今夜の星空解説をあわせて実施し、その他の団体についても、希望に応じて解説を実施した。

○令和７年度の実施状況

番　　組　　名	投影回数
小学４年生用学習番組　スタジオ４４４　空のフシギをさぐれ!	29
小学６年生用学習番組　ポワンとフーニャンの宇宙調査隊　～月と太陽のひみつ～	25
小学生用学習番組　ワク・ドキ！探険大宇宙　ガリレオとめぐる太陽系の旅	1
むしむし星空大行進(令和７年度幼保無料投影番組)	19
まほうつかいリリィ　せいざをさがしに	9
宇宙なんちゃらこてつくん	8
銀河鉄道の夜	5
手ぶくろを買いに	2
オズのまほうつかい	2
ピーターパンとほしのくにへいこう	1
ペガロクふるさとにかえる	1

（３）プラネタリウム無料鑑賞会「ほしぞらタイム」（一般入館者対象無料投影）

屋上等防水工事による騒音や振動の、プラネタリウム投影への影響に配慮して、令和６年９月からの工事実施日には有料投影を休止し、入館者を対象としたプラネタリウム無料鑑賞会（ほしぞらタイム）を実施した。

○令和７年度の実施状況

番　　組　　名	投影回数
ポワンとフーニャンの宇宙調査隊　～月と太陽のひみつ～	4
ほしのくにでみつけたたからもの	23
今夜のほしぞら紹介（解説のみ）	27
スタジオ４４４　空のフシギをさぐれ!	16
まほうつかいリリィ　せいざをさがしに	19
ワク・ドキ！探険大宇宙　ガリレオとめぐる太陽系の旅／アインシュタインとめぐる銀河系の旅	19

４．教育普及活動事業

（１）館内各種教室等

入館者を対象に、工作・実験教室、天文学習会を開催するとともにサイエンスショーなどを行い、子どもたちの科学に対する興味・関心を高め、「科学する心」の醸成に努めた。

○令和７年度の実施状況

カテゴリー / 事業名	開催回数（回）	延べ参加者数（人）	備　考
サイエンスショー	36	1,429	
入館者向け教室	434	6,633	
キラキラスティック	286	4,204	
わんぱく工作教室	146	2,358	
ぬりぬりマスター	2	71	
子ども科学館フェスティバル	23	2,121	
まが玉づくり体験	4	330	
びっくり実験ワゴン	3	148	
スペシャル・バルーンショー	1	47	
ドローン・ＲＣカー・スロットカー操作体験	1	201	
お楽しみ広場・平工ゆうえんち	1	177	
お楽しみ広場・ビー玉で遊ぼう	1	80	
お楽しみ広場・バランストンボを作ろう!	1	148	

お楽しみ広場・ぶんぶんゴマと風車を作ろう!	1	104	
お楽しみ広場・プログラミングロボットを作ろう!	1	66	
お楽しみ広場・砂で遊んでいろいろ発見してみよう!	1	71	
お楽しみ広場・ホバークラフトを作ろう!	1	60	
お楽しみ広場・スマホ顕微鏡を作ろう!	1	60	
お楽しみ広場・水を使った光の実験	1	65	
お楽しみ広場・わりばし鉄砲を作ろう!	1	66	
お楽しみ広場・かたくり粉でスライムを作ろう!	1	26	
お楽しみ広場・木の実で工作しよう!	1	37	
お楽しみ広場・スーパーボールを作ろう! ビー玉おもちゃを作ろう!	1	298	
お楽しみ広場・鳴きゼミを作ろう!	1	137	
合　計	493	10,183	

（2）募集教室（入館者対象・定員制）

土・日・祝日や学校の長期休暇期間等に、工作・実験教室やプラネタリウムドーム等、展示室外施設を会場として、少し難しい内容やおとな対象の教室も含め、定員制の多彩な科学教室を実施した。

○令和７年度の実施状況

カテゴリー / 事業名	開催回数（回）	延べ参加者数（人）	備　考
天文教室	7	111	
はじめての星空さんぽ	5	53	
天文おはなし会「お月見を楽しもう」	1	17	
はじめてのプラネタリウム	1	41	
工作・実験教室	245	1,262	
やさしいおもちゃづくり	134	777	
やさしい木工教室	28	29	
入館者工作・実験教室	49	199	
親子木工教室	13	60	
やさしい顕微鏡教室	4	24	
メダカ教室	3	65	
おりびな教室	1	8	
電子顕微鏡教室	2	12	
月と地球を作って観察しよう	1	14	
水の中の生き物	1	8	おとな対象
土の中の生き物	1	3	おとな対象
日産わくわくエコスクール	1	9	
コイルモーターを作ろう	1	6	
七宝焼き教室	1	8	
人工イクラを作ろう!	1	10	
サボテン実験教室～発熱と吸熱	1	13	
葉脈しおりを作ろう	1	6	
はじめてのプログラミング体験	1	3	
キャンドルを作ろう!	1	8	
合　計	252	1,373	

（３）出張科学館（一般：幼稚園：保育園：子ども会等）

館内での活動にとどまらず、幼稚園、保育園、子ども会などからの要請により、職員を派遣してサイエンスショーを実施した。

○出張先の内訳

団体区分	出張回数（回）	参加者数（人）
未来っ子クラブ	13	578
幼稚園・保育園	10	998
子ども会・児童コミュニティクラブ　外	15	423
合　計	38	1,999

○実施内容の内訳

団体区分	回数（回）
シャボン玉ショー	12
サイエンスショー	17
工作・実験教室	9
合　計	38

５．学校教育支援事業

（１）小学校移動教室

市内小学校における学習活動を充実発展させるため、学習の場を子ども科学館に移動し、プラネタリウムでの天文の授業や、工作／実験室での顕微鏡の授業など、施設・設備を有効に活用した学習を行い、学習指導要領に基づく博物館等を活用した授業を実施した。

また、市内中学生に対しては、夏休みと冬休みの期間に、中学生向けプラネタリウム番組の無料投影を移動教室に代わる事業として実施した。

＜プラネタリウムを活用した天文分野の学習活動＞

小学４年生　「今夜の星空」、「スタジオ４４４　空のフシギをさぐれ！」（星の動き　他）

小学６年生　「今夜の星空」、「ポワンとフーニャンの宇宙調査隊～月と太陽のひみつ～」（月の満ち欠けのしくみ　他）

＜理化学機器や展示室を活用した学習内容＞

小学４年生　工作・実験　「ヒトの体のつくりと運動」

小学６年生　工作・実験　「ヒトや動物の体」、「植物のつくりとはたらき」、「生物どうしのつながり」

○令和７年度の実施状況

カテゴリー 事業名	開催回数（回）	延べ参加者数（人）
市内小学校移動教室	34	2,013
市内小学校指定移動教室（学校企画を除く）	24	1,252
小学４年生	10	540
小学６年生	14	712
市内小学校自主移動教室（学校で企画）	10	761
市内中学校移動教室	5	67
科学部自主移動教室	4	29
支援級自主移動教室	1	38
その他の移動教室	5	29
やまどり自主移動教室	3	18
東海学級自主移動教室	2	11
合　計	44	2,109

（２）出張科学館（市内小・中学校）

小・中学校からの要請により職員を派遣し、工作や実験等、科学の楽しさを伝える教室を行った。

○令和７年度の実施状況

カテゴリー 事業名	開催回数 （回）	延べ参加者数 （人）
実験教室	45	3,062
市内小中学校	43	3,052
東海学級	2	10
天体観察会	2	267
合　計	47	3,329

（３）長期休暇中の学校気養育支援事業

学校の夏休み期間中の７月から８月にかけて、市内小中学校の協力を得て自由研究相談室を開催し、児童生徒の研究を支援した。９月には市内小中学校から自由研究の優秀作品を集めた展示会を実施し、多くの来場者があった。また、市内中学生に対しては、夏休みと冬休みの期間に、中学生向けプラネタリウム番組の無料投影を移動教室に代わる事業として実施した。

○令和７年度の実施状況

カテゴリー 事業名	実施回数 （回）	延べ参加者数 （人）
自由研究相談室	27	231
自由研究作品展示会	3	929
中学生向け無料投影	39	35
星座早見盤の配布	1	※875
合　計	70	2,070

※星座早見盤配布枚数に教師・予備枚数を含む

（４）教職員研修受入事業

市内小中学校の教員の理科に関する研修（理科実験や天体観察等）を、子ども科学館職員とともに館で行い、教職員の資質の向上を図り、もって児童生徒の理科や科学に対する理解の深まりと興味・関心を高めることに努めた。

○令和７年度の実施状況

研修内容	受入人数（人）
５年生キャンプ備品の準備	1
合　　計	1

（５）理科支援員の派遣

市内小・中学校における理科に関する授業へ子ども科学館職員を派遣し、授業補助を行うことで、実験、観察等の円滑な実施と充実及び児童生徒の授業への理解を深めることに努めた。

○令和７度の実施状況

内　容	派遣人数（人）
燃焼の実験の補助・片付け	1
ものの温度と体積の実験の補助・片付け	6
もののあたたまり方の実験の補助・片付け	3
合　計	10

第９章　ス　ポ　ー　ツ



大山登山マラソン大会

１．スポーツ推進審議会

スポーツ推進審議会設置条例に基づき設置された審議会で、次の事項に関する審議等を行っている。

○審議会委員

委　員　　１２名以内（学識経験者３名、団体選出５名、学校関係者２名、公募２名）

任　期　　２年

会議等　　必要に応じて開催

○主な審議の対象事項

伊勢原市市民生涯スポーツ推進計画の進捗管理に関する審議

スポーツ推進関係団体に対する補助金の交付に関する審議

２．スポーツ推進委員

本市のスポーツ推進委員は、地域に根ざした体力づくり運動の実践化を目指すため、スポーツ事業のプランナーとして、各地区から推薦され市長が委嘱している。

地域の実情に応じたスポーツ・レクリエーション事業等を開催し、地域住民の融和と体力づくり運動に対する関心を深めその効果をあげている。

○スポーツ推進委員協議会

スポーツ推進委員協議会は、スポーツ推進委員４１名をもって組織し、相互の連絡調整を図り、互いに意見を交換し研究につとめ任務の健全な遂行を図ることを目的として結成されている。

〔令和７年度　伊勢原市スポーツ推進委員協議会事業〕

日　程	事　業　名	会　場	参加者数
５月１１日	新体力テスト（公園緑花まつり内）	市体育館	４１人
６月　７日	スポーツ推進委員研修会	市体育館	３２人
６月　７日	スポーツ推進委員・普及員合同研修会	市体育館	３３人
６月２９日	３市町（伊勢原市・寒川町・中井町）合同研修会	行政センター体育館	２１人
７月１２日	５市町村スポーツ推進委員交流会	厚木市	２８人
８月　９日	特別支援級レクリエーション	中央公民館	８人
９月２７日	障がい者スポーツ大会	市体育館	２９人
９月２７日	伊勢原おどり、大山音頭講習会	市体育館	２９人
１０月　４日	道灌まつり観光総おどり参加	市内	３２人
１０月１２日	地区体育祭	小学校及び中学校	－人
１０月１８日	県央ブロック研修会	座間市	１４人
１月１８日	第４３回伊勢原駅伝競走大会	総合運動公園スタート・ゴール	３９人
３月　８日	市制５５周年記念第４１回大山登山マラソン大会	伊勢原駅北口 ～大山阿夫利神社下社	３６人
３月１５日	スポーツ推進委員交流会	市体育館	２８人
合　計			３７０人 R６：３１９人

３．体力づくり推進事業

○地区体力づくり振興事業

地区住民のスポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、住民の親睦と健康、及び生活向上に寄与する目的で各種スポーツ・レクリエーション大会、教室、講習会等の事業を各地区単位で実施する。

なお、本事業は、各地区の団体代表者で組織された地区（学区）体力づくり振興会が実施団体となり事業の企画、運営にあたる。

〈令和７年度　地区体力づくり振興会事業〉

●伊勢原北地区

事　業　名	開　催　日	場　所	参　加　者
ペタンク大会	6月　1日	伊勢原小学校	１３１人
男子ソフトボール大会	6月１５日	中沢中学校	雨天中止
男子ソフトボール大会	9月２８日	中沢中学校	１１５人
地区体育祭	１０月１２日	伊勢原小学校	１，２６０人
ソフトバレーボール大会	１１月２３日	中沢中学校	８８人
モルック大会	１２月　7日	伊勢原小学校	１３５人
ペタンク大会	2月１５日	伊勢原小学校	１４８人
合　計			１，８７７人 Ｒ６：１，９０６人

●大山地区

事　業　名	開　催　日	場　所	参　加　者
グラウンドゴルフ大会	6月１４日	大山小学校	３６人
地区体育祭	１０月１２日	大山小学校	４００人
親子ハイキング	１１月　2日	大山山頂	中止
グラウンドゴルフ大会	１２月１３日	大山小学校	２６人
ボッチャ体験会	2月２２日	大山公民館	３５人
合　計			４９７人 Ｒ６：３４８人

●高部屋地区

事　業　名	開　催　日	場　所	参　加　者
すこやかスポーツデー　7回 (グラウンドゴルフ、モルック、ボッチャ)	6月１５日、　7月１３日、 9月１４日、１１月９日、 １２月１４日、１月２５日、 3月２２日	高部屋小学校	１４５人
盆踊り練習会（3回）	7月　2日、7月　9日、 7月１６日	高部屋公民館	９０人
ふるさとまつり	7月２６日	高部屋小学校	５００人
地区体育祭	１０月１２日	高部屋小学校	６００人
ハイキング	１１月３０日	日向薬師	４２人
合　計			１，３７７人 Ｒ６：１，３４２人

●比々多地区

事　業　名	開　催　日	場　所	参　加　者
ニュースポーツ体験会	6月１５日	比々多小学校	雨天中止
比々多地区スポーツデー	9月２１日	比々多小学校	１３９人
地区体育祭	１０月１２日	比々多小学校	６８２人
比々多駅伝大会	１１月　9日	比々多地区内	８３人
合　計			９０４人 Ｒ６：７８２人

●成瀬地区

事　　業　　名	開　催　日	場　　所	参　加　者
スポーツ吹矢講習会	６月２２日	成瀬公民館	２４人
グラウンド・ゴルフ大会	６月１５日 ９月１４日 ３月２９日	石田小学校 緑台小学校 成瀬小学校	雨天中止 ３０人 ５４人
ソフトボール大会	６月２９日	石田小学校	１４０人
モルック体験会	７月１３日	緑台小学校	３０人
地区体育祭	１０月１２日	成瀬中学校	2,５００人
ボッチャ講習会	１１月１６日	成瀬小学校	１５人
ハイキング（みかん狩り・いも堀り）	１１月３０日	粟窪・東富岡	１３０人
モルック体験会	３月　１日	石田小学校	１５人
合　　計			２，９３８人 Ｒ６：２，９３４人

●大田地区

事　　業　　名	開　催　日	場　　所	参　加　者
モルック大会	６月１５日	大田地区	１８人
民踊講習会（３回）	７月６日、９日、１２日	大田小体育館	２２８人
大田夏まつり	８月　２日	大田小学校	２，３５８人
大田グラウンドゴルフ大会	９月１３日	大田すこやか広場	雨天中止
地区体育祭	１０月１２日	大田小学校	１，７８５人
ソフトバレー大会	１１月　９日	大田小学校	４１人
合　　計			４，４３０人 Ｒ６：４，４７２人

●桜台学区

事　　業　　名	開　催　日	場　　所	参　加　者
ニュースポーツ教室	６月２１日 １１月　８日	桜台小学校	３６人
健康ウォーキング＆ボウリング	７月　５日	栗原方面	２２人
盆踊り講習会	７月　９日 ７月１２日	伊勢原南公民館	５４人
学区体育祭	１０月１２日	桜台小学校	８００人
グラウンドゴルフ大会	１月２４日	桜台小学校	４７人
合　　計			９５９人 Ｒ６：１，０６４人

●竹園学区

事　　業　　名	開　催　日	場　　所	参　加　者
ニュースポーツフェス	９月１４日	竹園小学校	１３０人
学区体育祭	１０月１２日	竹園小学校	３５０人
バスハイキング	１１月　８日	江戸城東御苑	３２人
歩け歩け大会	１１月３０日	比々多方面	３３人
モルック教室	１２月１４日	竹園小学校	２０人
パークゴルフ体験	３月　１日	中井パークゴルフ場	２３人
合　　計			５８８人 Ｒ６：５０２人

○第４３回伊勢原駅伝競走大会

健康・体力づくりの推進と、市民の連帯意識を高め、明るく健康的な市民生活の実現を目的に実施している。

・開催日　　令和８年１月１８日（日）

・場　所　　伊勢原市総合運動公園をスタート・フィニッシュ・中継所とする東富岡、粟窪地区を周回するコース（第２区と第４区の中継は東富岡中継所で行う）
ミニ駅伝は、専修大学伊勢原総合グラウンド外周コース

・内　容　　５区間に分けた、伊勢原駅伝（17.55㎞）とミニ駅伝（6.5㎞）
・参加チーム　　伊勢原駅伝：３１チーム（R６：３１チーム）
　　ミニ駅伝　：２８チーム（R６：３１チーム）

○スポーツリーダー養成講座

創立７０周年事業の一環として講演会を実施し、スポーツリーダーとして必要な知識、技術を習得することにより指導者としての資質向上を図った。

・開催日　　令和７年　９月２０日（土）
・場　所　　伊勢原市民文化会館大ホール
・内　容　　「裏方の流儀～青学の駅伝を陰で支えるということ～」
・講　師　　青山学院大学陸上競技部
　　町田寮寮母　原　美穂　（はら　みほ）氏
・参加者　　４６４人（R６：８８人）

○すこやか少年少女スポーツフェスティバル

多くの少年少女にスポーツをする喜びを感じてもらい、スポーツを通じての仲間づくりをすすめ、友情を深めながら心と体を育て、次代を担う社会人の形成を図ることを目的に実施している。

・開催日　　大会日程　　令和７年８月２３日（土）～１０月１９日（日）
　　総合開会式　　令和７年８月２３日（土）

種目競技	会場	内容	参加者 R7	参加者 R6
陸上競技	総合運動公園自由広場	50m、100m、4×100m競走リレー	334人	419人
バレーボール	伊勢原市体育館	トーナメント戦	6チーム 156人	12チーム 140人
学童野球	こどもスポーツ広場 他	トーナメント戦	18チーム 442人	17チーム 325人
フットサル	伊勢原市体育館	リーグ戦	6チーム 115人	5チーム 75人
剣道	伊勢原市体育館	団体戦の部、個人の部（男子低学年・中学年・高学年の部、女子低学年・中学年・高学年の部）	60人	60人
サッカー	総合運動公園自由広場	リーグ戦（低学年・高学年の部）	10チーム 215人	10チーム 207人
参加者計			1,322人	1,226人

○第５５回市民走れ走れ大会

市民の健康・体力づくりの推進と、ランニングを通じた市民相互の交流の機会を提供するとともに青少年の健全な育成を図ることを目的に実施している。

・開催日　　令和７年１２月１４日（日）
・場　所　　伊勢原市総合運動公園内
　　特設コース

＜参加者数＞

		R7	R6
申込者	小・中学生	457人	462人
	一般	33人	40人
	計	490人	502人
完走者	小・中学生	中止	404人
	一般	中止	31人
	計	—	435人

○市民ゴルフ大会

市民のゴルフ愛好者が競技を通じてふれあいと親睦を深め、あわせて明日への活力の糧となる健康の保持・増進を図ることを目的に実施している。

・開催日　　令和７年９月１４日（日）
・場　所　　伊勢原カントリークラブ
・競　技　　１８ホールストロークプレー（新ペリア方式）

＜参加者数＞

R7	R6	R7－R6
173人	179人	△6人

○障がい者スポーツ教室

障がい者一人ひとりの体力、健康の維持増進を図り、運動・スポーツの素晴らしさを学びながらお互いの親交を深め、気軽に運動・スポーツ活動を日常生活に取り入れ、継続する機会を提供するため実施している。

・開催日　　令和７年１０月～令和８年１月　全４回
・場　所　　伊勢原市体育館
・内　容　　フライングディスク

＜参加者数＞

R7	R6	R7－R6
54 人	78 人	△24 人

○総合型地域スポーツクラブ運営事業

市民の健康・体力増進に関わる事業の開催を支援し、運動・スポーツ活動の日常化の推進に寄与した。

伊勢原・ふれすぽ

・開催日　　通年　全１２教室
・場　所　　伊勢原市体育館　他

＜参加者数＞

R7	R6	R7－R6
2,787 人	2,983 人	△196 人

○いせはらＣＩＴＹウォーク

多くの市民がウォーキングに親しみ、自ら歩こうという意識を持たせ、健康で明るい生活が送れるように開催している。

令和７年度は県央やまなみ３days ウォークとして、伊勢原市、厚木市、秦野市、愛川町、清川村合同で実施。

・開催日　　令和７年１１月２日（日）
・内　容　　歴史と緑あふれる成瀬地区を歩く 5km コース

＜参加者数＞

R7	R6	R7－R6
87 人	35 人	52 人

４．スポーツ・レクリエーション活動推進事業

○伊勢原市スポーツ賞

スポーツ競技大会において、優れた成績を収め伊勢原市のスポーツ振興に特に功績顕著な者を表彰した。

（受賞者は別掲教育委員会表彰・スポーツ賞表彰を参照）

○伊勢原市スポーツ奨励賞

スポーツ競技大会において、優秀な成績を収めた者を奨励し、伊勢原市のスポーツ振興に寄与することを目的に表彰した。（受賞者は別掲教育委員会表彰・スポーツ表彰を参照）

○スポーツ大会派遣事業

市民の自主的なスポーツ活動を推進し、競技力の向上と選手育成及び各市町村との市民交流を図り、本市のスポーツ振興に寄与している。

派遣事業名	開催日	場所	内容
第８０回市町村対抗 「かながわ駅伝」競走大会	２月８日	山北町丹沢湖周回コース （７区間　42．236 ㎞）	派遣　　１３人 成績　　― 大雪のため中止

小田急沿線８市親善野球大会　　平成２６年度から休止
８市２郡親善陸上競技大会　　平成２５年度から休止
神奈川県総合体育大会　　平成２２年度から休止

○市選手権大会開催事業

市スポーツ協会加盟団体の種目競技力の向上を図ることを目的に開催した。

種　　目	日　　程	会　　場	参加者数	
			R7	R6
野　　球	4月13日～ 8月3日	いせはらサンシャイン・スタジアム他	550人	550人
バスケットボール	6月　8日～ 1月18日	市体育館	400人	150人
ソフトボール	5月11日～ 11月2日	大田すこやかスポーツ広場	78人	78人
バドミントン	6月21日	市体育館	100人	100人
弓　　道	7月13日	坂本養鶏場特設射場	12人	26人
ゴ　ル　フ	5月11日、 6月　8日	伊勢原カントリークラブ	69人	72人
陸上競技	9月27日	厚木市荻野運動公園競技場	264人	165人
テ　ニ　ス	9月14日～ 11月30日	市ノ坪公園テニスコート	500人	480人
卓　　球	9月21日	市体育館	120人	67人
クレー射撃	8月　9日	須山クレー射撃場	17人	16人
バレーボール	11月24日	市体育館	115人	74人
ソフトテニス	11月16日	市ノ坪公園テニスコート	20人	44人
ス　キ　ー	2月14日	菅平高原リゾートスキー場	14人	11人
水　　泳	9月23日	NITTANパークおおね	91人	72人
サッカー	3月22日	総合運動公園自由広場	60人	中止
合　　計			2，410人	1，905人

５．第５５回伊勢原市総合体育大会開催事業

スポーツを愛好する多くの市民に競技会の機会を提供し、スポーツを通じて健康明朗な心身の育成を図るとともに、市民相互の交流を推進し、あわせて市民スポーツの祭典として開催した。

・開　催　日　　令和７年６月１５日（日）～令和７年１１月２３日（日）
・場　　所　　市体育館　他
・総合開会式　　令和７年７月６日（日）　参加者　　２１３人

種　　目	日　　程	会　　場	参加者数	
			R7	R6
少林寺拳法	６月２２日	市体育館	８０人	８０人
柔道	６月２８日	市立武道館	２４人	２０人
バスケットボール３×３	６月２９日	市体育館	２６３人	２２６人
卓球（小学生・一般） （中学生）	７月　６日 ８月　５日	市体育館	１１０人	１４９人
ソフトテニス（団体戦） （個人戦）	７月　６日 ８月２４日	市ノ坪公園テニスコート　他	２０６人	１７４人
ソフトボール	７月２０日	大田すこやかスポーツ広場	７８人	７８人
水泳	７月２７日	成瀬中学校プール	７３人	１０１人
クレー射撃	７月２６日	県立伊勢原射撃場	１９人	１６人
サッカー	７月２７日	総合運動公園自由広場	６０人	８０人
野球	８月３１日～ １１月２３日	いせはらサンシャイン・スタジアム他	６３０人	５５０人
弓道	８月１０日	行政センター弓道場	１６人	１８人
剣道	８月２４日	市体育館	１２０人	１１０人
空手道	１１月１６日	市体育館	１５０人	１３０人
テニス	６月１５日	市ノ坪公園テニスコート	５６人	２９人
ボウリング	９月２１日	伊勢原ボウリングセンター	４０人	４３人
バドミントン	１０月１８日	市体育館	１００人	１００人
総合開会式	７月　６日	市体育館	２１３人	２２２人
合　　計			２,２３８人	２,１２６人

6．学校開放事業

○学校体育施設開放事業

広く市民の社会体育の健全な普及及び発展を図るため、学校教育に支障のない範囲において、市立小学校及び中学校の体育館、屋外運動場及び屋外運動場照明設備を市民に開放し、市民スポーツの振興を推進した。

★体育館利用状況（令和７年度）

＜小学校＞　（単位：件、人）

項　目	伊勢原	大　山	高部屋	比々多	成　瀬	大　田	桜　台	緑　台	竹　園	石　田
件　数	477	388	378	184	597	493	551	326	527	470
利用人数	16,043	6,687	6,381	4,095	10,670	10,095	10,918	7,330	8,580	13,908

＜中学校＞　（単位：件、人）

項　目	山　王	成　瀬	伊勢原	中　沢
件　数	405	407	543	234
利用人数	5,451	5,997	9,746	4,239

＜小計＞　（単位：件、人）

項　目	小学校	中学校	合計
件　数	4,391	1,650	6,041
利用人数	94,707	25,433	120,140
(R6)	(87,802)	(25,839)	(113,641)

★グラウンド利用状況（令和７年度）

＜小学校＞　（単位：件、人）

項　目	伊勢原	大　山	高部屋	比々多	成　瀬	大　田	桜　台	緑　台	竹　園	石　田
件　数	113	52	81	221	160	89	33	61	144	392
利用人数	3,149	651	2,100	6,962	7,786	1,533	1,023	1,158	4,639	13,602

＜中学校＞

項　目	中　沢
件　数	65
利用人数	1,659

＜合計＞

項　目	合　　計
件　数	1,411
利用人数	44,262
(R6)	(40,611)

★中沢中学校、石田小学校夜間照明設備（令和７年度）

施　設　名	登録団体数	利用件数	利用人数	利用時間	(R6 利用人数)
中沢中学校夜間照明設備	11	65	1,659	134	(1,745)
石田小学校夜間照明設備		145	5,822	343	(5,406)

○学校プール開放事業

市立小学校プールを市民の水泳活動のために開放し、水泳の健全な普及・発展を図るとともに夏季における健康・体力づくりの推進を図る。

★プール開放利用状況（令和７年度）

・開放期間　　７月１９日（土）～３１日（木）まで

・開放日数　　開放１３日間（市内小中学校９校）

＜学校別状況＞　（単位：人）

項　目	伊勢原	大　山	高部屋	比々多	成　瀬	大　田	桜　台	緑　台	竹　園	石　田	伊勢中
子ども	336	196	226	－	860	262	－	349	241	555	176
大　人	64	73	52	－	282	67	－	103	39	161	37
合　計	400	269	278	中止	1,142	329	中止	452	280	716	213

＜合計＞

項　目	合　　計
子ども	3,201
大　人	878
計	4,079
(R6)	(5,314)

7．市制５５周年記念第４１回大山登山マラソン大会開催事業

市民の健康・体力づくり活動を振興し、明るく健全な市民生活づくりを推進し、あわせて全国から多くのランナーを迎え、市民交流の推進を図ることを目的に市制施行１５周年を記念し大会を復活、継続して開催している。第３５回、第３６回、３７回大会は新型コロナウイルス感染防止のため中止としている。

・開催日　　令和８年３月８日（日）
・コース　　伊勢原駅北口～大山阿夫利神社下社　９.０㎞（高低差６５０ｍ）
・最高記録　　男子　３９分４３秒　　女子４８分２３秒
・ゲストランナー　６名
　・小林祐梨子（２００８年北京オリンピック 5000m 日本代表他）
　・尾西美咲（２０１６リオデジャネイロオリンピック 5000m 日本代表他）
　・吉川美香（２０１２ロンドンオリンピック 5000m、10000m 日本代表他）
　・坂本直子（２００４アテネオリンピックマラソン日本代表他）
　・谷口浩美（１９９６アトランタオリンピックマラソン日本代表他）
　・土佐礼子（２００８北京オリンピックマラソン日本代表他）

・部門及び参加者（募集定員２，５００人）

（単位：人）

部門		申込者数	当日受付	完走者数
男子	29歳以下	231	208	204
	30歳　代	351	324	321
	40歳　代	573	522	506
	50歳　代	835	755	728
	60歳以上	409	372	352
女子	39歳以下	102	90	89
	40歳以上	291	272	257
合　計		2,792	2,543	2,457

大会記録（部門別優勝者）

部　門	氏名	所属	記録	
29歳以下	乾　碩		39分43秒	大会新
30歳　代	齊藤　寛峻		41分20秒	大会タイ
40歳　代	藤岡　啓	私走説	43分51秒	
50歳　代	畑中　俊彦		47分19秒	
60歳以上	大島　修	GOND AQ	51分18秒	
39歳以下	池神　悠希		48分23秒	
40歳以上	鮒子田麻衣	ナパレン	49分20秒	大会新

8．スポーツ関係団体育成事業

スポーツ活動を市民生活の中に取り組み、スポーツの日常化を推進し、スポーツを通じた市民相互の交流を促進し、明るく健やかな市民生活の実現を図る。

○スポーツ協会

スポーツ協会（令和３年７月体育協会より名称を変更）は、種目団体相互の緊密な連絡調整と市のスポーツ振興を図ることを目的に、昭和３０年5月８日に発足し、現在２０種目、会員数３，５６６人（令和７年４月現在）で組織されている。主要事業としては、市選手権大会の開催、スポーツリーダー養成講座の開催、各種大会に向けた選手育成・強化・派遣事業がある。

○スポーツ少年団

各種スポーツ振興事業により、多くの少年少女にスポーツの喜びを感じてもらい、スポーツ活動を通じて仲間づくりと友情を深め心と身体を育て成長させることを目標としている。昭和６１年１１月２５日に創立され、現在１４単位団、４２０人（令和７年６月現在）で構成されている。

○地区学区体力づくり振興会

地域住民のスポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、住民相互の交流と親睦、健康・体力づくりの推進に寄与する目的で各地区単位で組織し、住民体育祭、スポーツ教室等を開催している。

９．スポーツ施設維持管理事業

市民スポーツの拠点となるスポーツ施設の円滑な管理運営とスポーツ活動の一層の促進を図り、市民の健康・体力づくりを積極的に支援する。

○スポーツ施設設置状況

第３章　教育施設　２．社会教育施設の概要を参照

スポーツ施設利用状況（令和７年度）

施設名		利用件数	大人 利用人数（人）	子ども 利用人数（人）	合計 利用人数（人）	R6 利用人数
伊勢原市立武道館	剣道場	1,482	11,620	4,691	16,311	17,597
	柔道場	817	7,247	2,616	9,863	9,614
	会議室	166	1,294	233	1,527	1,692
	合　計	2,465	20,161	7,540	27,701	28,903
施設名		団体・個人 利用件数	団体 利用人数（人）	個人 利用人数（人）	合計 利用人数（人）	R6 利用人数
行政センター スポーツ施設	体育館	868	8,551	385	8,936	17,629
	弓道場	652	9,938	711	10,649	9,779
施設名		登録団体数	利用日数	利用件数	利用人数	R6 利用人数
こどもスポーツ広場		14	255	301	35,746	33,300
大田すこやかスポーツ広場		10	256	406	24,099	23,374
上満寺多目的スポーツ広場		9	124	133	3,640	3,968

第 10 章　青少年健全育成



放課後子ども教室

１．青少年育成審議会

市長の諮問に応じて青少年の指導及び育成に関し調査審議し、その結果を答申し、又は意見を述べ、青少年の指導及び育成に関し市長に政策の提言を行っている。

任　期　２年　（平成２９年７月から休会中）

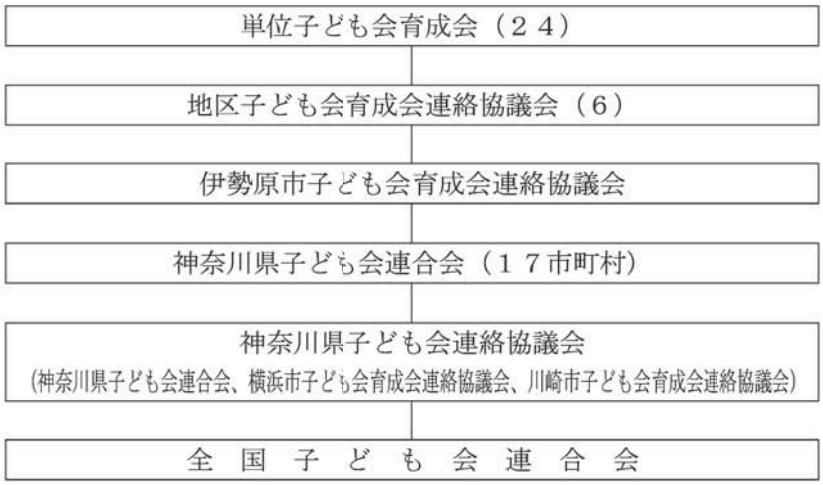
２．組織育成事業

青少年健全育成協議会

地域における青少年育成関係団体が相互に連携を図り、青少年育成のための研究と地域ぐるみの活動を展開する。

７地区

子ども会育成会　　令和８．５現在



・指導者研修会（地区・単位子ども会育成会役員対象）

地区子ども会及び単位子ども会育成会役員を対象に、子ども会に関する基礎知識や活動スキルを習得するための研修を実施した。

と　き　令和７年７月１２日（土）
ところ　こどもみらいプラザ２階会議室
内　容　僕たち、私たちの防災マップを作ろう！
講　師　危機管理課職員
参加者　２０人

・指導者研修会（次年度地区・単位子ども会育成会役員対象）

地区子ども会及び単位子ども会育成会の次年度役員を対象に、子ども会に関する基礎知識を習得するための研修を実施した。

と　き　令和８年２月１１日（水）
ところ　こどもみらいプラザ２階会議室
内　容　子ども会及びその活動と役割について、ジュニアリーダーの紹介、安全共済会について、情報交換
参加者　３９人

３．青少年指導員

設　置　伊勢原市青少年指導員に関する規則（平成１９年規則第２２号）に基づき、原則として行政区単位に委嘱配置する。

活　動　①青少年健全育成のための地域活動の推進
②地域青少年健全育成組織活動への指導協力
③市県青少年健全育成関係事業への協力
④青少年指導員連絡協議会の運営

任　期　２年（令和８年４月１日～令和１０年３月３１日）

委　嘱　９２人

４．はたちのつどい

民法改正による成年年齢の引き下げに伴い、令和４年度から「成人式」を「はたちのつどい」に名称変更し、年度中に２０歳になる人を対象とした式典を開催した。はたちという区切りを迎えた祝福と励ましを贈るとともに、郷土「伊勢原」への関心を深める機会とした。

と　き　令和８年１月１２日（月）

ところ　市民文化会館　大ホール

内　容　はたちのつどい実行委員会（対象者等３８人）による企画・運営
恩師からのメッセージブックの作成・配布、恩師メッセージムービーの上映、オンラインクイズ・抽選会企画、委員考案テーマに沿った装飾　ほか

対象者　９６１人

参加者　６５８人

５．少年地域体験学習事業

目　的　地域での生活体験や自然体験を通じて、子どもたちの豊かな人間性や協調性を養うとともに、生きる力を身につけさせる。

実　施　青少年指導員連絡協議会（地区青少年健全育成協議会）

・全体事業　缶バッジ作り体験

と　き　令和７年１１月１５日（土）
ところ　伊勢原市役所　レストラン棟
内　容　缶バッジ作り体験
参加者　２８３人
主　催　伊勢原市青少年指導員連絡協議会

・見て、ふれて、防災意識を高めよう！！

と　き　令和７年１０月２６日（日）
ところ　伊勢原市消防署　南分署
内　容　消防車の見学や放水体験
参加者　２８人
主　催　伊勢原北地区青少年指導員協議会

・芋ほり大会

と　き　令和７年１０月２５日（土）
ところ　大山地区内の芋畑
内　容　雨天のため、中止
収穫したさつまいもは、
大山小学校の児童に配布し、
残りは小学校の給食用に提供
主　催　大山地区青少年指導員協議会

・芋ほりしよう！！

と　き　令和７年１１月１日（土）
ところ　伊勢原南地区内の芋畑
内　容　さつまいもの収穫体験
参加者　９２人
主　催　伊勢原南地区青少年指導員協議会

・マスのつかみ取り

と　き　令和７年８月２４日（日）
ところ　日向山荘
内　容　日向川でマスのつかみ取り体験と川遊び
参加者　８２人
主　催　高部屋地区青少年指導員協議会

・比々多ファミリーふれあい体験学習
と　き　令和７年１２月７日（日）
ところ　比々多公民館
内　容　バルーンアートや缶バッジ、折紙などを通じた異年齢交流
参加者　１１９人
主　催　比々多地区青少年指導員協議会

・親子でナイトウォーク
と　き　令和７年８月９日（土）～１０日（日）
ところ　成瀬公民館～平塚海岸～成瀬公民館
内　容　雨天のため、中止
主　催　成瀬地区青少年指導員協議会

・お飾り作り教室
と　き　令和７年１２月２１日（日）
ところ　成瀬公民館
内　容　親子で正月飾り作り
参加者　４９人
主　催　成瀬地区青少年指導員協議会

・お正月飾り＆クリスマスリースも公民館へＧＯ!!
と　き　令和７年１２月１４日（日）
ところ　大田公民館
内　容　クリスマスリース及び正月飾り教室
参加者　２５人（セット数）
主　催　大田地区青少年指導員協議会

６．子ども・若者育成支援推進強調月間

目　的　市民の青少年健全育成に対する理解と関心を深め、各種青少年健全育成活動への積極的な参加を促すことにより、家庭、学校、地域社会が一体となって青少年育成活動の展開を図る。
子ども・若者育成支援推進強調月間　１１月１日から１１月３０日までの１ヵ月間
と　き　令和７年１１月１５日（土）ほか
内　容　「広報いせはら」及び市ホームページでの周知啓発、街頭指導を実施するとともに、青少年指導員及び青少年相談室補導員の協力を得て、畜産まつり、サポセンフェスタ２０２５、こどもふれあいひろば等の会場内で、啓発物品の配布を行った。また、若者のひきこもり支援講演会を１１月２１日（金）に行った。

７．青少年活動推進事業

・子どもふれあい教室
児童館指導員の指導の下、工作教室を実施した。地域の子どもたちが知り合い、創作活動の喜びと自らの情操を育んだ。
と　き　夏季　令和７年７月５日（土）～１９日（土）
冬季　令和７年１２月６日（土）～２０日（土）
春季　令和８年３月７日（土）～２１日（土）
ところ　市内児童館（６館）
内　容　夏季　ビー玉ゲームを作ろう、クルクルちょうちん、おり紙のパラシュート、ブーメランてっぽう、作って遊ぶ紙コップけん玉、しゃぼん玉遊び
冬季　プラバン、クリスマスリースにサンタを飾ろう、紙づつ弓矢、キューブカレンダー、ゆきだるまのモビール、紙皿で作るクリスマスツリー
春季　プラバンで思い出づくり、紙コップでつくるプッシュ式ごみ箱、パラシュート、わりばし弓矢、わりばし飛行機をつくって飛ばそう、からくりプラネット
参加者　２１６人

・国内姉妹都市少年交流推進
茅野市との交流を通じて、社会性や自己の確立を養うとともに指導性を習得する。

・伊勢原市バスケットボール協会
と　き　令和７年８月１０日（日）～１１日（月）
ところ　茅野市運動公園体育館
参加者　６５人

・**成瀬サッカークラブ**
と　き　令和７年８月２３日（土）～２４日（日）
ところ　茅野市運動公園、諏訪湖ヨットハーバー、富士見町民グラウンド、弓振公園
参加者　３７人

・**伊勢原市野球協会学童部**
と　き　令和７年７月２６日（土）～２７日（日）
ところ　茅野市運動公園
参加者　５４人

・**ジュニアリーダーズ**　令和８．５現在
地域における実践的な交流活動を通じて青少年の健全育成を図るため、市内在住又は在学の中高生で伊勢原ジュニアリーダーズを組織し、その運営を行う。
主な活動：子ども会や地域行事のサポート（レクリエーション等）

・**伊勢原ジュニアリーダーズ**　３５人
（ジュニアリーダー　１７人、シニアリーダー　１０人、ジュニアリーダー部会　７人、有識者　１人）

・**ジュニアリーダー養成事業**
市内小学校５～６年生の参加者を募集し、集団生活を営むためのルールや役割を学ぶ機会を提供するとともに、地域活動におけるジュニアリーダーの育成に努める。
（令和７年度は実施なし）

・**放課後子ども教室**
放課後に学校施設を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供した。

・**伊勢原小学校区**
令和７年５月～令和８年３月
実施回数　給食のある水曜の放課後に実施　計２６回実施
実施場所　伊勢原小学校体育館、図書室、音楽室
内　　容　工作指導、手品教室、科学ショー、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　伊勢原小学校児童　７５人　　延べ　８１１人

・**石田小学校区**
令和７年５月～令和８年３月
実施回数　給食のある月曜の放課後に実施　計２２回実施
実施場所　石田小学校体育館、ワークスペース、視聴覚室
内　　容　工作指導、手品教室、科学ショー、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　石田小学校児童　８７人　　延べ　７１３人

・**竹園小学校区**
令和７年５月～令和８年３月
実施回数　給食のある木曜の放課後に実施　計２６回実施
実施場所　竹園小学校図書室、体育館、多目的教室
内　　容　工作指導、手品教室、科学ショー、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　竹園小学校児童　７１人　　延べ　８２７人

・**成瀬小学校区**
令和７年５月～令和８年２月
実施回数　給食のある木曜の放課後に実施　計２６回実施
実施場所　成瀬小学校プレイルーム、体育館、図書室
内　　容　工作指導、手品教室、科学ショー、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　成瀬小学校児童　１１５人　　延べ　１，００８人

・**比々多小学校区**
令和７年５月～令和８年３月
実施回数　給食のある水曜または金曜の放課後に実施　計３０回実施
実施場所　比々多小学校図書室、体育館
内　　容　自主学習、科学ショー、スポーツ教室　等
参加登録者　比々多小学校児童　８０人　　延べ　６７３人

・**大山小学校区**
令和７年５月～令和８年２月
実施回数　給食のある水曜の放課後に実施　計２４回実施
実施場所　大山小学校図書室、体育館、音楽室
内　　容　工作指導、英語教室、手品教室、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　大山小学校児童　２３人　　延べ　３９７人

・**桜台小学校区**
令和７年５月～令和８年２月
実施回数　給食のある木曜の放課後に実施　計２４回実施
実施場所　桜台小学校体育館
内　　容　工作指導、漢字教室、手品教室、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　桜台小学校児童　１０３人　　延べ　８１８人

・**高部屋小学校区**
令和７年５月～令和８年３月
実施回数　給食のある月曜の放課後に実施　計２１回実施
実施場所　高部屋小学校体育館、なかよし
内　　容　工作指導、漢字教室、手品教室、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　高部屋小学校児童　８１人　　延べ　７１４人

・**緑台小学校区**
令和７年５月～令和８年３月
実施回数　給食のある水曜の放課後に実施　計２７回実施
実施場所　緑台小学校体育館、図書室
内　　容　工作指導、科学ショー、手品教室、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　緑台小学校児童　６６人　　延べ　６２２人

・**大田小学校区**
令和７年５月～令和８年２月
実施回数　給食のある水曜の放課後に実施　計２６回実施
実施場所　大田小学校体育館、図書室
内　　容　工作指導、科学ショー、手品教室、自主活動（宿題、読書等）等
参加登録者　大田小学校児童　８９人　　延べ　８５６人

８．青少年善行表彰

目　　的　青少年に自信と好ましい社会性を身につけさせ、豊かな人間性をかん養する。
対　　象　２０歳未満の青少年の善行
被表彰者　個人　１０件２２人

９．青少年相談室

設　置　青少年の非行防止を目的として、青少年の相談及び街頭指導を行うため、伊勢原市青少年相談室設置条例（昭和５２年条例第６号）に基づき設置する。

所在地　伊勢原市田中３４８番地

業　務　①青少年の相談に関すること。
②街頭指導に関すること。
③継続指導に関すること。
④青少年非行の情報収集と資料整備に関すること。
⑤その他青少年の非行防止に必要な業務。

・青少年相談員

設　置　伊勢原市青少年相談室設置条例施行規則に基づき委嘱配置する。

活　動　青少年に関する相談等に適切な助言を行う。

任　期　１年（会計年度任用職員）

・青少年相談室補導員

設　置　伊勢原市青少年相談室設置条例施行規則に基づき委嘱配置する。

活　動　街頭において非行青少年の早期発見、指導を行う。

任　期　２年（令和８年４月１日～令和１０年３月３１日）

・**相談受理状況**（令和７年４月～令和８年３月）

（青少年相談、ヤングテレホン相談、メール相談を統合）

相談内容別　　（　）内は女子の再掲

相談内容＼学識別		未就学児	小学生	中学生	高校生	その他の学生	有職少年	無職少年	その他	７年度計	６年度計
犯罪触法行為	窃盗犯（ひったくり・占脱横領）										1
	粗暴犯（暴行・傷害・恐喝）										
	その他										
	被害者										
ぐ犯・不良行為	家出・浮浪・無断外泊										
	シンナー・薬物等乱用										
	怠学・怠業										
	金品持出金銭濫費										
	不良交友										
	不健全性的行為										
	喫煙・飲酒										
	その他										
身上問題	発達障害							1（1）		1（1）	4（4）
	性格・行動上の問題						2（2）	1	2（2）	5（4）	2（2）
	家庭内暴力							1		1	
	養育										
	家族関係				6（2）		1（1）			7（3）	3（2）
	児童虐待										
	いじめ										
	不登校		1（1）		3	2（1）				6（2）	4（3）
	ひきこもり			1（1）		4（2）		24（4）		29（7）	9（3）
	学業・進路・進学							1		1	3（1）
	学校生活		2		1（1）					3（1）	
	性に関すること男女関係								1	1	
	対人関係										1（1）
	その他					1（1）			1	2（1）	1（1）
その他											
７年度計			3（1）	1（1）	10（3）	7（4）	3（3）	28（5）	4（2）	56（19）	
６年度計			1（1）	1	6（4）	6（4）		2（1）	12（7）		28（17）

・**街頭指導状況**（令和７年４月～令和８年３月　３５５回実施　５６０人従事）

街頭状況別

（　）内は女子の再掲

相談内容＼学識別		未就学児	小学生	中学生	高校生	その他の学生	有職少年	無職少年	その他	７年度計	６年度計
不良行為少年等	怠学・怠業										
	金品持出金銭濫費										
	不健全性的行為										
	飲酒・喫煙										
	不良交友										
	遊技場出入										
	不健全娯楽										
	深夜はいかい										
	刃物等所持										
	粗暴行為										
	金品不正要求										
	家出・浮浪無断外泊										
	シンナー・薬物等乱用										
	性的いたずら										
	暴走行為等交通違反										
	その他										
非行少年等	犯罪少年										
	触法少年										
	ぐ犯少年										
	要保護少年										
７年度計										0	
６年度計											0

指導少年行為地別

行為地＼年度	屋内							屋外							計
	ゲームセンター	デパート	パチンコ店	住宅	飲食店等	その他	小計	商店街路上	住宅地路上	駅	神社・寺	公園・空地	その他	小計	
７年度							0							0	0
６年度							0							0	0

指導少年措置別

措置／年度	現場注意	家庭連絡	学校連絡	警察引継	その他	計
７年度						0
６年度						0

・環境浄化活動

① 有害図書等社会環境の実態調査（令和７年７月～９月実施）

・青少年の深夜利用、タバコ・酒類の販売等に係る実態調査。
図書類販売店１店、カラオケ店２店

② 有害看板の撤去（神奈川県屋外広告物適正化キャンペーン）

と　き　令和７年１０月２日（木）

ところ　伊勢原駅周辺

③ その他

看板、「広報いせはら」による啓発。

・薬物乱用防止活動

① チラシ等の配布

市内小学校５・６年生、中学生、高校生に薬物乱用防止を図るチラシ（９，０００部）を配布。

② その他

看板、会議、「広報いせはら」による広報啓発。薬物乱用防止キャンペーンの協力。

・その他の非行防止活動

① インターネット利用に係る非行・被害防止

市内小学校５・６年生、中学生、高校生にスマートフォン・携帯電話の正しい使い方に関するチラシ（９，０００部）を配布。

② 非行・被害防止対策の啓発

街頭啓発キャンペーン

令和７年７月１０日（木）伊勢原駅前　１０５人

・青少年相談室補導員連絡協議会

① 委嘱式　２７人　委嘱

と　き　令和７年４月２２日（火）

ところ　市民文化会館　展示室

内　容　委嘱状交付、研修会「少年非行の傾向と補導時の心得」
講師：伊勢原警察署生活安全課

② 正副会長会議

と　き　令和７年６月９日（月）、９月１６日（火）、令和８年２月２日（月）

ところ　市役所内

③ 役員会議

と　き　令和７年７月１５日（木）、１１月１９日（水）、令和８年３月１３日（金）

ところ　市役所内（７月のみ雨天により書面開催）

・若者のひきこもり支援事業

① 本人及び保護者のための居場所づくり

市内在住・在学・在勤の、おおむね３０歳までの人で、学校に行くことや外出することが苦手な人、行きづらさを抱えている人、またはその保護者や家族を対象とした居場所づくりを実施した。

・本人向けの居場所「アオハルルーム」

と　き　令和７年５月２０日（火）、６月１７日（火）、７月１５日（火）、８月１９日（火）、９月１６日（火）、１０月２１日（火）、１１月１８日（火）、１２月１６日（火）、令和８年１月２０日（火）、２月１７日（火）、３月１７日（火）

ところ　中央公民館　第２学習室　ほか

利用者　４２人（支援者除く）

・家族向けの居場所「午後カフェ」

と　き　令和７年５月２７日（火）、６月２４日（火）、７月２２日（火）、８月２６日（火）、９月３０日（火）、１０月２８日（火）、１１月２５日（火）、１２月２３日（火）、令和８年１月２７日（火）、２月２４日（火）、３月２４日（火）

ところ　中央公民館　第２学習室　ほか

利用者　６２人（支援者除く）

② 若者のひきこもり支援講演会「ひきこもる人と家族の気持ちを想像する～支援者・地域の接し方と見守り方～」

と　き　令和７年１１月２１日（金）

ところ　中央公民館　展示ホール

講　師　ＮＰＯ法人　パノラマ理事長　石井　正宏　氏

参加者　青少年指導員、青少年相談室補導員、民生委員・児童委員ほか　３４人

協　力　神奈川県立青少年センター

１０．婚活支援対策事業

伊勢原縁結び協会との市民協働事業として実施。

・プレ道灌まつり縁結びパーティー

と　き　令和７年９月２０日（土）

ところ　中央公民館

参加者　２３人

・プレクリスマス縁結びパーティー

と　き　令和７年１１月２３日（日）

ところ　北コミュニティセンター

参加者　１７人

・バレンタイン縁結びパーティー

と　き　令和８年２月８日（日）

ところ　中央公民館

参加者　１６人

１１．児童館運営管理事業

児童に健全な遊びや活動の場を提供するとともに、地域における青少年活動の拠点とする。

上段：総利用人数
下段：児童・生徒の利用人数（単位：人）

令和７年度伊勢原市児童館利用状況（月別表）

番号	児童館名	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計	児童・生徒の割合
1	大原児童館	493	360	414	439	170	323	367	345	429	286	264	549	4,439	59.9%
		269	197	311	186	114	166	245	212	291	133	167	370	2,661	
2	沼目児童館	396	175	232	340	33	173	247	301	154	252	127	339	2,769	22.8%
		124	37	58	70	19	19	36	29	46	54	35	105	632	
3	つきみの児童館	751	476	523	486	198	402	556	462	610	624	396	687	6,171	47.7%
		364	201	243	230	91	171	226	219	314	289	202	393	2,943	
4	七五三引児童館	127	105	106	161	160	30	92	87	268	136	111	164	1,547	52.7%
		63	73	70	66	24	11	42	61	156	80	82	87	815	
5	藤野児童館	130	140	80	158	231	151	42	63	47	73	46	157	1,318	18.7%
		13	68	15	39	25	5	5	16	10	11	11	29	247	
6	板戸児童館	427	362	283	439	438	304	258	276	429	231	213	466	4,126	40.3%
		126	134	151	229	89	122	110	104	183	111	95	207	1,661	
合計		2,324	1,618	1,638	2,023	1,230	1,383	1,562	1,534	1,937	1,602	1,157	2,362	20,370	44.0%
		959	710	848	820	362	494	664	641	1,000	678	592	1,191	8,959	

※藤野児童館は、令和８年３月末をもって用途廃止し、地元自治会へ譲渡。
※市内児童館のうち、指導員を配置している館のみの掲載とした。

教育委員会表彰
・
スポーツ賞表彰

令和７年度　伊勢原市教育委員会表彰 被表彰者

１　学校教育関係　個人（１名）

（１）非常勤特別職等

No.	氏　名	功績の概要
1	市村　篤	伊勢原市いじめ問題専門調査会委員として、長年にわたりいじめ問題に取り組み、小・中学校におけるいじめ防止対策に貢献されました。

２　社会教育関係　個人（２７名）

（１）非常勤特別職等

No.	氏　名	功績の概要
1	小嶋　直子	伊勢原市文化団体連盟理事として、長年にわたり文化芸術活動の振興に貢献されました。
2	小林　啓子	伊勢原市文化団体連盟理事及び役員として、長年にわたり文化芸術活動の振興に貢献されています。
3	前田　明夫	伊勢原市文化団体連盟理事及び役員として、長年にわたり文化芸術活動の振興に貢献されました。
4	小野　和子	伊勢原市児童館指導員として、長年にわたり地域の子どもとのふれあいや遊びの指導のほか、児童館の運営・管理などに尽力し、子どもの健全育成に貢献されています。
5	慶本　友紀	伊勢原市児童館指導員として、長年にわたり地域の子どもとのふれあいや遊びの指導のほか、児童館の運営・管理などに尽力し、子どもの健全育成に貢献されています。
6	田中　嘉州	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
7	福嶋　盾三郎	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
8	古宮　宏和	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
9	上川　好成	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
10	星河　進一	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
11	中村　一弘	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
12	磯田　章	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。

13	齋藤　克之	伊勢原市青少年指導員、伊勢原市青少年指導員連絡協議会理事として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
14	佐藤　辰二	伊勢原市青少年指導員として、長年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を行い、青少年の健全育成に貢献されています。
15	杉崎　悦弘	伊勢原市スポーツ協会理事として、長年にわたりスポーツ振興に貢献されています。
16	阿部　匠	伊勢原市スポーツ推進委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
17	重田　浩之	伊勢原市スポーツ推進委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
18	松本　克史	伊勢原市スポーツ推進委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
19	長塚　俊雄	伊勢原市スポーツ推進委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
20	田中　勇	伊勢原市スポーツ推進委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
21	東海林　幸子	伊勢原市スポーツ推進委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
22	白水　磨須美	伊勢原市スポーツ推進委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
23	大田　愛	比々多地区体力づくり振興会委員として、長年にわたり市民の健康・体力づくりのほか、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。

（２）地域住民等

No.	氏　名	功績の概要
1	斎藤　敬子	放課後子ども教室活動サポーターとして、長年にわたり地域児童の体験活動の支援を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
2	畠中　治知	放課後子ども教室活動サポーターとして、長年にわたり地域児童の体験活動の支援を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
3	畠中　智恵子	放課後子ども教室活動サポーターとして、長年にわたり地域児童の体験活動の支援を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
4	岡田　典幸	伊勢原市スポーツ少年団本部役員として、長年にわたりスポーツ振興に貢献されています。

3　永年勤続関係　（１２名）

No.	氏　名	功績の概要
1	須永　尚世	成瀬小学校　校長 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
2	嶋本　信之	緑台小学校　校長 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
3	笹木　三都子	比々多小学校　教頭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
4	船木　恵美子	緑台小学校　教頭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
5	犬飼　健作	伊勢原中学校　教頭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
6	森本　タエ	伊勢原小学校　総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
7	深津　貴志	成瀬小学校　総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
8	下林　綾乃	成瀬小学校　教諭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
9	安倍　龍介	大田小学校　教諭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
10	塩川　沙也香	大田小学校　教諭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
11	吉田　幸子	緑台小学校　総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。
12	振原　秀行	伊勢原中学校　総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に貢献されています。

令和７年伊勢原市スポーツ賞受賞者（個人）

番号	氏　名	実　　績	所属等
1	小林　梨仁	令和7年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会　男子団体戦　優勝	山王中学校
2	鈴木　慶太	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	山王中学校
3	三浦　彩夏	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	山王中学校
4	小泉　咲太朗	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	山王中学校
5	菊江　諒成	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
6	佐藤　琉海	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
7	渋谷　颯太	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
8	石井　敦貴	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
9	下林　栄大	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
10	小林　諒太郎	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
11	杉浦　亮介	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
12	髙田　大翔	第４７回神奈川県中学校駅伝競走大会　第１位	成瀬中学校
13	金子　飛仁	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
14	後藤　剣斗	第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位	成瀬中学校
15	小澤　唯斗	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	成瀬中学校
16	前野　由里	2025　全日本一輪車競技大会　グループ演技大会　7～9人の部　準優勝	伊勢原中学校
17	中村　夢咲	令和7年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会　女子団体戦　優勝	伊勢原中学校
18	赤瀬　紗来	第30回関東女子ユース（U-15）サッカー選手権大会兼 高円宮妃杯JFA第30回全日本女子U-15サッカー選手権大会関東予選　第2位	伊勢原中学校
19	小林　遥翔	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
20	三浦　悠馬	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校

令和７年伊勢原市スポーツ賞受賞者（個人）

21	窪嶋　達也	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
22	石井　高陽	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
23	齋藤　心之輔	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
24	中川　拓希	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
25	石田　眞大	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
26	大野　快斗	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
27	齋藤　健心	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	伊勢原中学校
28	小田島　瑛斗	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	中沢中学校
29	照屋　英太朗	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	中沢中学校
30	谷川　惺南	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	中沢中学校
31	福嶋　素生	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	中沢中学校
32	工藤　健心	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	中沢中学校
33	瀧戸　感太	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	中沢中学校
34	多田　将希	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝	中沢中学校
35	福田　咲貴	第56回関東中学校バドミントン大会　女子ダブルス　第2位	淑徳巣鴨中学校
36	麻生　日香	JVA第16回全日本ビーチバレーボールU15選手権大会　4人制　準優勝	クラブレリーフ
37	佐々木　夢志	JA共済杯2025全国選抜リトルリーグ野球神奈川連盟大会兼東日本リトルリーグ野球選手権神奈川連盟大会　優勝	湘南リーグ　平塚
38	髙田　康介	allかながわスポーツゲームズ第79回市町村対抗かながわ駅伝競走大会 第2区　区間賞（区間新）	東海大学付属相模高等学校
39	木村　奏都	第80回東日本学生ソフトテニス選手権大会　準優勝	東海大学
40	織田　博茂	第4回日本グランプリ　クラシックベンチプレスM3　59kg級　第1位	（株）ヨコオ

令和７年伊勢原市スポーツ賞受賞者（個人）

41	加藤　竜一	全国実業団ボウリング連盟 第52回全国実業団選手権大会　5人チーム戦　第3位	伊勢原ボウル
42	佐々木　豊	神奈川県弓道連盟 第134回遠的大会兼全日本遠的選手権大会選手選考会　個人戦　第1位	伊勢原弓道協会
43	竹内　惠美子	2025年度神奈川県ソフトテニス秋季大会　シニア女子70　優勝	伊勢原市ソフトテニス協会
44	伊東　千枝子	第14回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会（かなスポ2025） 女子200m個人メドレー　75～79歳区分　第1位（大会新）	伊勢原市水泳協会
45	篠原　啓二	第14回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会（かなスポ2025） 男子50m平泳ぎ　65～69歳区分　第1位	伊勢原市水泳協会
46	籠谷　彰彦	第14回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会（かなスポ2025） 男子100m背泳ぎ　40～44歳区分　第1位	伊勢原市水泳協会
47	武井　清美	第37回全国健康福祉ぎふ大会　ねんりんピック岐阜2025　マラソン交流大会　5キロ 70歳以上女子　第3位	—
48	野口　英二	第24回全国障害者スポーツ大会「SHIGA2025」 フライングディスク競技 アキュラシー5m　第3位	—
49	舛井　博一	第24回全国障害者スポーツ大会「SHIGA2025」 陸上競技　800m　第2位	—
50	芹澤　晴美	第20回関東ブロックバウンドテニス選手権大会フリー女子ダブルス　優勝	—
51	徳田　昌義	日本スポーツマスターズ2025神奈川県予選会（軟式野球競技）兼 第49回横須賀市長杯争奪軟式野球大会　優勝	—
52	栁田　雅彦	第68回神奈川県パワーリフティング選手権大会2025国民スポーツ大会（滋賀大会） 神奈川県予選大会（男子）　74kg級　優勝	—
53	柏木　寛之	第40回全日本壮年ソフトボール大会　準優勝	—
54	遠藤　稔弥	第31回神奈川県専門学校体育大会　軟式野球の部　優勝	—
55	大亀　たか子	第33回神奈川県グラウンド・ゴルフ協会春季大会　女子　優勝	—

令和７年伊勢原市スポーツ賞受賞者（団体）

番号	氏　名	実　績
1	成瀬中学校 陸上競技部	第47回神奈川県中学校男子駅伝競走大会　第1位 第33回全国中学校駅伝競走大会（男子の部）　第3位
2	伊勢原クラブ	水戸市長旗　第15回東日本少年軟式野球大会　神奈川県予選　優勝
3	クラブレリーフ	JVA第16回全日本ビーチバレーボールU15選手権大会　4人制　準優勝
4	伊勢原ボウル	全国実業団ボウリング連盟　第52回全国実業団選手権大会　5人チーム戦　第3位

令和７年伊勢原市スポーツ奨励賞受賞者（個人）

番号	氏　名	実　　績	所属等
1	鶴田　流叶	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	比々多小学校
2	茂木　真潔	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	比々多小学校
3	廣田　樹俊	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	比々多小学校
4	中村　志真	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	比々多小学校
5	松浦　遥斗	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	比々多小学校
6	後藤　玖雅	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	比々多小学校
7	茂木　彰悠	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	比々多小学校
8	大島　朋希	全国共済・モルテンカップ　第3回神奈川県小学生バレーボール新人大会 男子　優勝	成瀬小学校
9	島村　優芽	第48回 神奈川県スポーツ少年団エンジョイ！スポーツフェスティバル兼 第44回 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会　バレーボール競技会　県予選会 女子　優勝	成瀬小学校
10	伊藤　由莉	第11回全国小学生一輪車大会　ペア・グループ演技部門　クラスA（小学4年生以下の部） 準優勝	成瀬小学校
11	髙梨　拓斗	第39回全日本硬式空手道選手権大会 組手・男子小学三年生の部　第3位	桜台小学校
12	小泉　瑠璃	第39回全日本硬式空手道選手権大会 組手・女子小学四年生の部　準優勝	桜台小学校
13	越地　颯太	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	桜台小学校
14	瀬戸　琉空	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	桜台小学校
15	越地　莉央	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会　男子の部　優勝	桜台小学校
16	岩﨑　聡介	全国共済・モルテンカップ　第3回神奈川県小学生バレーボール新人大会 男子　優勝	緑台小学校
17	後藤　結翔	全国共済・モルテンカップ　第3回神奈川県小学生バレーボール新人大会 男子　優勝	石田小学校
18	齋藤　心奏	第12回チアリーディング世界選手権大会　cheerleading　JUNIOR 1 優勝	石田小学校

令和７年伊勢原市スポーツ奨励賞受賞者（団体）

番号	氏　名	実　　績
1	石田JVC	全国共済・モルテンカップ 第3回神奈川県小学生バレーボール新人大会　男子　優勝
2	比々多ジュニア バレーボールクラブ	JA共済杯　第46回神奈川県小学生バレーボール大会県大会　男子の部　優勝
3	緑台バレーボール クラブ	第48回 神奈川県スポーツ少年団エンジョイ！スポーツフェスティバル兼 第44回 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会　バレーボール競技会　県予選会　女子　優勝

役　職　員　名　簿

教育委員会関係役職員名簿

＜教育委員＞　　R8.4 現在

職　　名	氏　　名
教　育　長	宮村　進一
教育長職務代理者	濱田　光子
委　　員	福田　雅宏
委　　員	桑原　公美子
委　　員	長塚　繁昭

＜学校長及び教頭名＞　　R8.4 現在

学　校　名	校　長　名	教　頭　名	学　校　所　在　地	電　　話
伊勢原小学校	古住　有美	峰　　孝一	伊勢原市伊勢原 4-1-1	95 - 2519
大山小学校	櫻井　英明	光崎　絵里子	〃　大山 209	95 - 2014
高部屋小学校	石渡　誠一	若林　忠俊	〃　西富岡 1090-1	95 - 2569
比々多小学校	田中　美和	笹木　三都子	〃　神戸 521-1	95 - 2307
成瀬小学校	須永　尚世	横森　栄一	〃　高森 1481-3	95 - 2360
大田小学校	中里　圭司	小菅　聡子	〃　下谷 1471-1	95 - 1064
桜台小学校	井上　春彦	船木　恵美子	〃　桜台 4-16-1	95 - 2787
緑台小学校	嶋本　信之	青木　澄男	〃　高森 482	93 - 4717
竹園小学校	渡邉　良典	内山　未菜	〃　岡崎 6611-1	93 - 4718
石田小学校	臼井　裕二	小野　　渉	〃　石田 1168-1	92 - 8111
山王中学校	鈴木　宗武	佐藤　暢芳	〃　上粕屋 804-2	95 - 2362
成瀬中学校	櫻井　綾子	黒川　省吾	〃　高森 2-22-1	95 - 1309
伊勢原中学校	北村　雅彦	齊藤　勝彦	〃　桜台 4-2-1	95 - 2539
中沢中学校	宮林　貴子	犬飼　健作	〃　下糟屋 231-1	94 - 5756

＜学校嘱託医等一覧＞　　R8.4 現在

学　校　名	科　　別	氏　　名
伊勢原小学校	学校嘱託医	宇土　潤平
		阿部　智史
	学校嘱託歯科医	北村　政昭
		鎮目　正美
	学校嘱託眼科医	髙橋　嘉晴
	学校嘱託耳鼻科医	山内　麻由
	学校嘱託薬剤師	長坂　　亮
大山小学校	学校嘱託医	鵜川　邦夫
	学校嘱託歯科医	新倉　良一
	学校嘱託眼科医	鈴木　崇弘
	学校嘱託耳鼻科医	鈴木　隆史
	学校嘱託薬剤師	髙山　　潤
高部屋小学校	学校嘱託医	山田　不二子
		井上　照大
	学校嘱託歯科医	久保田　顕正
		清水　　崇
	学校嘱託眼科医	松島　孝嗣
	学校嘱託耳鼻科医	鈴木　隆史
	学校嘱託薬剤師	齋藤　凌太

学　校　名	科　　別	氏　　名
比々多小学校	学校嘱託医	梶山　和恵
		大跡　典子
	学校嘱託歯科医	中島　立志
		大塚　哲也
	学校嘱託眼科医	譚　　雪
	学校嘱託耳鼻科医	山﨑　有朋
	学校嘱託薬剤師	田沼　　勉
成瀬小学校	学校嘱託医	市川　正孝
		片山　敦夫
		杉山　和子
	学校嘱託歯科医	岩田 ｼﾞｪｰﾑｽ 太一
		鎌田　信行
		近藤　　淳
	学校嘱託眼科医	宮尾　洋輔
	学校嘱託耳鼻科医	小幡　和史
	学校嘱託薬剤師	下前　更紗
大田小学校	学校嘱託医	須藤　宣弘
		東　　邦彦
	学校嘱託歯科医	原田　総一郎
		石倉　英治
	学校嘱託眼科医	大竹　　暁
	学校嘱託耳鼻科医	百束　　紘
	学校嘱託薬剤師	飯田　　壮

学校名	科別	氏名
桜台小学校	学校嘱託医	有賀賢典
		梅田陽
	学校嘱託歯科医	鈴木潤
		農宗幸司
	学校嘱託眼科医	根崎健吾
	学校嘱託耳鼻科医	飯島宏章
	学校嘱託薬剤師	潮田歩実
緑台小学校	学校嘱託医	秋澤孝則
		梶山和恵
	学校嘱託歯科医	越光義明
		錦織聡明
	学校嘱託眼科医	猪ノ坂宗之
	学校嘱託耳鼻科医	稲木利英
	学校嘱託薬剤師	久田真二
竹園小学校	学校嘱託医	山田不二子
		市川正孝
	学校嘱託歯科医	辻村傑
		原田青陽
	学校嘱託眼科医	鈴木克則
	学校嘱託耳鼻科医	佐藤優里奈
	学校嘱託薬剤師	松崎勝大
石田小学校	学校嘱託医	野地暁
		梅田陽
	学校嘱託歯科医	中島立志
		井上哲弥
	学校嘱託眼科医	樋渡亮平
	学校嘱託耳鼻科医	鈴木隆史
	学校嘱託薬剤師	滝澤聖一

学校名	科別	氏名
山王中学校	学校嘱託医	吉澤直
		鵜川邦夫
	学校嘱託歯科医	新倉良一
		和田金介
	学校嘱託眼科医	鈴木克則
	学校嘱託耳鼻科医	佐藤健史
	学校嘱託薬剤師	吉田晶子
成瀬中学校	学校嘱託医	片山敦夫
		杉山和子
		野地暁
	学校嘱託歯科医	錦織聡明
		鈴村直也
	学校嘱託眼科医	髙橋嘉晴
	学校嘱託耳鼻科医	小林直矢
	学校嘱託薬剤師	柏木秀則
伊勢原中学校	学校嘱託医	青山泰之
		須藤宣弘
		有賀賢典
	学校嘱託歯科医	北村政昭
		鈴木潤
		原田青陽
	学校嘱託眼科医	根崎健吾
	学校嘱託耳鼻科医	渡邉嶺
	学校嘱託薬剤師	坂井信之
中沢中学校	学校嘱託医	鈴木大
		湯浅直樹
	学校嘱託歯科医	藤井敏朗
		大塚一生
	学校嘱託眼科医	大竹暁
	学校嘱託耳鼻科医	稲木政英
	学校嘱託薬剤師	山川宏之

＜伊勢原市いじめ問題専門調査会委員＞

R8.5現在

番号	氏名	所属等	番号	氏名	所属等
1	山川勝久	有識者	4	山本賢司	精神科医
2	吉田千代	社会福祉士	5	西瀬戸伸子	臨床心理士
3	大谷優樹	弁護士			

＜伊勢原市教育支援委員会委員＞

R8.5現在

番号	氏名	所属等	番号	氏名	所属等
1	市川正孝	伊勢原市医師会会員	7	川島ももよ	県立特別支援学校代表
2	杉山祐司	伊勢原市医師会会員	8	百瀬愛	県立特別支援学校代表
3	近藤哲朗	伊勢原市私立幼稚園協会代表	9	田中美和	小学校長会代表
4	三好玲子	伊勢原市保育協議会代表	10	鈴木宗武	中学校長会代表
5	池田沙織	中教育事務所指導課指導主事	11	古賀靖造	小学校教員代表
6	小林直人	平塚児童相談所児童心理司	12	井出大貴	中学校教員代表

＜学校給食運営審議会＞　　R8.6 現在

職　名	氏　名	選出母体等
会　長	神戸佳子	東海大学児童教育学部児童教育学科教授
委　員	森谷基希	伊勢原市ＰＴＡ連絡協議会副会長
〃	溝口健太郎	公募
〃	嶋本信之	小学校長会代表
〃	鈴木宗武	中学校長会代表
〃	吉田容子	栄養教諭・学校栄養職員代表

＜学校保健会役員＞　　R8.6 現在

職　名	氏　名	選出母体等
会　長	石渡誠一	高部屋小学校長
副会長	市川正孝	学校嘱託医
〃	鈴木　潤	学校嘱託歯科医
〃	宮林貴子	中沢中学校長
監　事	山口恵菜	石田小学校　養護教諭
〃	塚原和絵	伊勢原市ＰＴＡ連絡協議会（高部屋小学校）
理　事	亀山　俊	伊勢原市薬剤師会会長
〃	笈川奈津希	竹園小学校　養護教諭
〃	堀田夏帆	山王中学校　養護教諭
〃	鈴木智美	桜台小学校　養護教諭
〃	中里久美子	ＰＴＡ代表（成瀬中学校）
〃	伊藤千鶴	高部屋小学校　栄養士
事務局長	村井秀直	学校教育課　課長
書記会計	成澤悠人	学校教育課　学務係長
〃	内藤大登	学校教育課　主任主事

＜学校給食会役員＞　　R8.7 現在

職　名	氏　名	所　属
会　長	嶋本信之	緑台小学校長
副会長	田中美和	比々多小学校長
〃	中里圭司	大田小学校長
〃	鈴木宗武	山王中学校長
会　計	清水紘子	学校教育課　主査
監　事	秋山直子	高部屋小学校成人保健委員長
〃	横山由紀	中沢中学校　養護教諭
事務局長	村井秀直	学校教育課　課長
書　記	福田聡子	学校教育課　学校給食係長
〃	北村真理子	学校教育課　主査
〃	飯島美羽	学校教育課　栄養士（緑台小学校）
〃	小名木　千絵	比々多小学校　栄養教諭

＜社会教育委員＞　　R8.5 現在

職　名	氏　名	職　名	氏　名
議　長	古里貴士	委　員	園山　浩
副議長	石塚京子	〃	久保薗晃一
委　員	白鳥　稔	〃	鶴田英子
〃	岩﨑敏昭	〃	細谷毅義
〃	板倉博子	〃	臼井裕二
〃	杉山美恵子	〃	宮林貴子

＜地域学校協働活動推進員＞ R8.4 現在

学校名	氏名	学校名	氏名
伊勢原小学校	佐々木 香子	緑台小学校	細谷 毅義
大山小学校	石川 高夫	竹園小学校	福岡 敦子
高部屋小学校	錦織 勝	石田小学校	加藤 祥子
比々多小学校	飯島 大輔	山王中学校	安達 浩志
成瀬小学校	石塚 京子	成瀬中学校	沼倉 美香
大田小学校	亀井 道行	伊勢原中学校	越水 真理
桜台小学校	板倉 博子	中沢中学校	本間 崇敬

＜公民館長＞ R8.4 現在

職名	氏名	職名	氏名
中央公民館長	青木 優	成瀬公民館長	目黒 明
大山公民館長	高尾 知幸	大田公民館長	佐野 智子
高部屋公民館長	齋藤 実	伊勢原南公民館長	端山 清
比々多公民館長	稲毛 芳和		

＜社会教育指導員＞人権教育担当 R8.4 現在

氏名
佐伯 明

＜ＰＴＡ連絡協議会＞ R8.5 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	山田 智庸	情報委員長	塚原 和絵
副会長	森谷 基希	情報委員	川畑 亮介
〃	青木 孝幸	〃	土屋 真依子
〃	石渡 誠一	〃	荻野 貴文
書記	丸山 順司	会計監査	小澤 親子
		〃	竹内 寛子

＜ＰＴＡ会長＞ R8.5 現在

学校名	氏名	学校名	氏名
伊勢原小学校	樋本 光正	緑台小学校	森谷 基希
大山小学校	神崎 直大	竹園小学校	鈴木 美絵
高部屋小学校	村山 達也	石田小学校	船越 佳美
比々多小学校	髙橋 真由美	山王中学校	小澤 親子
成瀬小学校	藤井 睦(代理)	成瀬中学校	梶原 薫
大田小学校	青木 剛史	伊勢原中学校	林 知香
桜台小学校	山田 麻友美	中沢中学校	本間 崇敬

＜文化団体連盟＞ R8.5 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	鶴田 英子	会計	石川 孝子
副会長	小石川 晃	〃	河原 啓子
〃	小澤 友信	監事	小林 啓子
〃	中村 隆成	〃	重田 喜代子
事務局長	中村 隆成	顧問	子安 和子

＜文化財保護審議会＞

職名	氏名	職名	氏名
会長	鈴木良明	委員	永井治子
副会長	川島敏郎	〃	山本勉
委員	上野勝久	〃	北條芳隆

＜図書館協議会＞ R7.7 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	朝倉徹	委員	古住有美
副会長	高尾知幸	〃	大橋伸子
委員	板倉博子	〃	川中寛之
〃	櫻井綾子		

＜子ども科学館運営協議会＞ R7.7 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	濱田保	委員	榎並幸与
副会長	藤木隆	〃	藤尾克彦
委員	櫻井綾子	〃	佐藤泰代
〃	諏訪千恵美		

＜スポーツ推進審議会＞ R8.3 現在

職名	氏名	選出母体等
会長	久保薗晃一	伊勢原市スポーツ協会
副会長	平田順子	伊勢原市スポーツ推進委員協議会
委員	野坂俊弥	東海大学体育学部
〃	榊原麻弥	東海大学医学部
〃	野地暁	伊勢原市医師会
〃	山口鉄男	伊勢原市スポーツ少年団
〃	小倉留美江	総合型地域スポーツクラブ
〃	相馬欣行	体力づくり振興会（伊勢原市自治会連合会）
〃	船木恵美子	伊勢原市小学校校長会
〃	若林忠俊	伊勢原市中学校校長会
〃	荒巻祐人	公募
〃	渡辺忠之	公募

＜スポーツ推進委員協議会＞スポーツ推進委員　　R8.5 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	平田順子	委員	藤川充
副会長	城所重夫	〃	熊澤智明
〃	小林哲功	〃	庭野喜彰
会計	青柳玲子	〃	杉村勤
書記	飯田康一	〃	今井博美
〃	石井弦巳	〃	小池恵
常任委員	和田保	〃	石井淳子
〃	大西文則	〃	後藤滋
〃	尾﨑朗	〃	高橋あけみ
〃	熊本周司	〃	太田哲夫
〃	土井下健治	〃	鈴木孝幸
〃	森山咲子	〃	布袋田匡紀
〃	一秀和	〃	中村こずえ
〃	大貫義治	〃	白水磨須美
〃	大澤智	〃	沓澤夏子
〃	斉藤光雄	〃	亀田裕子
委員	今井正貴	〃	梶ヶ谷安弘
〃	長塚俊雄	〃	原田浩子
〃	東海林幸子		
〃	志村政昭		
〃	永松裕司		

＜スポーツ協会＞　　R8.5 現在

職名	氏名	選出母体等
顧問	越水清	
〃	田中昇	
参与	小沼富夫	
〃	山田昌紀	
〃	夛田嚴	
〃	舘大樹	
〃	前田秀資	
〃	宮川章則	
会長	久保薗晃一	
副会長	高橋丈二	
〃	杉﨑恵悟	
〃	足立徹	
会計	岩﨑隆	
監事	麻生豊	
〃	青柳俊雄	
理事長	豊田康則	
副理事長	川上修司	
理事	越水真理	陸上競技協会
〃	藤木治生	野球協会
〃	三瓶公博	バレーボール協会
〃	内海朝路	バスケットボール協会
〃	小林誠	卓球協会
〃	伊藤啓一	ソフトテニス協会
〃	吉原銀兵衛	ソフトボール協会
〃	鍛代俊介	剣道連盟
〃	古川謙一	柔道協会
〃	海老原徳夫	弓道協会
〃	杉崎悦弘	サッカー協会
〃	佐野直希	空手道連盟
〃	澤田英行	バドミントン協会

理　　事	吉　野　　正	スキー協会
〃	黒　田　　努	水泳協会
〃	立　岩　詩　朗	テニス協会
〃	小　島　裕　之	少林寺拳法協会
〃	齋　藤　良　子	ボウリング協会
〃	栁　下　和　茂	ゴルフ協会
〃	大　田　伸　一	射撃協会

＜スポーツ少年団＞　　R8.5現在

職　　名	氏　　名	選　出　母　体　等
顧　　問	中　村　孝　一	
参　　与	安　倍　正　弘	
〃	山　口　鉄　男	
本　部　長	大　垣　真　一	
副本部長	山　口　三　郎	
〃	久保田　正人	
会　　計	古　川　正　朗	
会計補佐	伊　藤　実　香	
監　　事	村　上　　正	
〃	岡　田　典　幸	
育成委員	山　口　由起夫	
〃	小　山　美恵子	
〃	北　條　保　徳	
〃	志　村　俊　彦	
〃	大　津　一　洋	
本　部　員	岩　本　　厚	高部屋少年野球部
〃	小　宮　百　合	成瀬少年野球教室
〃	平　良　　誠	比々多少年野球部
〃	鈴　木　久　史	スカイファイターズ
〃	北　條　保　徳	山桜剣道クラブ
〃	豊　岡　沙也加	緑台バレーボールクラブ
〃	伊　藤　実　香	東高森リトルベアーズ
〃	横　溝　友　紀	大田ドリームズ
〃	仁　田　茂　樹	竹園シャークス
〃	廣　瀬　史　明	緑台少年野球教室
〃	半　澤　剣三郎	東富岡ファイターズ
〃	佐々木　透　人	成瀬サッカークラブ
〃	古　川　正　朗	山王ＪＦＣ
〃	宮　村　隆　之	伊勢原フレンズ

＜青少年育成審議会＞平成２９年７月から休会中

＜青少年指導員連絡協議会＞（青少年指導員）　　R8.4 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	佐久間 浩毅	指導員	大津 恵
副会長	渡辺 誠	〃	今井 克也
〃	亀井 道行	〃	木村 由光
会計	飯嶋 晃	〃	佐藤 誠
監事	金子 豊士	〃	上川 好成
〃	大類 俊治	〃	中田 俊彦
理事	青木 清	〃	塚越 英博
〃	平田 哲也	〃	米谷 修司
〃	杉﨑 光夫	〃	花房 茂
〃	溝呂木 達也	〃	三木 光治
〃	小泉 孝一	〃	星河 進一
〃	水橋 豊	〃	錦織 勝
〃	伊藤 孝志	〃	矢本 正
〃	宇都宮 俊光	〃	守屋 賢
〃	齋藤 克之	〃	岩田 育夫
〃	亀井 由紀子	〃	中村 一弘
〃	青木 陸善	〃	渡邊 厚志
指導員	小野沢 崇	〃	神戸 剛
〃	山田 昌紀	〃	菅原 敦
〃	伊藤 雅勝	〃	小泉 利雄
〃	鈴木 裕也	〃	榎本 清一
〃	池田 克巳	〃	小玉 徹
〃	大澤 貴之	〃	夏目 美恵子
〃	加藤 大城	〃	舘 大樹
〃	道家 共明	〃	髙橋 昭雄
〃	髙橋 誠	〃	石川 健太郎
〃	町田 哲哉	〃	坂田 政幸
〃	宮川 芳蘭	〃	外村 雅治
〃	岡部 秀男	〃	生駒 博司
〃	仲田 均	〃	渡辺 利夫
〃	田中 嘉州	〃	田中 朋宏
〃	村上 和広	〃	石橋 武顕
〃	中丸 充生	〃	谷津 利佳
〃	秋山 浜子	〃	松田 修
〃	福嶋 盾三郎	〃	片岡 宏介
〃	添田 稔	〃	吉﨑 恭佑
〃	藤尾 渉	〃	岡部 節男
〃	荒木 百合子	〃	山岸 亨
〃	鈴木 さをり	〃	亀井 秀敏
〃	福嶋 亜貴	〃	兼村 由美子
〃	大屋 進	〃	堤田 洋昭
〃	柴田 康平	〃	遠藤 正和
〃	塩川 裕美	〃	佐藤 辰二
〃	伊藤 禎仁	〃	柏木 加代子
〃	古宮 宏和	〃	岸川 廣子
〃	小川 眞行	〃	野上 直志

＜青少年相談室補導員連絡協議会＞　　R8.4 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	影浦寿満子	補導員	工藤洋平
副会長	内藤雅彦	〃	川澄勤
〃	杉﨑光夫	〃	青木清
監事	吉田洋久	〃	小川眞行
〃	小山田優音	〃	渡辺誠
〃	飯嶋勇雄	〃	小玉徹
補導員	武洋平	〃	坂田政幸
〃	白石拓丈	〃	亀井道行
〃	落隆久	〃	

＜青少年相談員＞

氏名
石塚修
山下浩

＜地区青少年健全育成協議会＞　　R8.4 現在

地区	会長氏名	地区	会長氏名
伊勢原北	武藏郁夫	比々多	宇佐美正芳
伊勢原南	繁田幸男	成瀬	相馬欣行
大山	瀧本隆夫	大田	足立武
高部屋	前場秀雄		

＜子ども会育成会連絡協議会＞　　R8.4 現在

職名	氏名	職名	氏名
会長	磯部千津子	会計	畠山和雄
副会長	秋山修一	監事	八島満雄
〃	山田裕子	〃	遠田大介
書記	齋藤梨紗		
〃	田中順子		

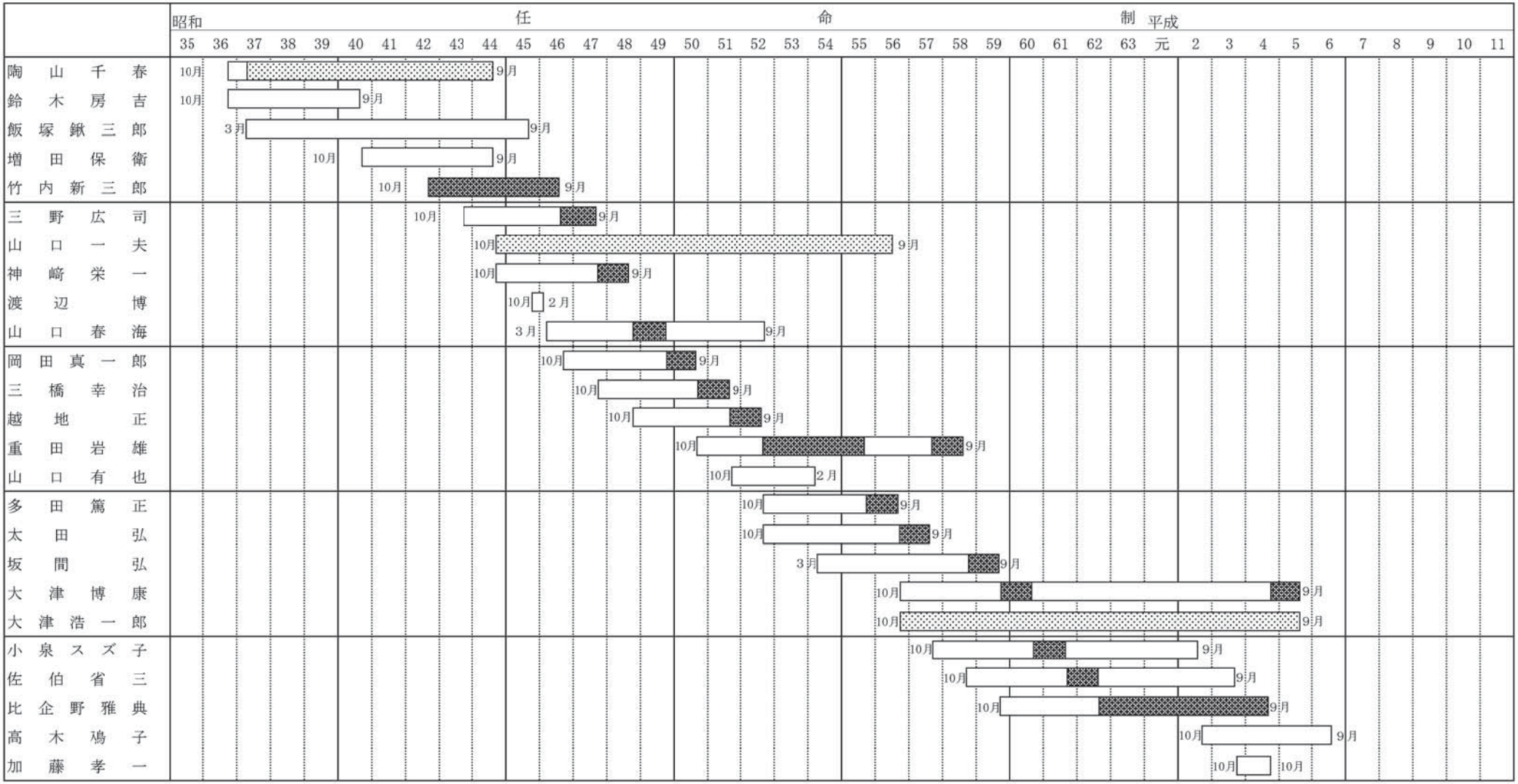
＜各小中学校学校運営協議会＞　　R8.6 現在

協議会名	会長氏名
伊勢原小学校学校運営協議会	武藏郁夫
大山小学校学校運営協議会	神﨑直大
高部屋小学校学校運営協議会	小瀬村一郎
比々多小学校学校運営協議会	髙橋真由美
成瀬小学校学校運営協議会	石塚京子
大田小学校学校運営協議会	足立武
桜台小学校学校運営協議会	岩﨑祥行
緑台小学校学校運営協議会	重田孝哉
竹園小学校学校運営協議会	鈴木美絵
石田小学校学校運営協議会	相原芳夫
山王中学校学校運営協議会	髙橋利夫
成瀬中学校学校運営協議会	相馬欣行
伊勢原中学校学校運営協議会	柏木貞敏
中沢中学校学校運営協議会	本間崇敬

教育のあゆみ

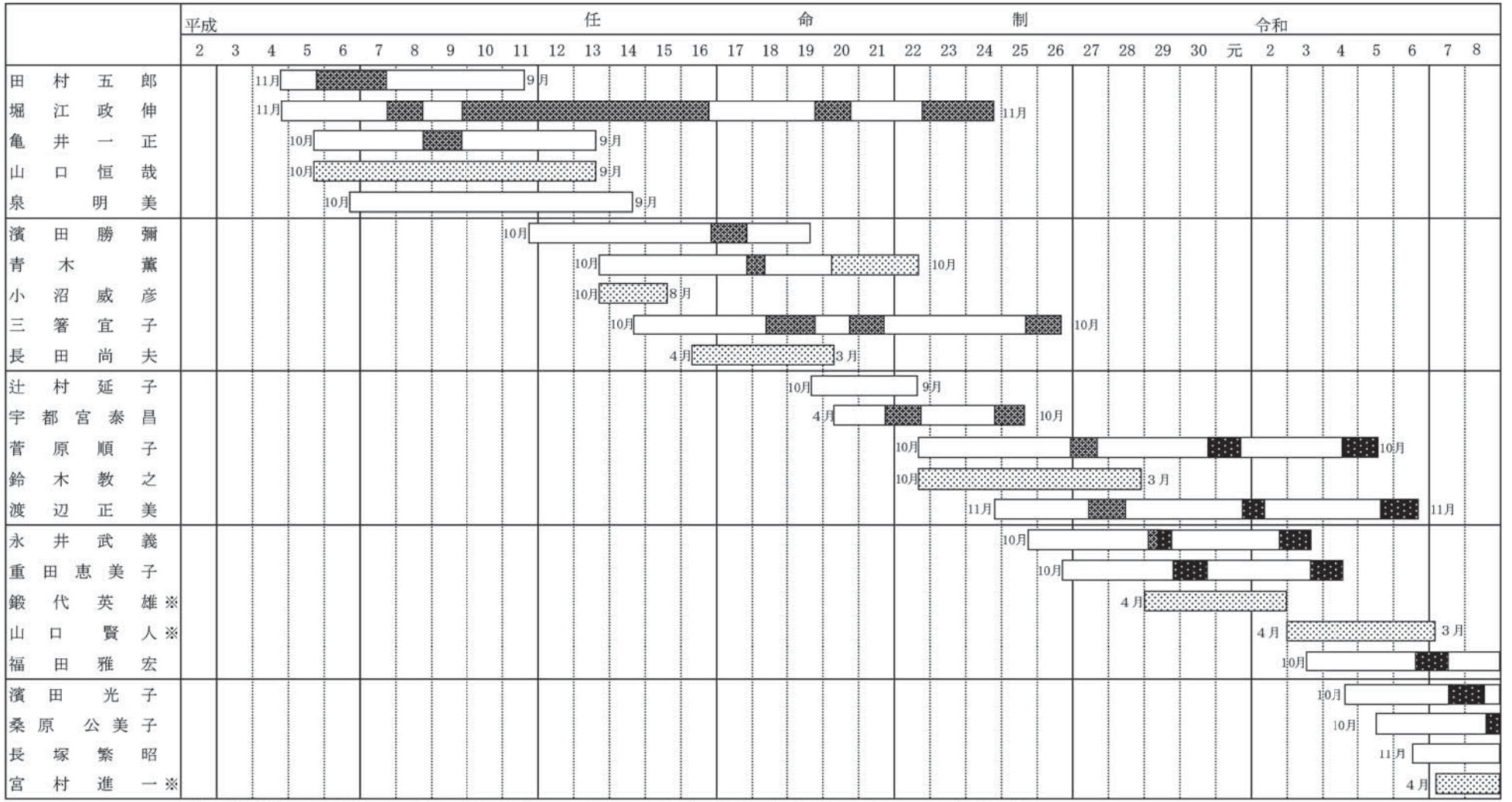
1.　①　歴代教育委員会委員

R8.10現在



【注釈】本表には、昭和３５年度以前は掲載していない。

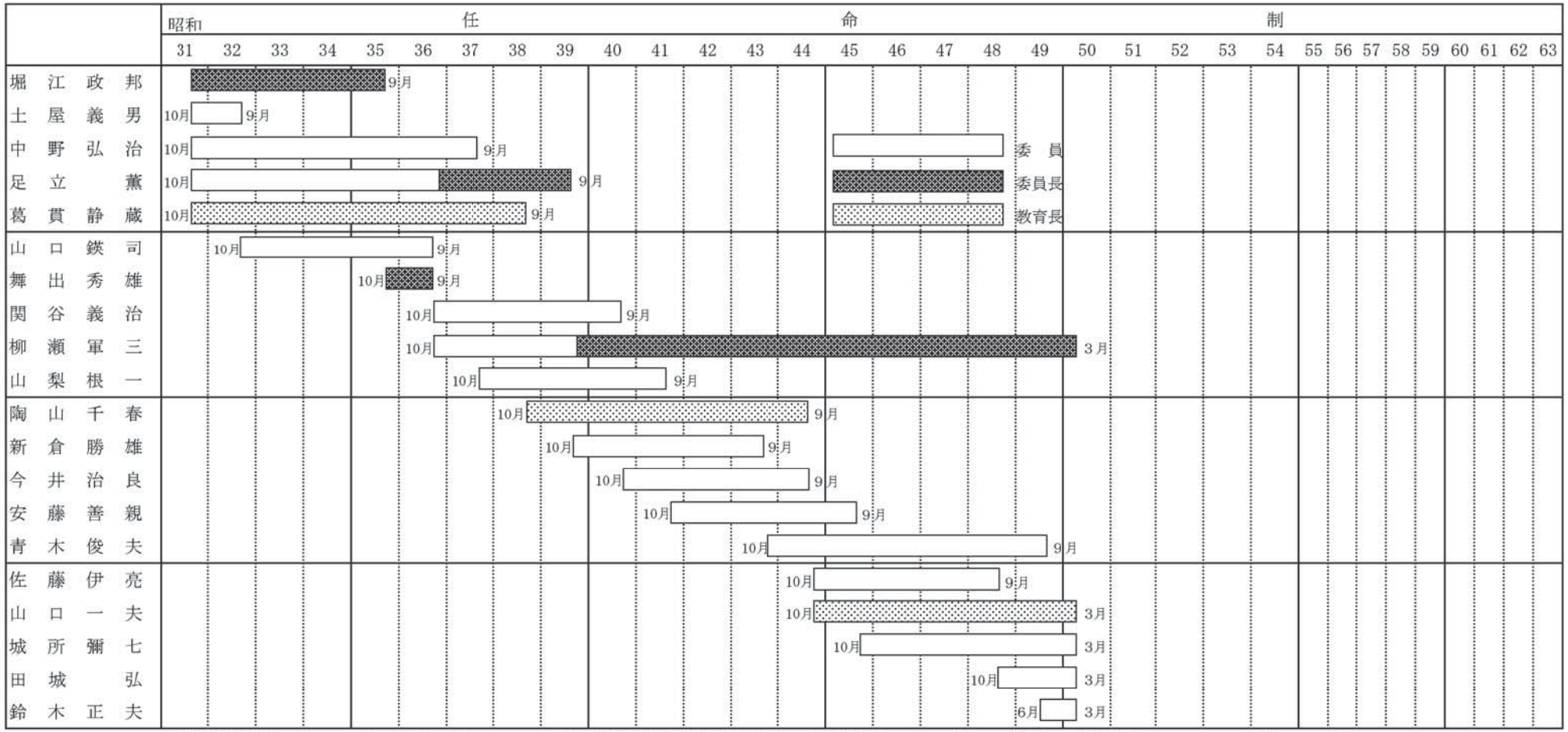
R8.10現在



【※】地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）における新教育長。

教育長（平成２９年４月１日付け任命の鍛代英雄教育長から法改正に伴う新教育長）
教育長職務代理者（平成２９年４月１日から指定）
委　員
委員長（平成２９年３月３１日付けで廃止）

1．　②　歴代教育委員会委員（伊勢原市平塚市教育組合）



【注釈】本表には、昭和３１年９月３０日以前の教育委員会法（昭和２３年法律第１７０号）に基づく教育委員については掲載していない。

■伊勢原市平塚市教育組合の変遷　　【注】現在の伊勢原中学校が対象となっていた。

昭和２３年　伊勢原町大田村城島村及び岡崎村教育組合結成
昭和３０年　２町４か村の合併により中郡伊勢原町が誕生したことに伴い、伊勢原町岡崎村及び城島村教育組合に名称変更
昭和３２年　岡崎村の一部が伊勢原町に編入合併したことに伴い、伊勢原町平塚市教育組合に名称変更
昭和４６年　市制施行に伴い、伊勢原市平塚市教育組合に名称変更
昭和５０年　伊勢原市平塚市教育組合解散

2．教育年表

注；(.)は月.日

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
明治	4		・廃藩置県(３府、302県)、文部省を創設
	5	・学制発布により、元伊勢原、白根、田中、東大竹をもって、第１大学区第２中学区第53番小学区域と定める(伊勢原小) ・上谷小学校を、上谷89番地に開校(大田小)	・学制発布。学制の趣旨を明記した太政官布告とともに国民皆学を目指し学制が公布され、日本の近代学校制度が成立。下等小学4年、上等小学4年の「４・４制」(7.2) ・太陰暦を廃止して太陽暦を採用。(12.9)
	6	・伊勢原学校を大福寺に開校(伊勢原小) ・大山学校を大山の民家に開校(大山小) ・上粕屋学校、富岡(西富岡)学校、日向学校開校	・大学教員は教授、中学教員は教諭、小学教員は訓導とした(8.12)
	7		・教員資格として、師範学校卒業の他に教員検定試験とする。教員免許状の初め(7.25)
	8	・坪之内福昌院を校舎にあて開校(比々多小)	・苗字義務化。太政官布告「平民苗字必称義務令」公布(2.13) ・学齢を満６歳から満１４歳とする。 ・小学校数：約2万4,500校、児童数：約146万人。当時の小学校の校舎の40％は寺院の借用、30％は民家の借用。就学率35.4％
	9		・廃刀令を公布(3.) ・日本初の幼稚園。東京・神田の東京女子師範学校(現＝お茶の水女子大学)構内に、幼稚園を開設。3歳から7歳の幼児のあずかり教育(11.14)
	10	・元伊勢原村宮脇274番地に移り、「恢立館」と称す(伊勢原小) ・日向学校、富岡学校合併福昌院の仮校舎から神戸に校舎を移転して「神戸学校」とする（比々多小）	・西南の役起こる(2.15) ・東京開成学校及び東京医学校を合併し東京大学設立(4.1)
	11	・大山小学校、大山384番地に移転	・大久保利通暗殺（麹町の紀尾井坂で石川県士族6人によって刺殺)(5.14)
	12	・成瀬小の前身「鳳鳴学校」を高森字白金山に新築。 ・学区制廃止にともない、伊勢原村外５ヶ村立「伊勢原学校」と改称(伊勢原小)	・琉球処分。琉球藩を廃止して沖縄県を設置。県庁は首里(4.4) ・「学区制」を廃止し、町村を基礎に小学校設置

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
明治	12(続)	・校舎狭隘のため、上谷村に校地を移し、「成簀学校」と称す（大田小）	
	13		・各府県に師範学校設置義務化。 ・天長節(天皇の誕生日)で「君が代」が国歌として初めて演奏された。宮内省雅楽課の林広守がこの年に作曲したとされている。(11.3)
	14	・大山小学校、大山310番地に移転	・「小学校教則綱領」制定。小学校は初等・中等・高等となる。(5.4) ・教科の内容、時数等を明記(7.9) ○小学校の教科 初等科：修身、読書、修辞、唱歌、体操 中等科：初等科に加え、地理、歴史、図画、博物、物理、裁縫(女子) 高等科：中等科に加え、化学、生理、幾何、経済(女子は家事経済)
	16		・教科書の採択認可制度開始（7.31)。
	19		・小学校令、中学校令、師範学校令を公布。小学校が尋常小学校(４年)と高等小学校(４年)の２段階となる。(4.10)
	20		・尋常中学校の就学率45%(実際の通学率は27%)
	21		・学生生徒へ健康検査を行うよう訓令 ・市町村制を公布(4.25)
	22		・大日本帝国憲法を発布(2.11)
	23	・大山小学校、大山町大字慈雲山972番地に移転	・府県制・郡制公布(5.17) ・教育勅語(教育方針)発布(10.30)
	27		・高等中学校を高等学校と改称(6.25) ・日清戦争(8.1) ・実業補習学校制度できる
	30		・古社寺保存法により初の国宝指定(法隆寺金堂、中尊寺金色堂)(12.28)
	32		・中学校令改正(中等教育機関を①男子の高等普通教育(中学校：5年制)②女子の高等普通教育(高等女学校：4年制を基本)、③実業教育(実業学校：3年制)の三系統に体系化
	33		・小学校令を改正し義務教育である尋常小学校を4年に統一。
	35		・小学校への通学率68.4%
	37		・日露戦争(2.10)
	39	・大山小学校校舎新築	・上野に初の帝国図書館が開館(3.20)
	40		・小学校令を改正し尋常小学校を6年、高等小学校を２年とする。(3.21)

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
明治	45		・タイタニック号沈没(4.15) ・大正と改元(7.30)
大正	3	・大田小学校下谷1479番地に新校舎竣工	・第１次世界大戦勃発(6.28)
	4	・伊勢原小学校、田中境に土地を購入し旧校舎を移転し新校舎築	
	5	・成瀬小学校南校舎新築	
	6	・大山小学校大山別所内に校舎改築	
	9		・第１回箱根駅伝開催４校の参加(2.1)
	10		・文部省、通俗教育を社会教育に改称(6.23) ・教育評議会を設置(7.9) ・尺貫法からメートル法に統一(4.11)
	12		・盲学校、聾学校令を公布し道府県に設置を義務化 ・関東大震災発生M7.9(9.1)
	13		・丹沢地震死者19人(1.15)
	14	・比々多小学校本館２階校舎竣工	・ラジオ放送開始(3.1) ・治安維持法案を可決(3.7)
	15		・青年訓練所制度できる ・昭和と改元(12.25)
昭和	2	・高部屋小学校、本館、南館、講堂竣工 ・成瀬小学校２階校舎新築と校地拡張	・世界恐慌が起こる(3.22) ・小田急線開通(4.1)
	3	・私立伊勢原実科女学校を伊勢原町大福寺に開校（県立伊勢原高）	
	4	・大田小学校校地を拡張し、正面校舎及び講堂を新築	・大学卒業者の就職難深刻化(東大卒の就職率約30%)
	5		・昭和２年の世界恐慌が日本に波及 ・冥王星発見(2.18)
	6		・満州事変勃発(9.18)
	7	・大山小学校現在地大山209番地に移転	・五.一五事件
	9	・八幡台遺跡国指定史跡となる	・室戸台風小学生676人が犠牲(9.21)
	10		・実業補習学校及び青年訓練所を総合して青年学校ができる
	11		・第１回芥川・直木賞
	12		・二.二六事件
	14	・伊勢原小学校中央校舎東側５教室と昇降口増設	・第２次世界大戦始まる(9.1) ・青年学校が義務制となる満12歳から19歳以下の男子(4.26)
	16		・尋常小学校を国民学校と改称し、教化を国民科、理数科、体練科、芸能科に統合 ・太平洋戦争勃発(11.29)
	18		・学生の徴兵猶予を停止、義務教育８年制を無期延期
	19		・国民学校初等科児童の集団疎開決定
	20		・戦争終結(8.15) ・GHQによる軍国主義者等の追放、終身、日本歴史、地理の授業停止

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
昭和	22		・日本国憲法の施行、教育基本法、学校教育法制定(6・3・3・4制を規定) ・学習指導要領を発表
	23	・この頃各学校にP・T・A発足する ・伊勢原中学校第1期(1,2号棟)2階校舎竣工	・帝銀事件(1.26) ・新制高等学校が発足(学区制・男女共学制、総合性の3原則) ・教育委員会制度を創設(教育委員は公選制(11.1)
	24	・伊勢原高等学校県立となる ・この頃各小学校で給食はじまる	・社会教育法公布(6.10) ・私立学校法公布(12.15)
	25	・伊勢原小学校中央校舎裏へ給食室新設 ・伊勢原中学校第2期(3号棟)2階校舎竣工	・図書館法公布(4.30) ・文化財保護法公布(5.30)国宝は重要文化財に ・朝鮮戦争勃発(6.25) ・地方公務員法公布(12.13)
	26	・伊勢原町自治警廃止され、建物は伊勢原公民館となる ・大山中学校舎改築	・対日平和条約、日米安全保障条約調印(9.8)
	27	・比々多小学校北校舎改築	・中央教育審議会設置(6.6) ・教育委員会の全市町村全面設置(11.1)
	28	・大田小学校北側校舎竣工 ・成瀬公民館竣工	・学校図書館法公布(8.8) ・NHK東京ﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ開局(5.13)
	29	・町村合併(伊勢原町、大山町、高部屋村、比々多村、成瀬村、大田村) ・比々多小学校南校舎改築竣工 ・伊勢原小学校東部4教室を増築 ・成瀬小学校創立75周年記念式典 ・伊勢原中学校体育館竣工	・アメリカがビキニ環礁で水爆実験(3.1) ・義務教育諸学校における教育の中立の確保に関する臨時措置法公布(6.3) ・学校給食法公布(6.3)
	31	・岡崎村の一部編入合併	・就学困難児童生徒就学奨励援助法公布(3.30) ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律公布(教育委員の任命制10.1) ・全国抽出学力調査開始(9.28)
	32	・成瀬中学校創立10周年記念式典 ・伊勢原中学校創立10周年記念式典	・国際連合に加盟(3.8)
	33	・伊勢原小学校東部4教室を増築 ・伊勢原中学校特別教室完成	・学校保健法公布(4.10) ・義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律公布(5.1) ・文部省小中学校学習指導要領告示 ・伊勢湾台風死者、行方不明者5,098人(9.26)
	35	・大山小学校給食室完成 ・高部屋小学校給食室完成	・安保条約反対闘争(6.15) ・閣議で国民所得倍増計画を決定(12.27)
	36	・教育委員の定数3人から5人となる ・山王中学校新建設地土地売買契約成立	・スポーツ振興法公布(6.16) ・中学校2・3年全員5教科の全国一斉学力調査を実施

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
昭和	37	・伊勢原小学校第１期３階建鉄筋校舎竣工 ・統合中学校として山王中学校開校 ・伊勢原小学校創立90周年記念式典 ・山王中学校第１期３階建鉄筋校舎竣工 ・伊勢原中学校プール完成	・義務教育諸学校の教科用図書の無償に関する法律公布(3.31) ・全国小・中学校一斉学力調査実施(7.11)
	38	・高部屋小学校創立60周年記念式典 ・山王中学校第２期３階建鉄筋校舎竣工 ・県立青年の家竣工	・ケネディ大統領暗殺(11.22) ・義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律公布(12.21)
	39	・大山小学校創立90周年記念式典 ・大田小学校創立90周年記念式典 ・山王中学校特別教室完成 ・成瀬中学校新建設地土地売買契約成立	・オリンピック東京大会開催(10.10)
	40	・伊勢原町民憲章制定 ・山王中学校体育館竣工 ・山王中学校プール完成	・中学卒の高校進学率、全国平均で70％を超える。 ・ベトナム戦争にアメリカが介入
	41	・伊勢原小学校第２期３階建鉄筋校舎給食室竣工 ・桜台小学校敷地東大竹成願寺にきまる（土地売買契約成立） ・伊勢原中学校体育クラブ室完成 ・日向薬師収蔵庫完成	・日本の人口が１億人突破(3.31) ・丙午年に当たり出産率低下
	42	・成瀬中学校第１期３階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬中学校特別教室完成 ・伊勢原中学校創立20周年記念式典	・小笠原諸島が本土に全面復帰決定(6.26)
	43	・学区再編成委員会の答申により学区変更 ・成瀬中学校屋内運動場竣工	・３億円強奪事件発生(12.10)
	44	・桜台小学校開設（伊勢原小学校内併設） ・大山小学校プール完成 ・高部屋小学校第１期３階建校舎竣工 ・成瀬小学校創立90周年記念式典 ・桜台小学校第１期４階建鉄筋校舎竣工 ・大山寺収蔵殿完成	・小中学校全学年、教科書が無償となる(4.1) ・アポロ１１号が月面着陸に成功(7.20)
	45	・伊勢原小学校知的障害学級新設 ・桜台小学校屋内運動場竣工 ・成瀬中学校プール完成 ・伊勢原武道館竣工	・高校進学率８２.1％ ・著作権法公布（保護期間が５０年となる） ・大阪で日本万国博覧会開催(3.14)

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
昭和	46	・市制施行 ・比々多小学校第１期３階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬小学校第１期３階建鉄筋校舎竣工 ・伊勢原小学校プール完成 ・桜台小学校校地拡張 ・伊勢原中学校知的障害学級新設 ・伊勢原公民館東大竹419番地に建設	・小学校学習指導要領全面改定
	47	・高部屋小学校、大田小学校校地拡張（財団法人伊勢原市開発公社取得） ・大田小学校プール完成 ・桜台小学校第２期３階建鉄筋校舎竣工	・沖縄返還(5.15) ・日中国交正常化(9.25)
	48	・高部屋小学校プール完成	・ベトナム戦争終結(4.30) ・筑波大学設置(10.1) ・学制発布百年記念式典(10.5)
	49	・成瀬小学校第２期３階建鉄筋校舎竣工 ・大山小学校３階建鉄筋校舎竣工 ・比々多小学校プール完成	・学校教育法一部改正(6.1教頭職法制化)
	50	・大田小学校第１期３階建鉄筋校舎竣工 ・桜台小学校プール完成 ・伊勢原市平塚市教育組合立伊勢原中学校を解散し、市立伊勢原中学校を開校	・日本女性エベレスト初登頂(9.22)
	51	・大山小学校ことばの教室開設（４月） ・伊勢原中学校第１期４階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬小学校プール完成 ・桜台第２小学校（仮称）用地取得	・教員の主任制度導入
	52	・伊勢原公民館竣工(旧市庁舎を改築)	・日航機、連合赤軍にハイジャックされる(9.28)
	53	・高部屋小学校第２期３階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬中学校第２期４階建鉄筋校舎竣工 ・竹園小学校４階建鉄筋校舎竣工 ・竹園小学校屋内運動場竣工 ・竹園小学校開校（４．１） ・緑台小学校４階建鉄筋校舎竣工 ・緑台小学校屋内運動場竣工 ・緑台小学校開校（４．１） ・大山公民館竣工	・成田空港が開港 ・宮城県沖地震(6.12)死者28人、負傷者11,028人
	54	・伊勢原小学校第３期４階建鉄筋校舎竣工 ・伊勢原小学校屋内運動場竣工 ・伊勢原小学校給食棟竣工 ・大田公民館竣工 ・緑台小学校プール完成	・初の国公立大学共通一次学力試験実施(1.13)

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
昭和	54	・竹園小学校プール完成	
	55	・成瀬小学校第３期３階建鉄筋校舎竣工 ・成瀬小学校屋内運動場竣工	・小学校学習指導要領の改正
	56	・成瀬公民館竣工 ・中学校分離校(仮称)用地取得(２月) ・高部屋小学校屋内運動場竣工(３月) ・比々多小学校第２期３階建鉄筋校舎竣工(３月) ・比々多小学校屋内運動場竣工(３月) ・大田小学校第２期３階建鉄筋校舎竣工（３月) ・大田小学校屋内運動場竣工(３月) ・比々多公民館竣工(３月) ・大山小学校プール完成(７月) ・中沢中学校プール完成(８月)	・中学校学習指導要領の改正 ・中央教育審議会「生涯教育について」答申
	57	・山王中学校第３期３階建鉄筋校舎竣工(３月) ・高部屋公民館竣工(３月) ・中沢中学校４階建鉄筋校舎竣工（３月) ・中沢中学校屋内運動場竣工(３月) ・中沢中学校開校(4.1) ・伊勢原中学校(借地)用地取得(３月) ・伊勢原中学校(平塚市借地)用地取得(10月)	
	58	・伊勢原中学校(国有地)用地取得（２月) ・伊勢原中学校第２期４階建鉄筋校舎竣工(３月)	・大韓航空機撃墜事件(9.1)
	59	・伊勢原中学校屋内運動場竣工(２月) ・成瀬中学校第３期４階建鉄筋校舎竣工(３月) ・伊勢原南公民館竣工(３月) ・伊勢原中学校プール完成(７月) ・成瀬小学校グラウンド整備(９月)	・グリコ・森永事件(3.18) ・長野県西部地震(9.14)死者29人
	60	・中沢中学校屋外運動場照明設備完成（９月) ・図書館・子ども科学館建設準備室設置(10月)	・国立大学協会が受検機会複数化を決定(11.13) ・日航ジャンボ機、群馬県御巣鷹山に墜落(8.12)
	61	・成瀬中学校グラウンド整備(３月) ・伊勢原中学校西側擁壁築造(３月) ・伊勢原市立武道館竣工(３月) ・図書館・子ども科学館建設準備室を事務所と改称(４月)	・チェルノブイリ原発事故(4.26)
	62	・大山小学校屋内運動場･給食室竣工（２月) ・体育課を設置(４月) ・第１回「すこやかスポーツの日」（４月) ・山王中学校職員室等増築(８月)	・国鉄民営化(4.1)
	63	・外国人英語指導助手の採用(４月)	・文部省に生涯学習局発足

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
昭	64		・平成に改元(1.8)
平成	元	・成瀬小学校給食室竣工(２月) ・伊勢原小学校グラウンド整備(２月) ・図書館・子ども科学館開設(４月)	・ベルリンの壁崩壊(11.9) ・少子化始まる
	2	・山王中学校屋内運動場竣工(２月) ・大田すこやかスポーツ広場開設(７月)	・東西ドイツ統一(10.3) ・共通第一次学力試験に代えて大学入試センター試験実施
	3	・小・中障害児学級介助員配置開始(４月) ・中央公民館竣工(10月) ・児童コミュニティクラブ事業開始(10月)	・雲仙普賢岳で火砕流発生(5.23)
	4	・中学校４校コンピュータ教室完成(９月)	・学校週５日制(毎月第二土曜日休校)(9.12) ・PKO法案成立(6.19)
	5	・成瀬中学校屋内運動場竣工(１月) ・教育センター開設(４月) ・板戸児童館竣工(４月) ・第１回青少年議会開催(８月) ・成瀬小学校分離校用地取得(5・6年度)	・文部省事務次官通知により業者テストの締め出し決定(2.22) ・学校教育法施行規則の一部改正(障害児の通級指導の充実)(1.28)
	6	・比々多小学校グラウンド整備(３月) ・東海学級開設(４月) ・大田小学校情緒障害学級新設(４月) ・適応指導教室開設(４月)	・文部省、いじめ対策緊急会議を開催(12.9) ・松本サリン事件(6.27)
	7	・青少年センター開設　県から委譲(４月)	・学校週５日制(毎月第二・四土曜日休校) ・阪神淡路大震災(1.17) ・地下鉄サリン事件発生(3.20)
	8	・図書館延長開館実施(４月) ・第１回いせはら市展開催(５月)	・大阪府でＯ－１５７による集団食中毒発生(7.15)
	9	・成瀬小学校分離新設校校舎建築工事開始(３月) ・高部屋小学校肢体不自由学級新設(４月)	・神戸市須磨区小学生殺害事件発生(6.26) ・ダイオキシン対策で学校のごみ焼却炉の廃止(10.30)
	10	・伊勢原小学校１・２期校舎耐震補強工事(９月)	・学校教育法の一部改正で中高一貫教育の導入が可能に(6.5)
	11	・石田小学校竣工(３月) ・石田小学校開校(４月) ・日向ふれあい学習センター開設(４月) ・児童コミュニティクラブ事業子育て支援課へ移管(４月) ・比々多小学校１期校舎耐震補強工事(９月)	・国旗及び国家に関する法律が施行(8.13) ・新規高卒者の就職率89.9% ・男女雇用機会均等法施行セクシャルハラスメント防止義務化
	12	・伊勢原中学校情緒障害学級新設(４月)	・学校教育法施行規則の一部改正(1.21) ・ストーカー規正法施行

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
平成	12（続）	・山王中学校肢体不自由学級新設（４月） ・成瀬小学校１期校舎耐震補強工事（９月）	
	13	・山王中学校グラウンド整備（３月） ・桜台小学校公共下水道接続工事（９月） ・山王中学校１期校舎耐震補強工事（９月） ・伊勢原小学校１期校舎トイレ改造工事（11月）	・文部科学省発足(1.6) 中央教育審議会発足 教育再生会議が教育再生実行会議に ・大阪教育大学附属池田小学校事件（児童８名死亡）発生(4.26) ・子ども読書活動の推進に関する法律が成立(12.12) ・同時多発テロ発生(米；9.11)
	14	・桜台小学校屋内運動場竣工（３月） ・小学校指導補助員配置開始（４月） ・図書館エル・ネット（教育情報衛星通信ネットワーク）運用開始（６月） ・大山小学校校舎耐震補強工事（９月） ・図書館「すこやか親子ブックスタート」（９月） ・桜台小学校１期校舎耐震補強工事（10月） ・比々多小学校１期校舎トイレ改造工事（11月）	・小中学校学習指導要領の改定（ゆとり教育で授業内容の３割削減） ・完全学校５日制 ・文部科学省が道徳読本「心のノート」を全国小・中学生に配布
	15	・図書館・子ども科学館開館日数拡大（４月） ・中学校指導補助員配置開始（４月） ・竹園小学校弱視障害学級新設（４月）	・文部科学省内に「子どもの居場所づくり推進室」を設置(9.19)
	16	・成瀬小学校２期校舎耐震補強工事（１月） ・比々多小学校増築校舎竣工（３月） ・石田小学校情緒障害児学級新設（４月） ・大田小学校１期校舎耐震補強工事（９月） ・成瀬中学校２期校舎耐震補強工事（９月） ・全小中学校校内ＬＡＮ開始（10月） ・教科用図書単独採択への移行(11月)	・鳥インフルエンザ発生(1.12) ・新潟県中越地震発生(10.23)
	17	・比々多小学校給食室竣工(３月) ・中沢中学校　肢体不自由学級新設（４月） ・小学校第１学年の３５人学級編制開始（４月） ・子ども読書フェスタ（１回目）開催（４月） ・東海大学付属図書館との相互利用開始（８月） ・大田小学校２期校舎耐震補強工事（９月） ・子ども科学館入館者１００万人達成（９月）	・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により学校運営協議会の設置が可能(4.1) ・栄養教諭制度の施行(4.1) ・義務教育費国庫負担割合が１／２から１／３へ(11.3) ・アスベスト問題が深刻化(7.29)

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
平成	17（続）	・伊勢原中学校１期校舎耐震補強工事（10月） ・図書館インターネット所蔵検索開始（10月） ・全小中学校インターネット光回線接続開始（10月）	
	18	・スクールランチ(業者弁当の校内販売)開始 ・図書館インターネット予約開始（１月） ・図書館無料ミニギャラリー開設（３月） ・小学校第２学年の３５人学級編制開始（４月） ・図書館会議室夏期学習室として開放（７・８月） ・高部屋小学校屋内運動場アスベスト撤去業務（８月） ・大田小学校屋内運動場アスベスト撤去業務(８月) ・伊勢原小学校３期校舎耐震補強工事（10月） ・高部屋小学校１期校舎耐震補強工事（10月） ・山王中学校２期校舎耐震補強工事（10月）	・認定こども園制度スタート(10.1) ・富山県の高校で必履修科目を履修させていなかった問題が発覚(10.16) ・教育再生会議が「いじめ問題への緊急提言」を公表(11.29) ・新教育基本法が成立(12.22)
	19	・図書館ＣＤ貸出開始（１月） ・中沢中学校屋内運動場防水改修工事（３月） ・竹園小学校シャワー設備設置工事（３月） ・桜台小学校給食室等給水管改修工事（８月） ・中沢中学校シャワー設備設置工事（９月） ・山王中学校１期校舎消火管改修工事（12月） ・高部屋小学校２期校舎耐震補強工事（10月） ・竹園小学校校舎耐震補強工事(10月) ・緑台小学校屋内運動場耐震補強工事（10月）	・改正少年法が施行(11.1) ・全国学力・学習状況調査の実施 ・食品偽装問題発覚 ・超高齢社会を迎える
	20	・竹園小学校屋内運動場屋根防水改修工事（３月） ・成瀬小学校プール改築工事（３月） ・伊勢原小学校１・２期校舎サッシ等改修工事（９月） ・比々多小学校職員室等改修工事（10月） ・高部屋小学校２期校舎トイレ改修工事（10月）	・改正児童虐待防止法施行(4.1)

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
平成	20（続）	・山王中学校１期校舎サッシ等改修工事（10月） ・成瀬小学校３期校舎耐震補強工事（10月） ・緑台小学校校舎耐震補強工事(10月) ・成瀬中学校１期校舎耐震補強工事（10月）	
	21	・大田小学校屋内運動場耐震補強工事（８月） ・大田小学校１期校舎トイレ改修工事（９月） ・伊勢原中学校１期校舎トイレ改修工事(10月)	・新型インフルエンザ発生(５月)
	22	・比々多小学校屋内運動場耐震補強工事(1月) ・成瀬小学校屋内運動場耐震補強工事（２月） ・小学校地上デジタル放送設備工事（３月） ・高部屋公民館改修工事（３月） ・伊勢原小学校３期校舎トイレ改修工事(10月) ・桜台小学校２期校舎改築工事（12月） ・伊勢原市教育振興基本計画を策定 ・日向宝城坊保存修理工事開始	・公立高等学校授業料無償化開始(4.1)
	23	・計画停電に伴う簡易給食の実施（３月） ・桜台小学校１期校舎改修工事(３月) ・小中学校における節電行動指針による取組(６月) 前年度比較15%の電力使用制限令により 図書館・子ども科学館の10日間休館（7～9月） ・市緊急財政対策本部の設置(１０月) ・給食用食材の産地公表(１１月)	・滋賀県で中学２年生がいじめにより自殺(10月) ・東日本大震災発生(3.11) ・計画停電を実施 ・小学１年生35人学級制
	24	・通級指導教室「まなびの教室」を桜台小学校に開設（４月） ・学校と警察との相互連携に係る協定書の締結（５月） ・金環日食観測（5.21） ・成瀬小学校２期校舎トイレ改修工事（９月） ・伊勢原市生涯学習推進指針、伊勢原市子ども読書活動推進指針の策定（２月）	・中学校新学習指導要領全面実施(脱ゆとり教育)(4.1) ・中学校での武道必修化 ・東京スカイツリー開業(5.22)
	25	・伊勢原市文化財保護条例全部改正（３月） ・小学校教科担当制等推進事業の開始（４月） ・小中学校の普通教室に扇風機を設置	・いじめ防止対策推進法施行(9.28)

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
平成	26	・特色ある教育モデル推進事業の開始（４月） ・住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー」への参加（５月） ・伊勢原市いじめ防止基本方針の策定（９月） ・高部屋小学校１期・２期北校舎屋上防水及び外壁修繕工事（９月） ・成瀬小学校１期・２期校舎外壁修繕工事及び２期校舎屋上防水工事（９月） ・成瀬中学校１期校舎外壁修繕工事及び２期校舎屋上防水修繕工事（９月）	・消費税が５％から８％へ増税（4.1） ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正（教育長と教育委員長の一本化、総合教育会議の開催等）（4.1）
	27	・伊勢原市教育大綱を策定（５月） ・伊勢原小学校３期校舎（北面）外壁修繕工事（９月） ・山王中学校２期校舎外壁修繕工事（９月） ・伊勢原中学校屋内運動場屋根改修工事（９月）	・「改正公職選挙法」公布 選挙権年齢が満１８歳以上に引き下げ ・マイナンバー制度スタート（10.1）
	28	・伊勢原市歴史文化基本構想策定（１月） ・「大山詣り」が日本遺産に認定（４月） ・伊勢原小学校３期校舎（東西南面）外壁修繕工事（９月） ・竹園小学校外壁修繕工事（９月） ・成瀬小学校３期校舎エレベータ設置工事（12月）	・熊本地震発生（4.14） ・リオデジャネイロ五輪（8.5～）
	29	・通級指導教室「まなびの教室」を桜台小学校に増設（２学級→３学級） ・大山小学校校舎外壁修繕工事（９月） ・成瀬中学校３期校舎トイレ改修工事（９月） ・中沢中学校西校舎トイレ改修工事（10月） ・山王中学校３期校舎トイレ改修工事（10月）	・学校教育法施行規則の一部改正（4.1）「部活動指導員の制度化」 ・大阪府北部地震発生（6.18） ・九州北部豪雨被害（7.5） ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正（学校運営協議会の設置が努力義務化）
	30	・伊勢原市教育大綱を改定（１月） ・伊勢原市第２期教育振興基本計画を策定（２月） ・成瀬小学校受水槽更新工事（９月）	・道徳の教科化（小学校） ・学校教育法の一部改正（6.1公布）「デジタル教科書の使用可」 ・西日本豪雨被害（6.28～7.8） ・北海道胆振東部地震発生（9.6） ・平昌冬季五輪（2.9～）
	31	・青少年センター、日向ふれあい学習センター閉館（３月） ・旧大田ふれあいセンターの施設に大田公民館の機能を移管（４月）	・道徳の教科化（中学校） ・令和に改元（5.1）

年号		伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
令和	元	・成瀬小学校３期校舎・体育館トイレ改修工事（10月） ・比々多小学校２期校舎・体育館トイレ改修工事（11月）	・学校教育の情報化の推進に関する法律（6.28公布） ・消費税率１０％へ引上げ(10.1)
	2	・旧大田公民館施設を解体除却（２月） ・小中学校への空調設備工事（３月） ・伊勢原市文化財保存活用地域計画作成（３月）	・小学校新学習指導要領全面実施(4.1) ・新型コロナウイルス発生（１月）
	3	・小中学校におけるタブレット端末の導入（３月） ・中学校給食（選択制デリバリー方式）を全校で開始（４月） ・伊勢原市文化財保存活用地域計画の文化庁長官の認定（７月） ・いせはら電子図書館の開設（10月） ・大田小学校２期校舎・体育館等トイレ改修工事（10月）	・中学校新学習指導要領全面実施(4.1) ・東京五輪（7.23～）
	4	・伊勢原市学校施設個別施設計画を策定（３月） ・伊勢原市公民館施設個別施設計画を策定（３月） ・伊勢原市立図書館・子ども科学館個別施設計画を策定（３月） ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置（３月） ・地域学校協働活動推進員の配置（６月） ・竹園小学校西棟トイレ改修工事（９月） ・高部屋小学校１期校舎・体育館トイレ改修工事（10月）	・小学校高学年の一部教科で「教科担当制」が開始（4.1） ・生徒指導提要改訂〔12月） ・トンガ沖の海底火山が噴火（1.15） ・北京冬季五輪（2.4～）
	5	・第２次伊勢原市生涯学習推進指針の策定（３月） ・適応指導教室の移転、「教育支援教室やまどり」へ改称（８月） ・山王中学校１期校舎トイレ改修工事（10月） ・緑台小学校校舎２、３階・体育館トイレ改修工事（10月）	・こども家庭庁の設置（4.1） ・こども基本法の施行（4.1）
	6	・伊勢原南公民館空調設備更新工事（その１）（２月） ・伊勢原南公民館空調設備更新工事（その２）（９月） ・中央公民館展示ホール壁面修繕（12月）	・能登半島地震発生〔1.1）
	7	・成瀬公民館屋上防水・外壁改修工事（１月） ・中央公民館昇降機更新（リース）（２月） ・小学校給食及び小中学校教材費等（学校徴収金）公会計化（４月）	・大阪・関西万博開催（4.13～10.13）



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

令和８年度　教育要覧
令和8年10月　発行

発行者　伊勢原市教育委員会
神奈川県伊勢原市田中348番地
ＴＥＬ(0463)94－4711㈹